



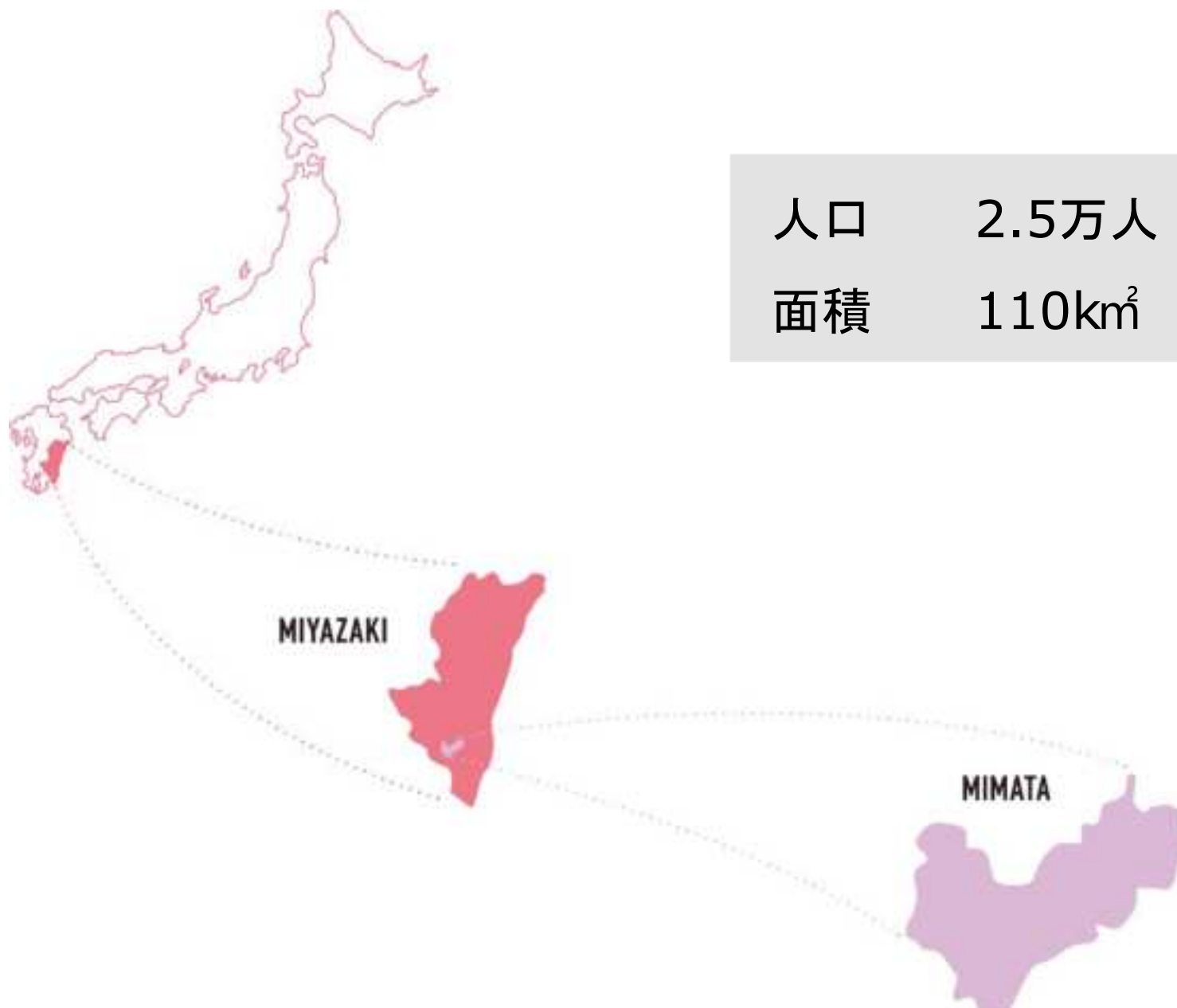
AJENDA

< 1 > 今日、伝えたいはなし

< 2 > 事例のはなし

< 3 > しくみのはなし

と、その前に三股町の紹介をします。



- ごま
- 人口微増
- 全国上位の住みたい町



本気で地域共生社会の実現を目指して
宮崎県三股町社会福祉協議会の中に設置した

「実践支援研究室」

AJENDA

< 1 > 今日、伝えたいはなし

< 2 > 事例のはなし

< 3 > しくみのはなし

今日伝えたいのは、体験や体感です。

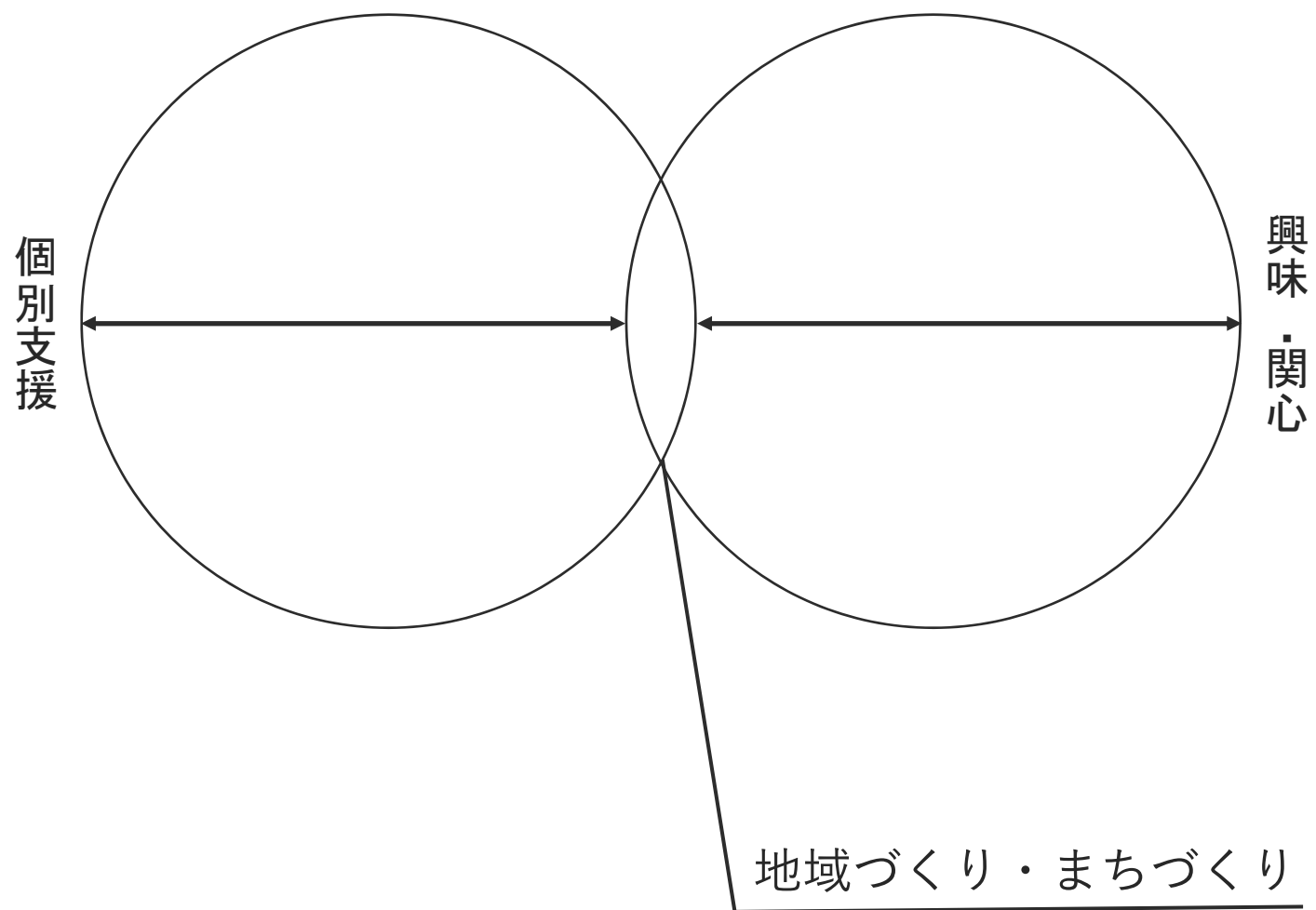
学びや実践を進めるには、インプット・
アウトプットを繋ぐ **体験・体感** が必要では。



だから、今日は事例を中心とした

体験・体感 の話をします。

そして、この図を 地図 のように使って説明します。

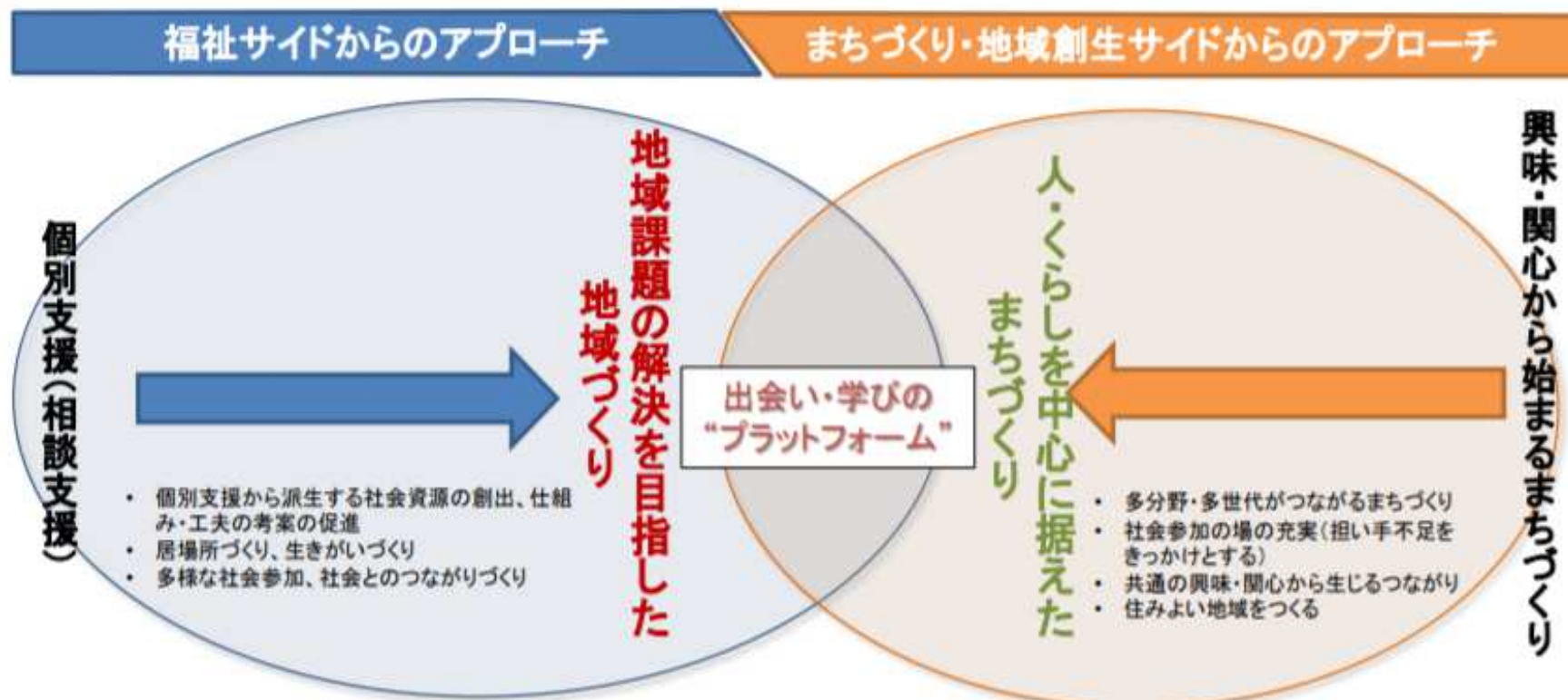


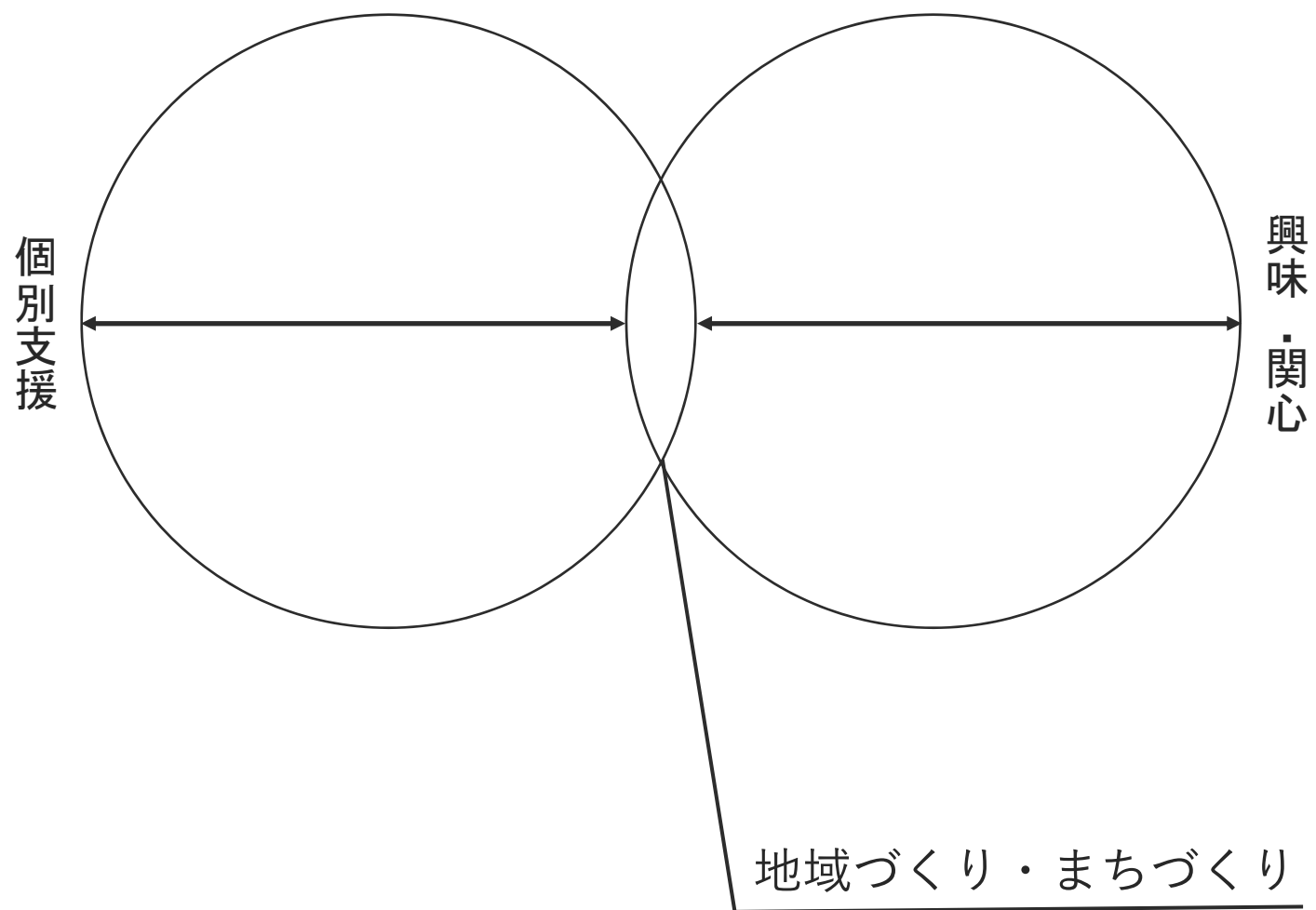
これは検討会のポンチ絵を簡略化したものです。

多様な主体による地域活動の展開における出会い・学びのプラットフォーム

令和元年7月5日「第4回地域共生社会に向けた包括的支援と多様な参加・協働の推進に関する検討会」資料(一部改変)

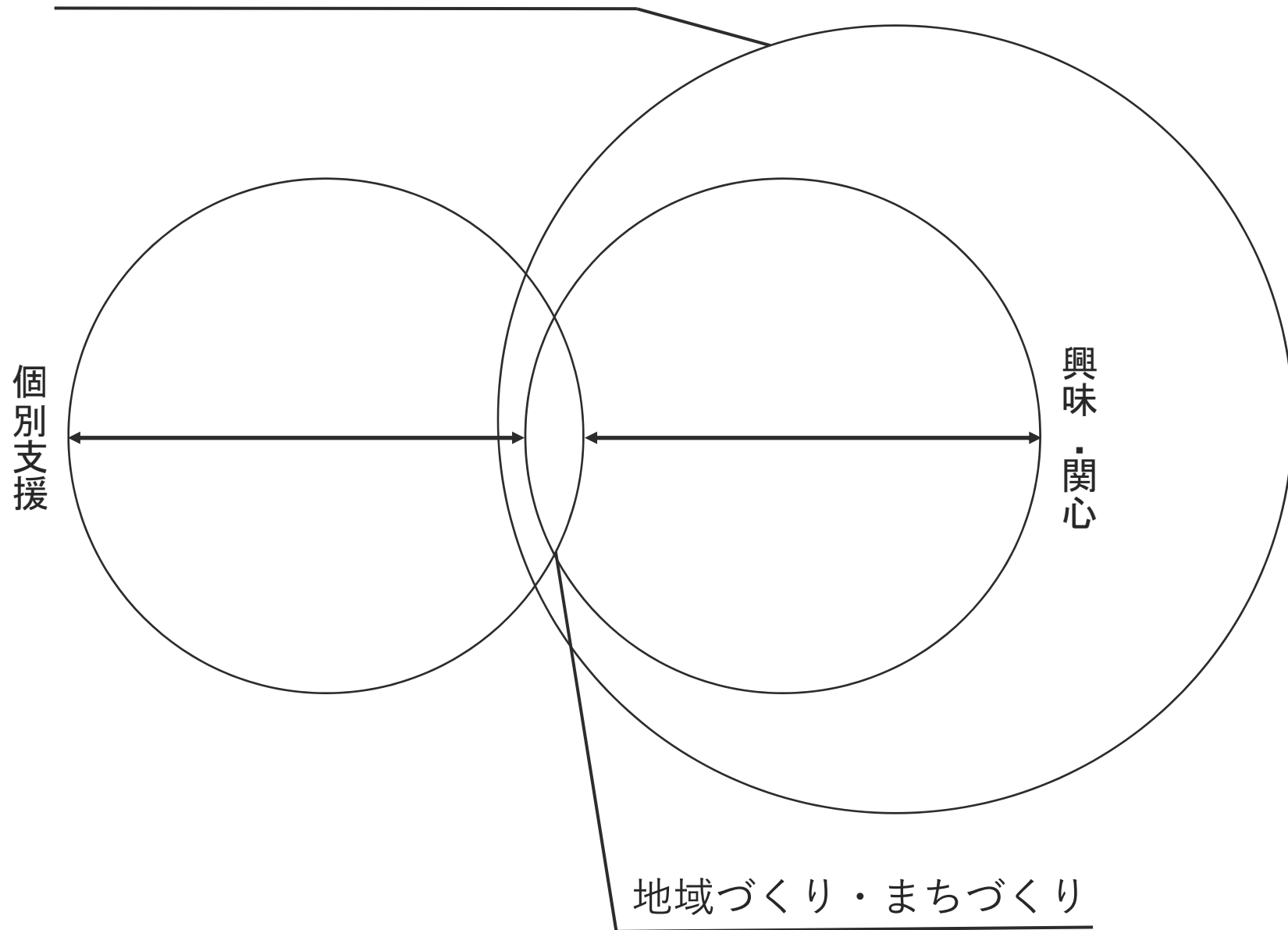
- 地域の実践をみると、「自らの地域で活躍したい」や「地域を元気にしたい」といった自己実現や地域活性化に向けた願いのもと始まったまちづくり活動が、地域の様々な主体との交わりを深め、学ぶ中で、福祉（他者の幸せ）へのまなざしを得ていくダイナミズムがみえてきた。
- そして福祉分野の個別支援をきっかけとする地域づくりの実践に関しては、個人を地域につなげるための地域づくりから、地域における課題へ一般化し、地域住民を中心とした地域づくりに開いていくことで持続性を得ていく過程が見られている。
- 一見質の異なる活動同士も、活動が変化する中で“個人”や“くらし”が関心の中心となった時に、活動同士が出会い、お互いから学び、多様な化学反応を起こす。そこから生まれた新たな活動が地域の新たな個性となり、地方創生につながることもある。
- このような化学反応はさまざまな実践においてみられており、今後の政策の視点として、地域において多様な主体が出会い学びあう「プラットフォーム」をいかに作り出すか、という検討を行っていくことが求められている。





そして、実は「人のくらし」は右に寄っているのでは・・・

人のくらし
(人やリソースが集まりやすい)



それでは、具体的な話をします。

AJENDA

< 1 > 今日、伝えたいはなし

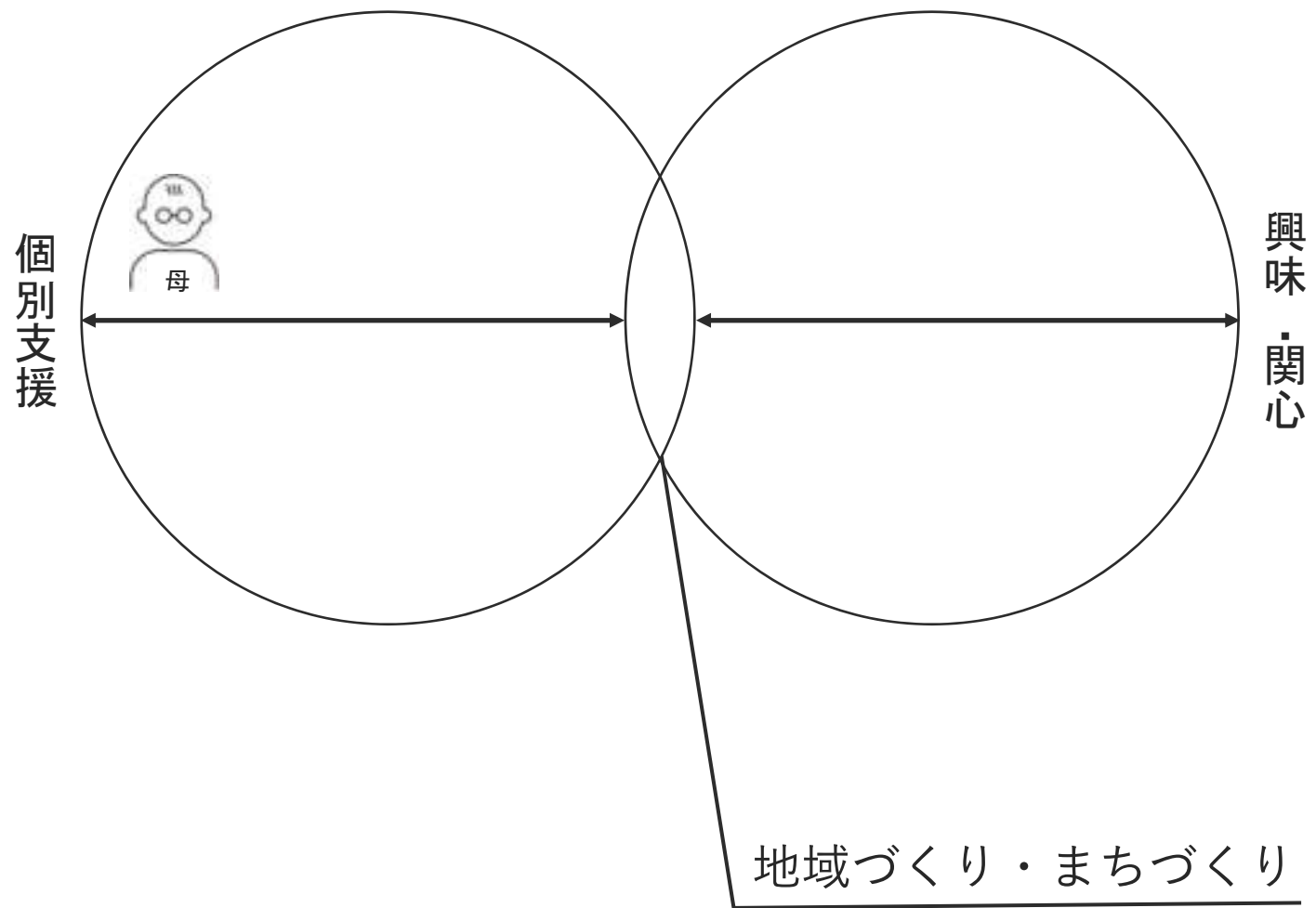
< 2 > 事例のはなし

< 3 > しくみのはなし

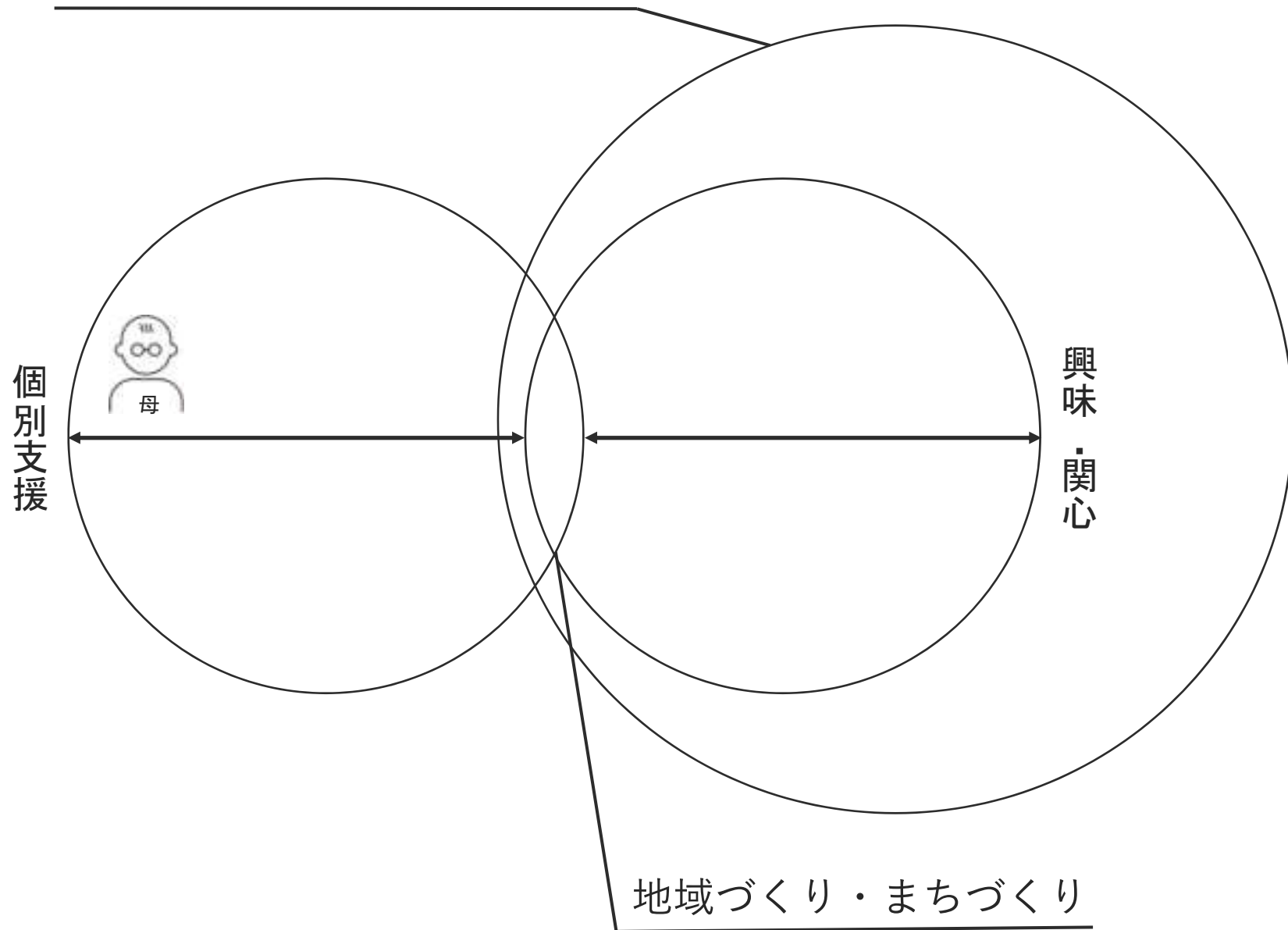
CASE- 1



1 0 人家族の生活に困り感を持った母の事例



人のくらし
(人やリソースが集まりやすい)



どうしても現代の雇用システムに馴染めないお母さん

＼みんなで考えよう／

社会問題 井戸端会議

シャカイモンダイイドバタカイギ

地域の問題は、社会問題の最前線

異分野のアイデアを実装させる

＼みんなで考えよう！

社会問題 井戸端会議

シャカイモンダイイドバダカイギ

Session 01
X KIMAMA
PRODUCTS



みんな
考えたい！

- ① 雇用システムになじめない人って？
- ② キママなものづくりの可能性って？
- ③ 地域のプロダクトのアイデアを出そう！

handsup!

会議中、質問タイム以外の時もスマホで質問をすることができます。
気になったことや意見などどんどん書き込んでみてください。



右のQRコードを読み込み、入室してください。
もしくは、handsup!のwebページに認証番号「6444」を入力し入ってください。
<https://handsup.cloud/>



SSID

COME

Wi-Fi

COME-WiFi

QRコードを読み込むとWi-Fiに接続されますが、まれにうまくいかない場合は、パスワードを入力してみてください。



communitydesignlab



community_designlab

キママなものづくりと働き方を考える。





廃業する衣類生産工場のミシン



地域の空家

**KIMAMA
PRODUCTS**

キ
マ
マ
デ
ー
ジ
ー
ト



地域のセレクトショップが参画

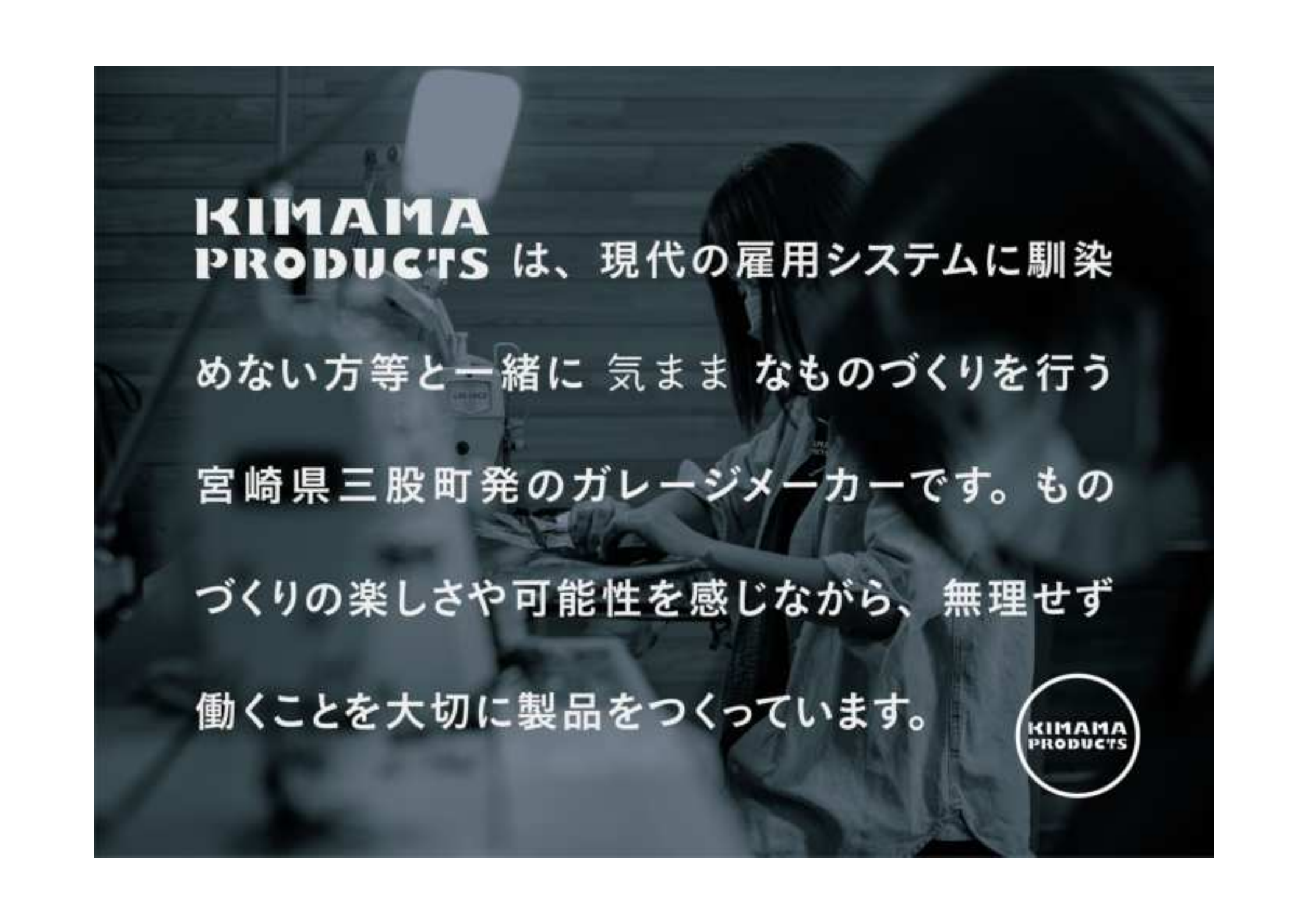
OFFA LIVING



そういった掛け算で生まれた活動

そういった掛け算で生まれた活動

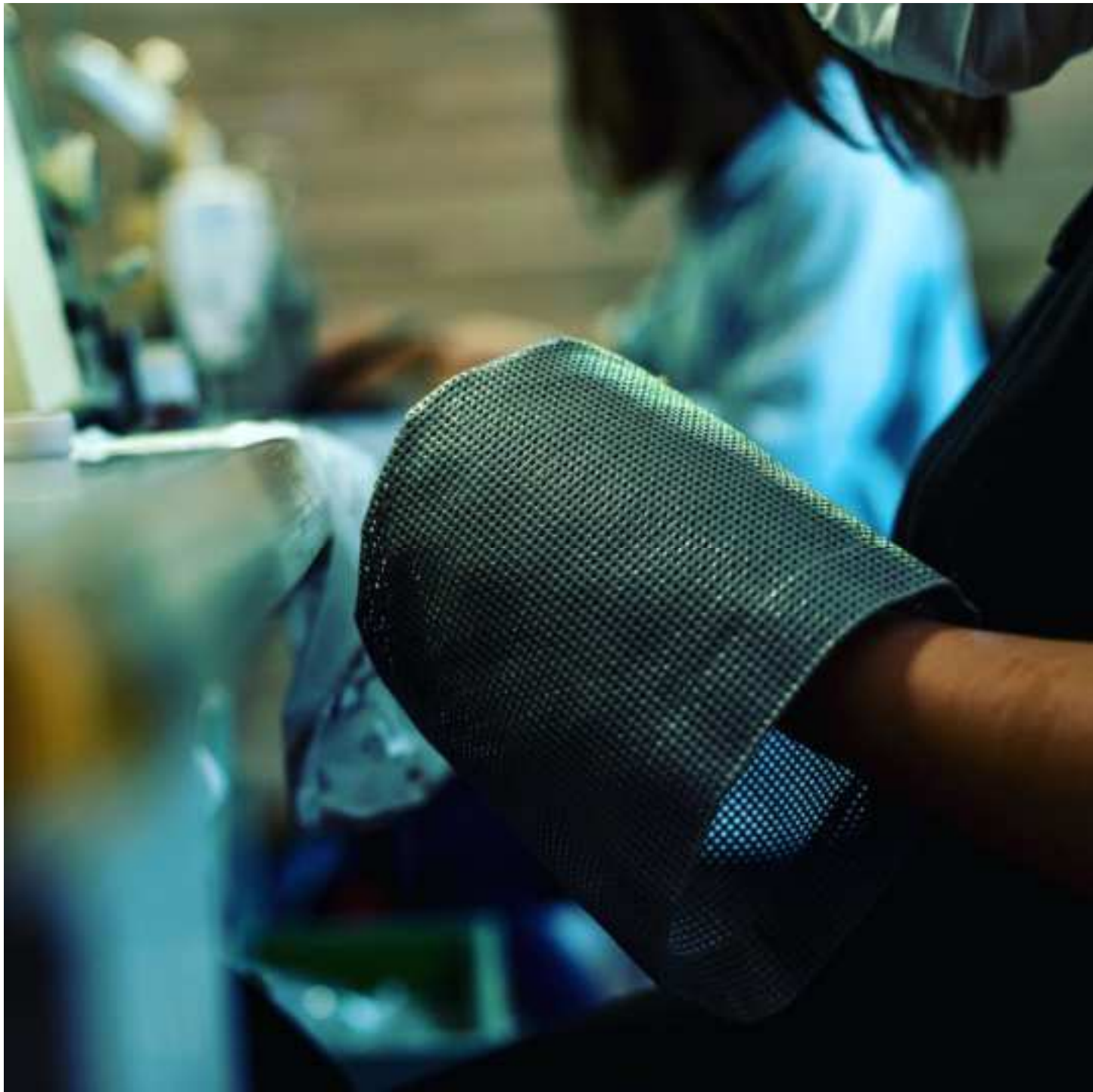


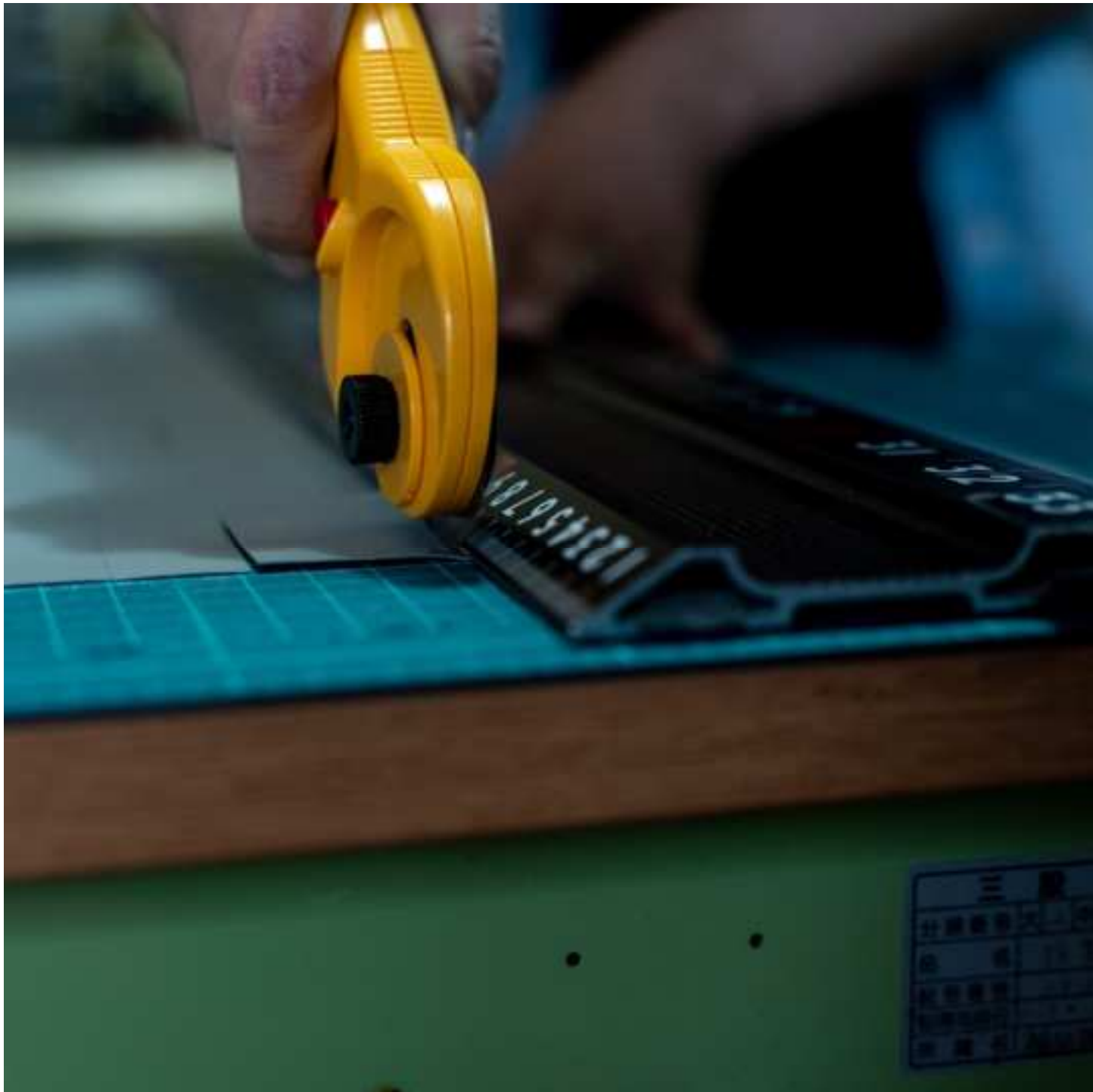
A person is working at a sewing machine in a workshop. The background is dark and slightly blurred, showing other people and equipment. The text is overlaid on the image.

**KIMAMA
PRODUCTS**

は、現代の雇用システムに馴染
めない方等と一緒に 気まま なものづくりを行う
宮崎県三股町発のガレージメーカーです。もの
づくりの楽しさや可能性を感じながら、無理せず
働くことを大切に製品をつくっています。







 kimama_products





 kimama_products

 kimama_products







どんなことが起きたのか？

○お母さんは毎日作業場に来れるようになりました。

○多様な人との接点が増えてきました。

他にも



KIMAMA PRODUCTS POPUP

蔦屋書店エンクロス店

11/3-11/8



community
DESIGN LAB.

encross

2020 GOOD DESIGN GOLD AWARD



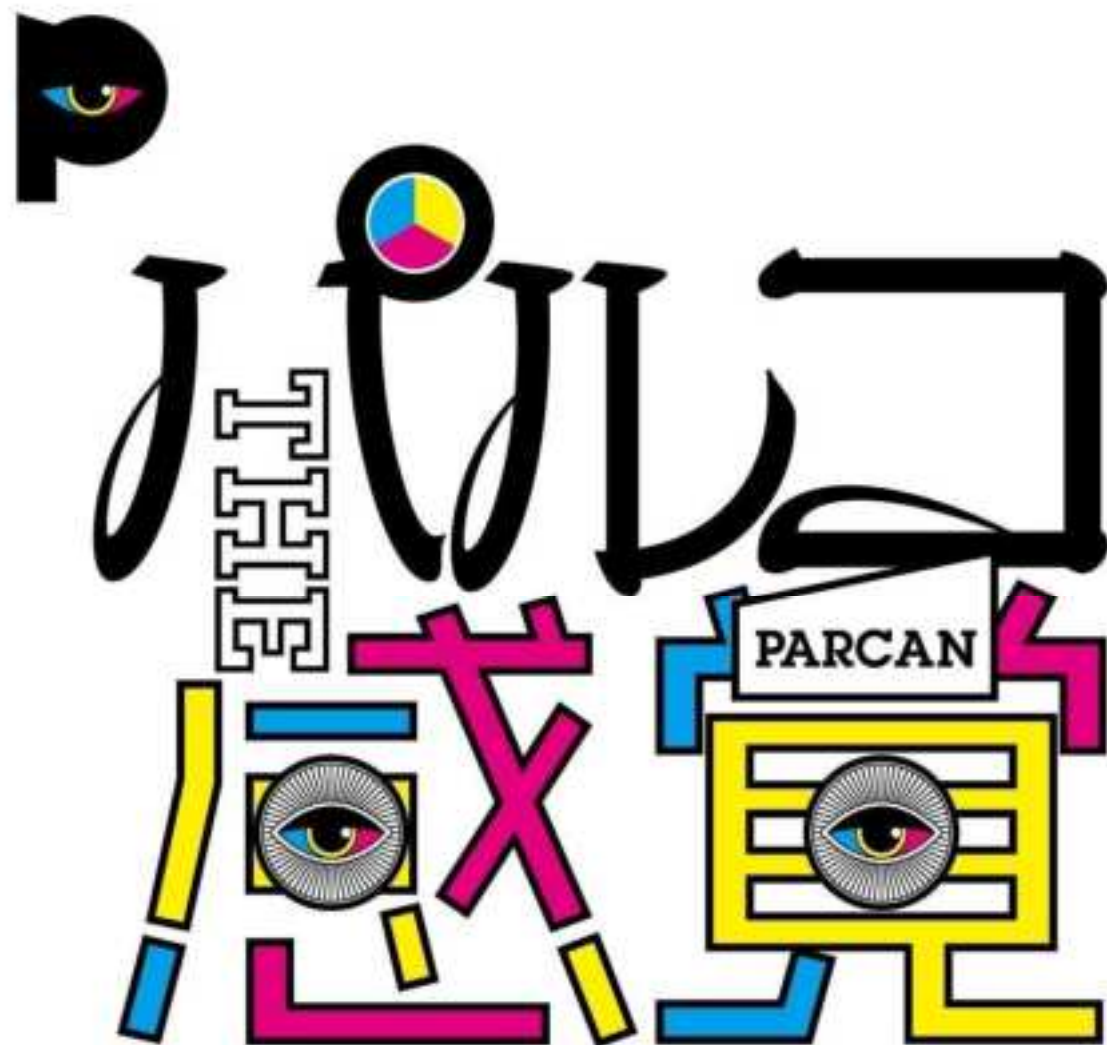
「気まま」じゃないと働けない。
もっと
気ままに働く
世の中に。



三陸町社会福祉協議会より発足したKIMAMAPRODUCTS。歴代の雇用システムに馴染めない方などと一緒に、工業用ミシンなどを使って“気まま”なもののづくりを行っています。プロダクトの売り上げは経費を除いた100%を、様々な状況にある子供の支援に使っています。

community
DESIGN LAB.

2025 200 2025



3F
本館

FUKUOKA PARCO
PARCO FACTORY



令和四年六月十一日〜六月二十六日

時に令和4年

新たな感性が、新たに街を彩る
感覚を広げよ
感覚時代への要求に
感覚を必要とし、それを活用しながら共通言語を生み出し、「集団思考」を育んでいかねばならない。

人生が芸術、表現、歴史、経験と密接であるように、文化リテラシーを持つ
感覚を必要とし、それを活用しながら共通言語を生み出し、「集団思考」を育んでいかねばならない。

THE文明開化故に愛
九州二円のカルチャーが集う、
16日間

THE文明開化故に愛

パール「感覚」



それは、時に新しい感覚だ。

多分野とのつながりも。





掛け算から、新たなプロダクツラインも。

資材

KIMAMA
PRODUCTS

シザイハイザイ







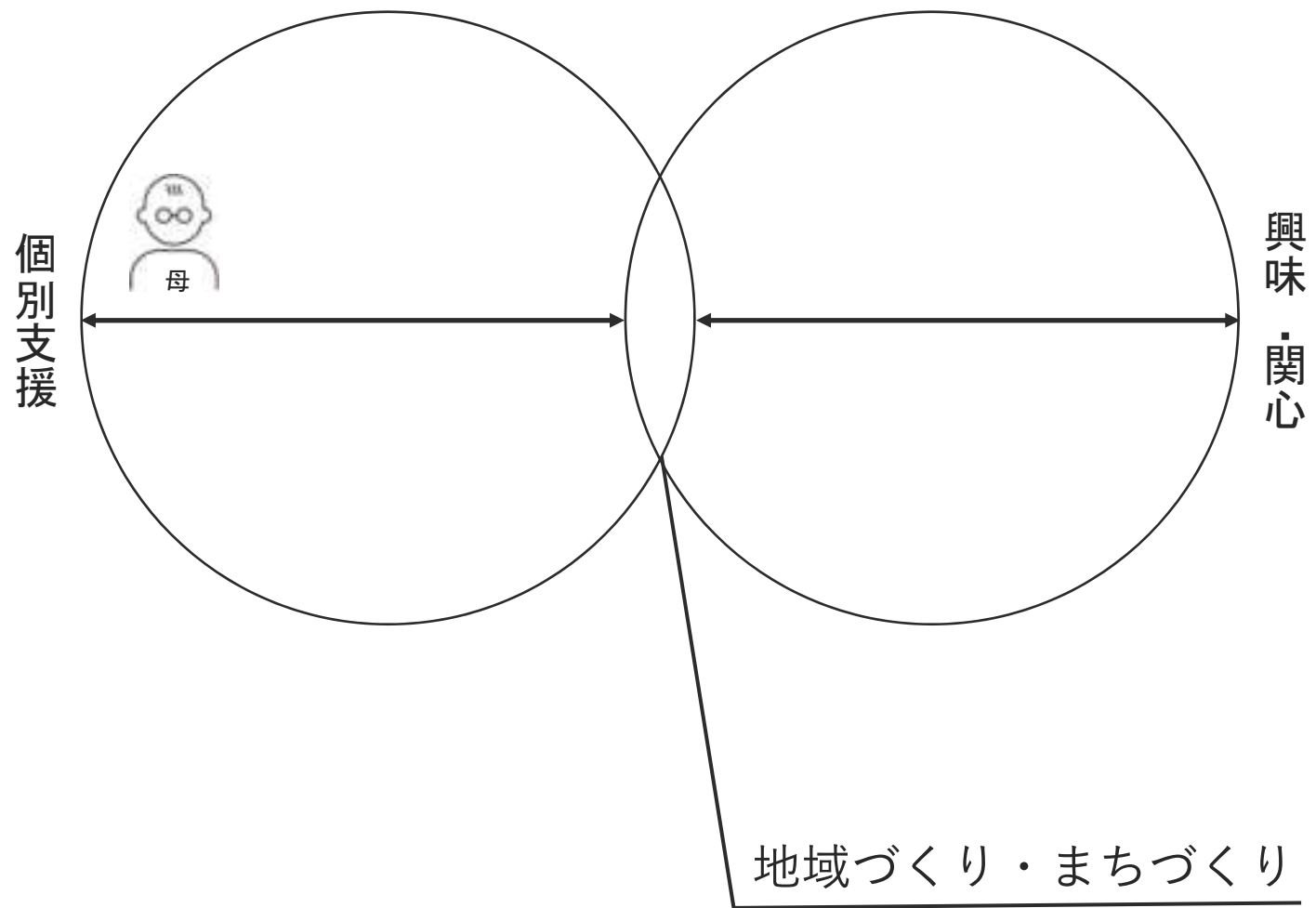




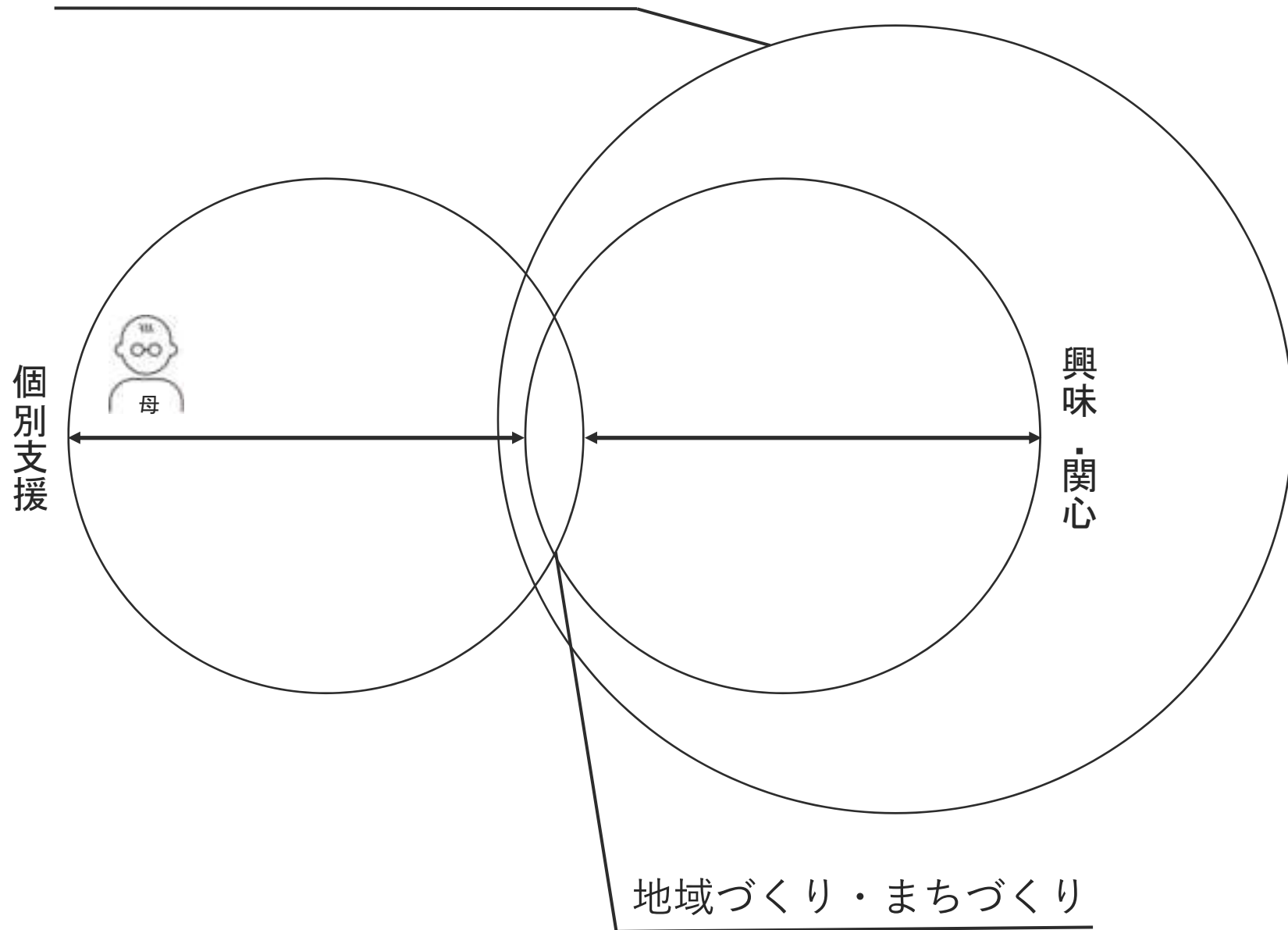


そして同じようなお母さんたちも
「キママプロダクツ」のメンバーに。

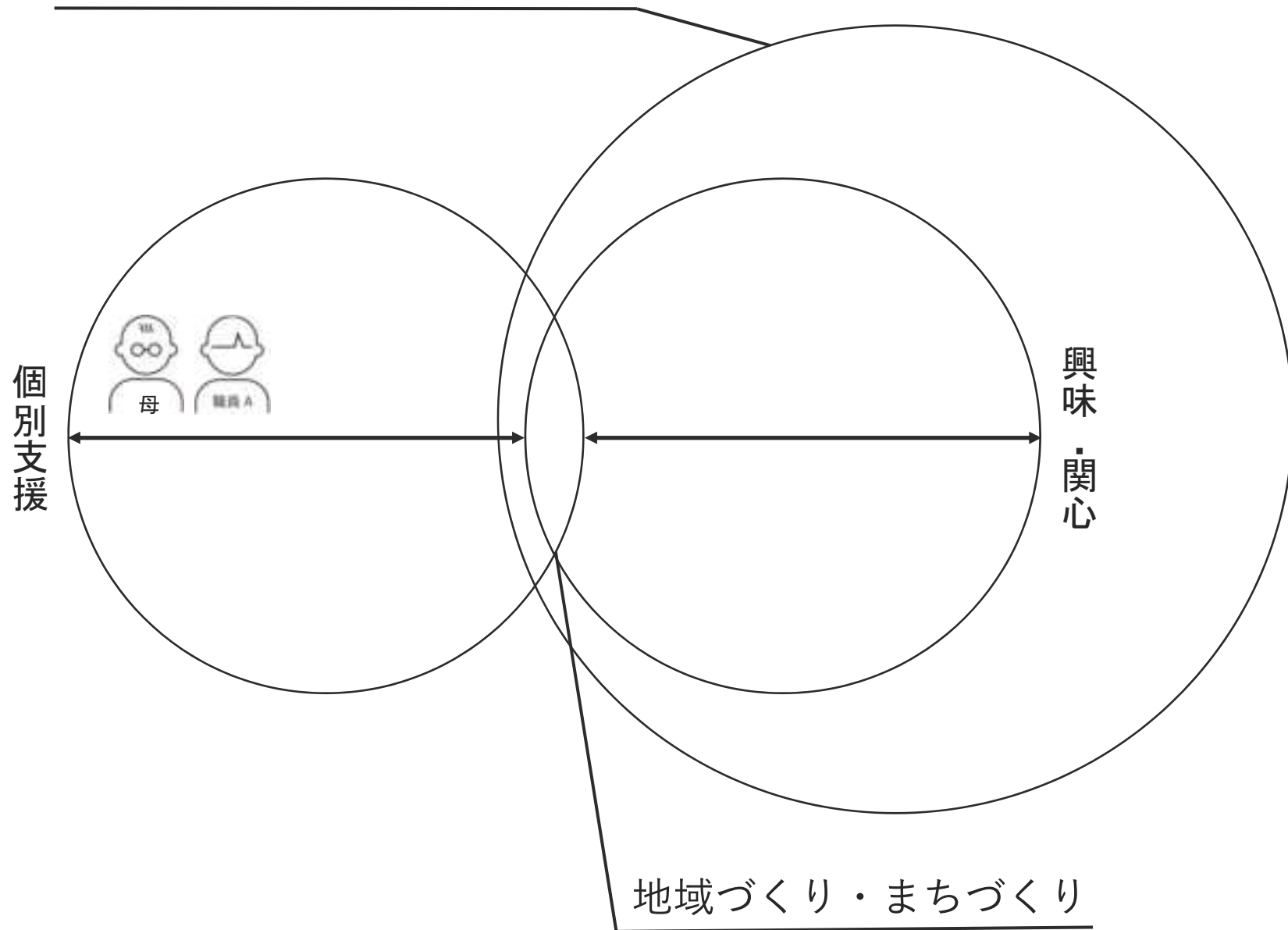
図で整理すると



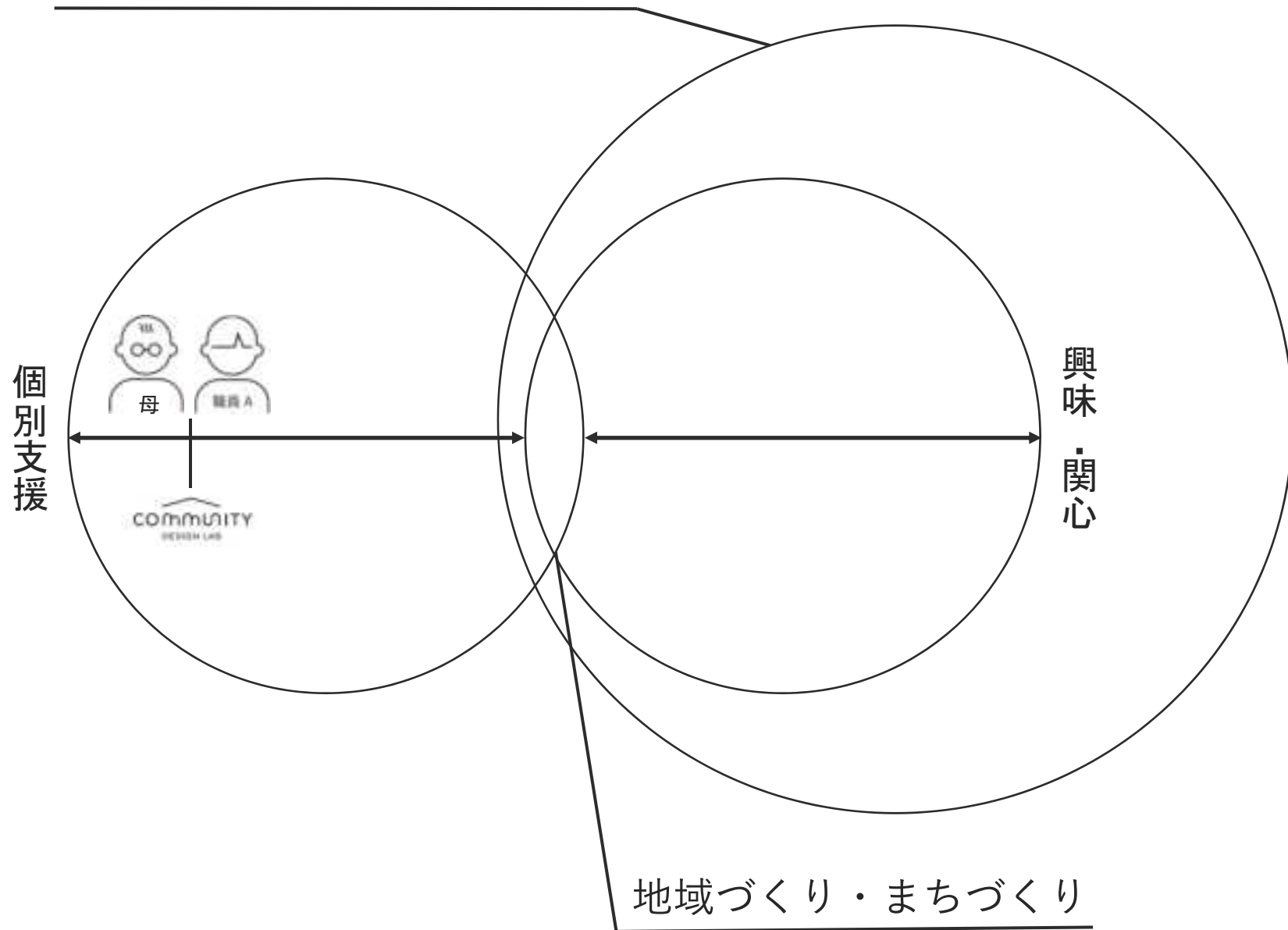
人のくらし
(人やリソースが集まりやすい)



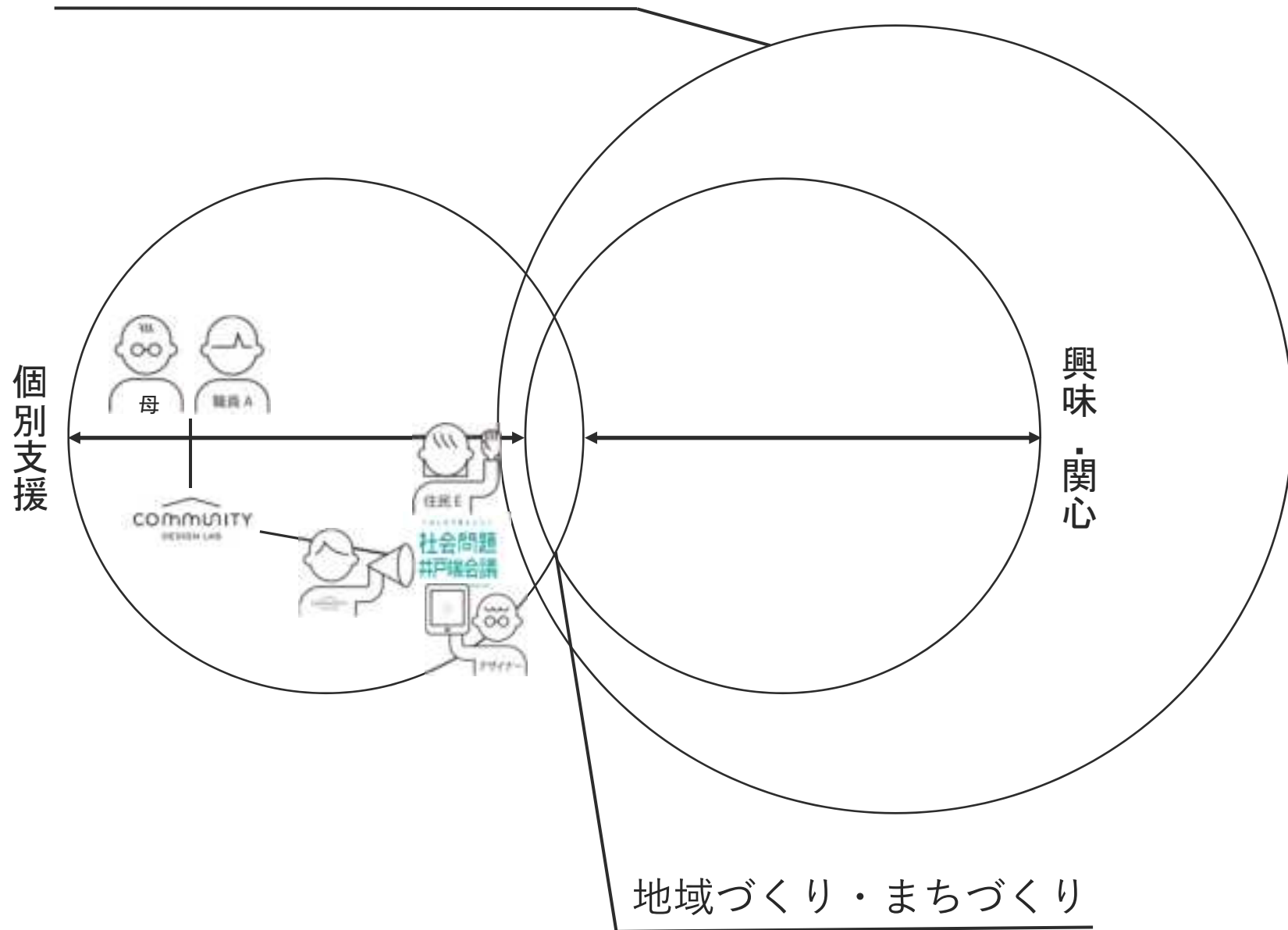
人のくらし
(人やリソースが集まりやすい)



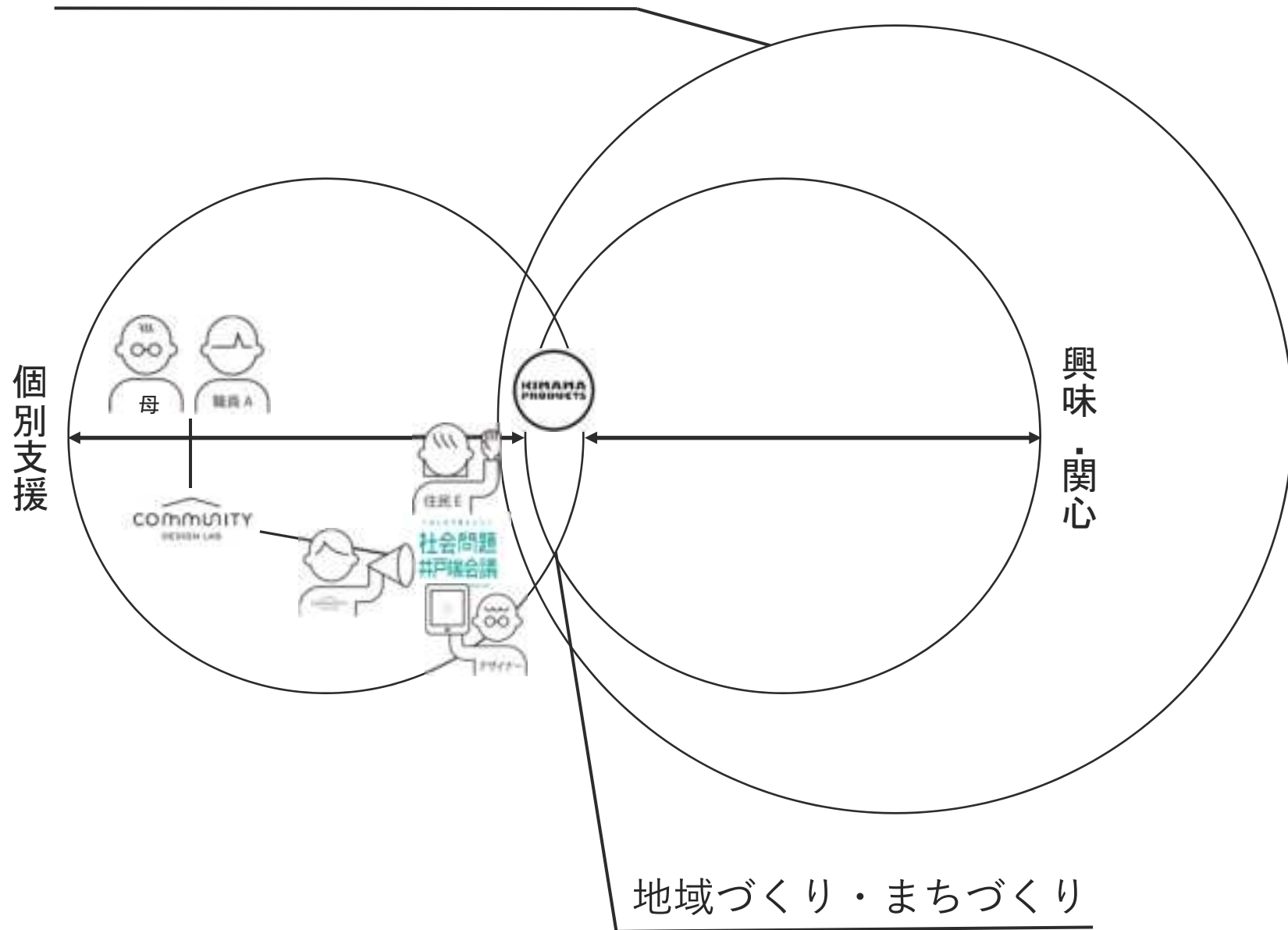
人のくらし
(人やリソースが集まりやすい)



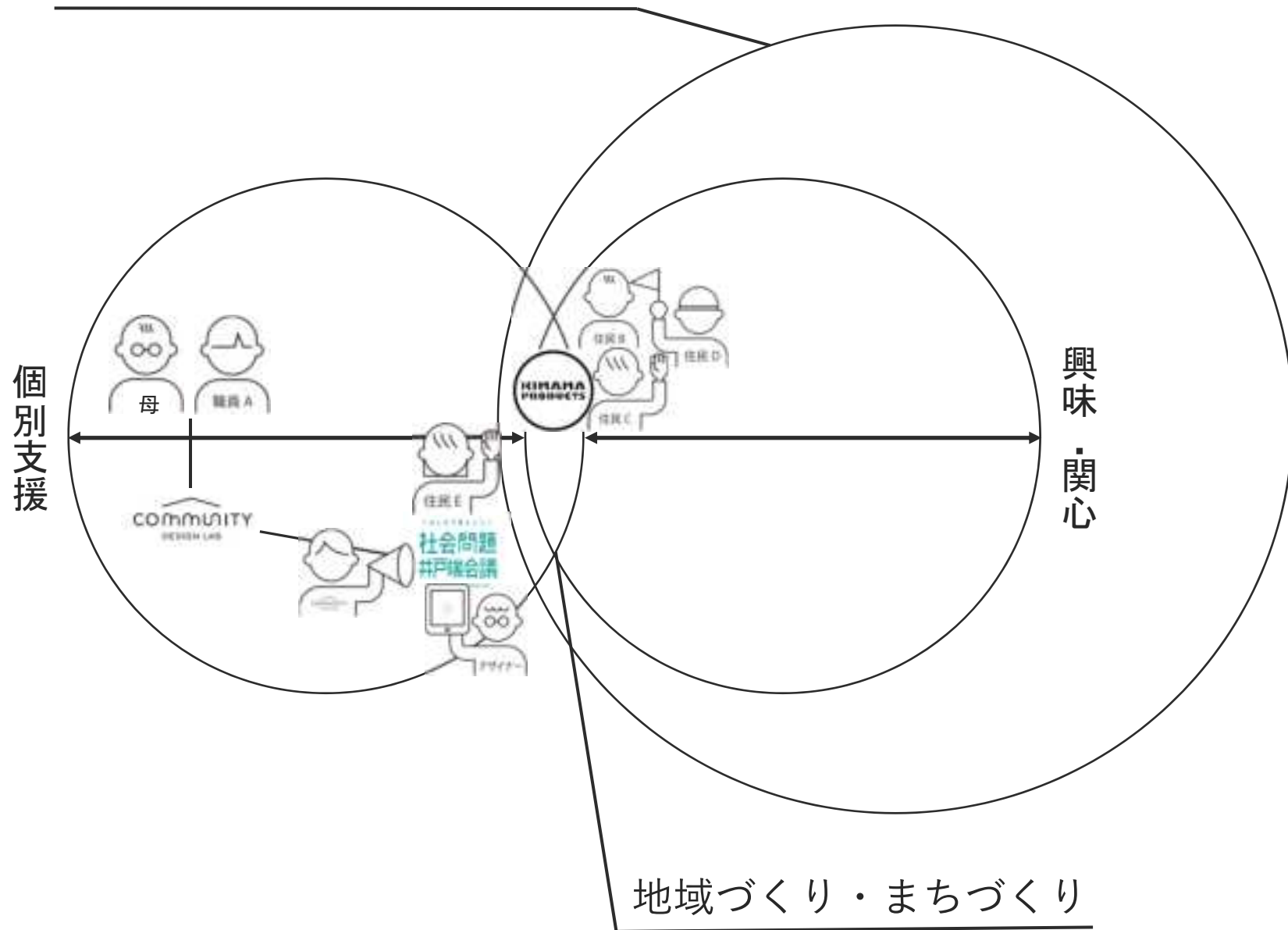
人のくらし
(人やリソースが集まりやすい)



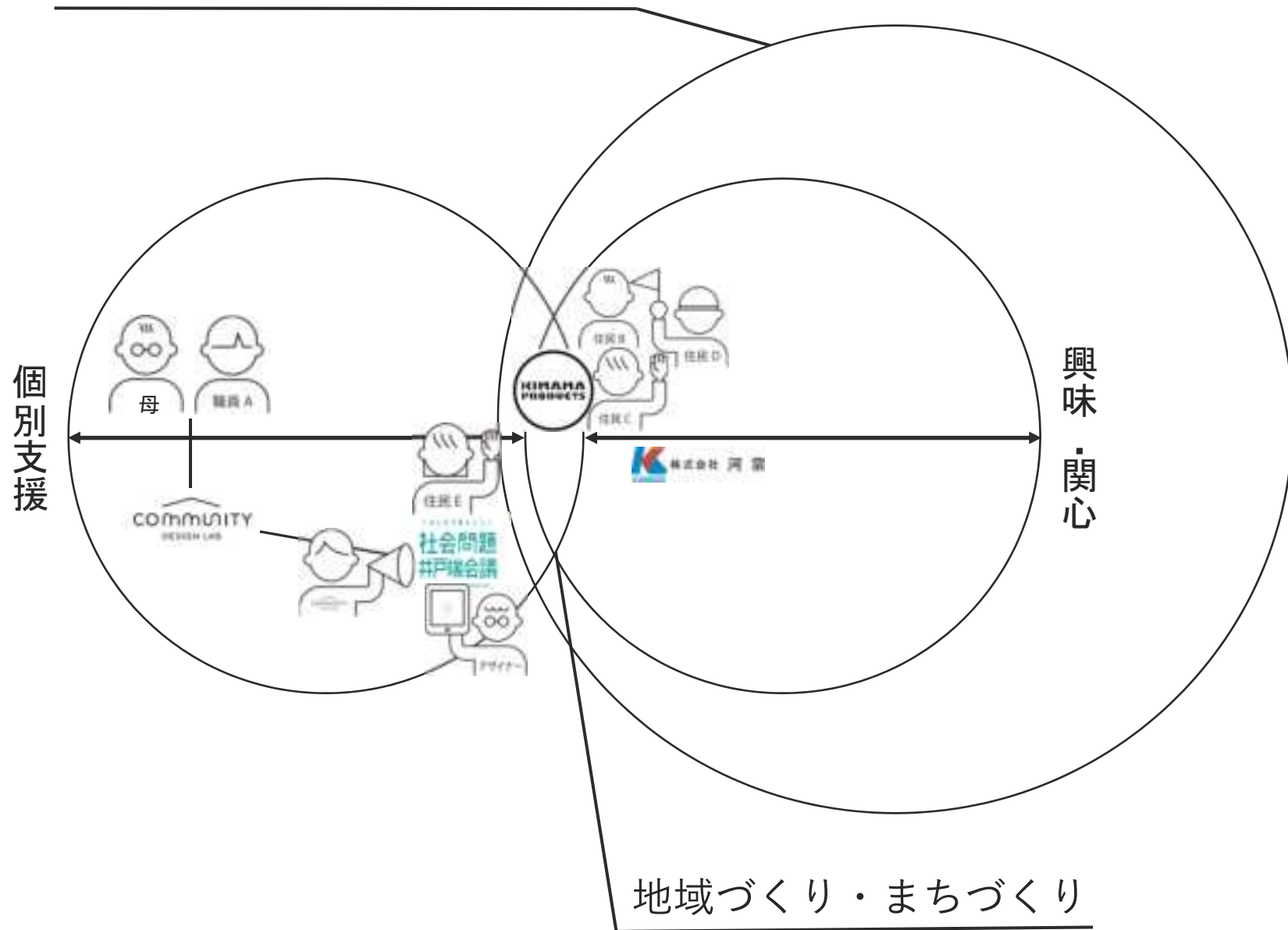
人のくらし
(人やリソースが集まりやすい)



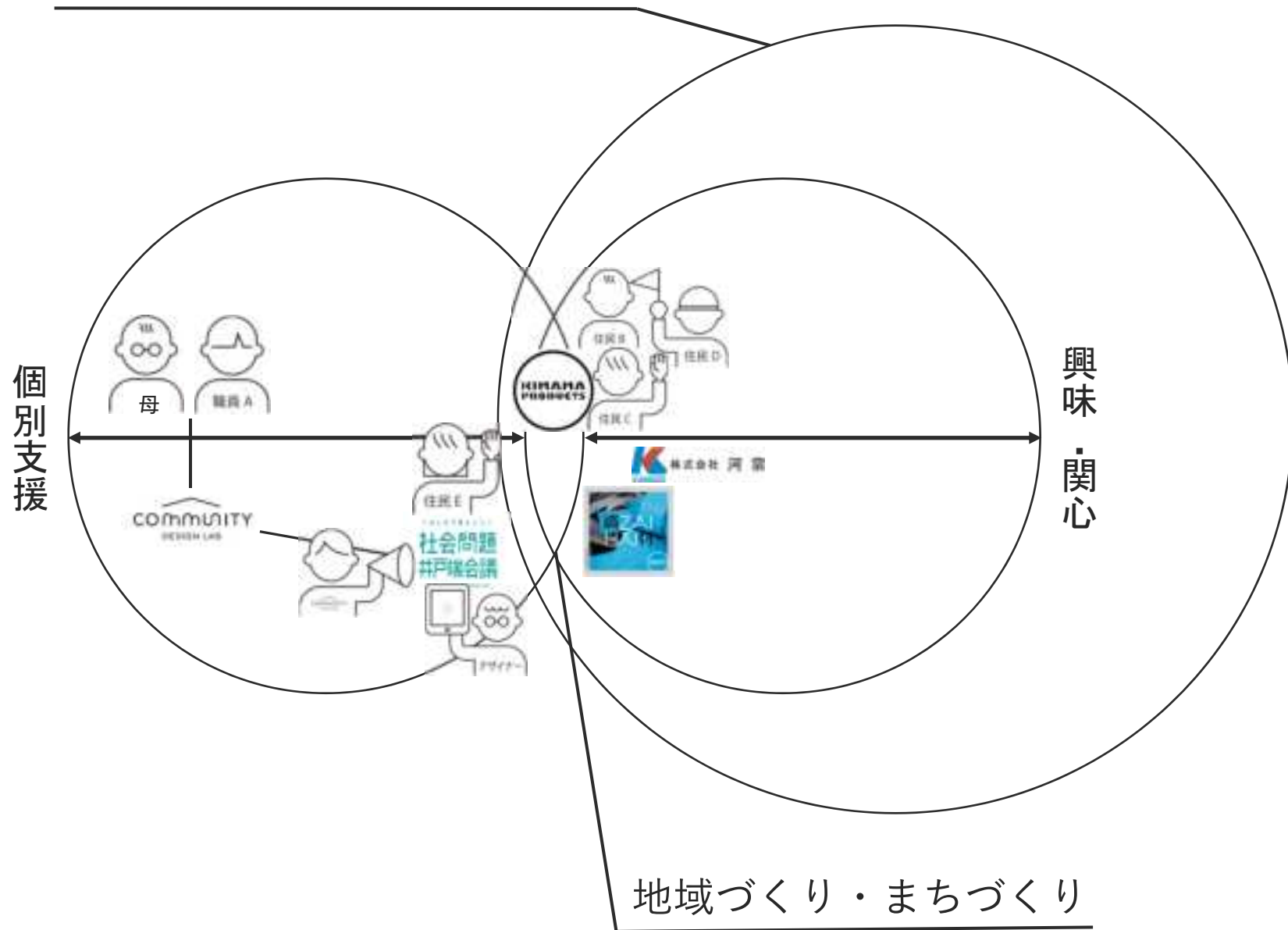
人のくらし
(人やリソースが集まりやすい)



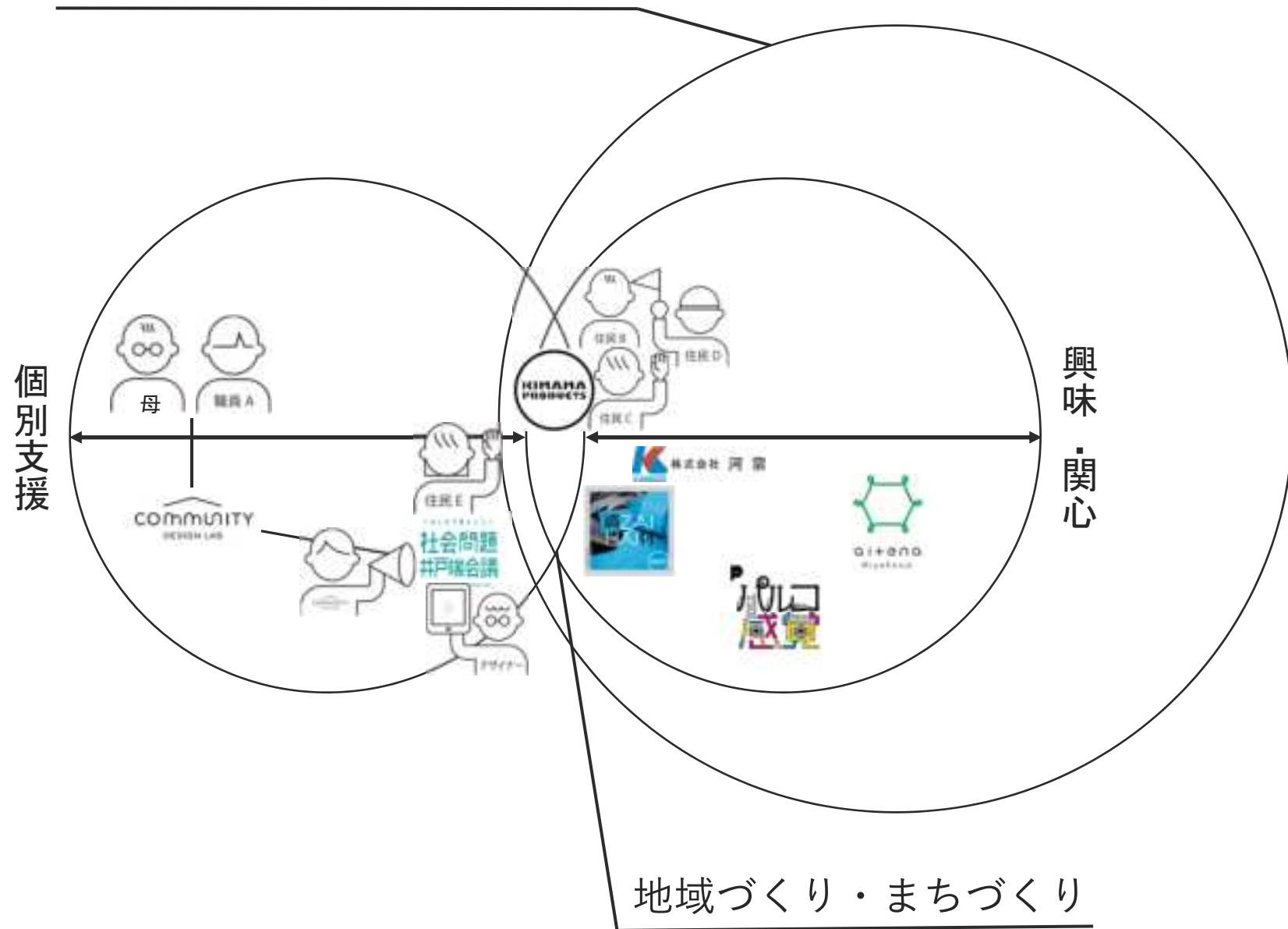
人のくらし
(人やリソースが集まりやすい)



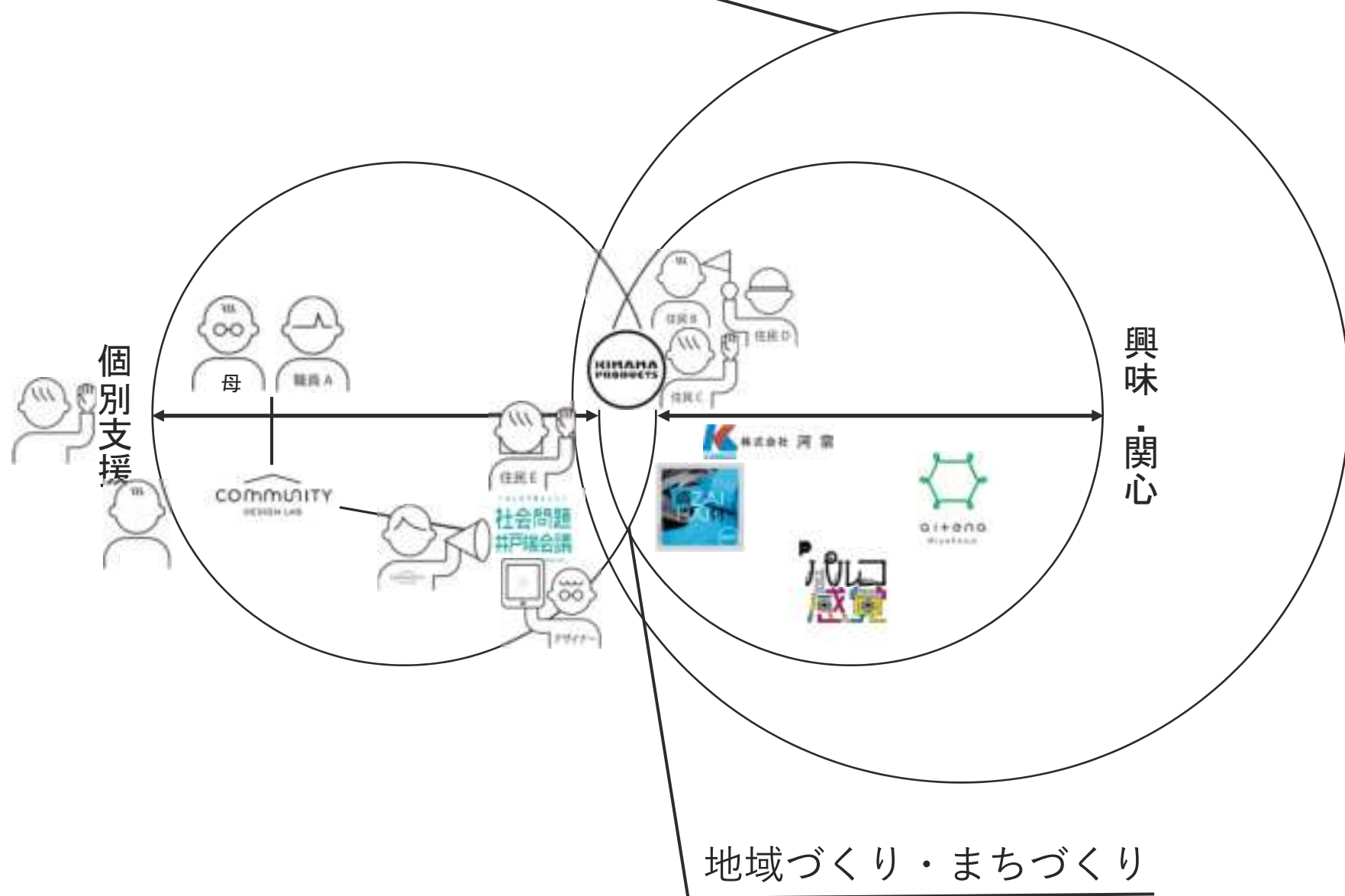
人のくらし
(人やリソースが集まりやすい)



人のくらし
(人やリソースが集まりやすい)



人のくらし
(人やリソースが集まりやすい)

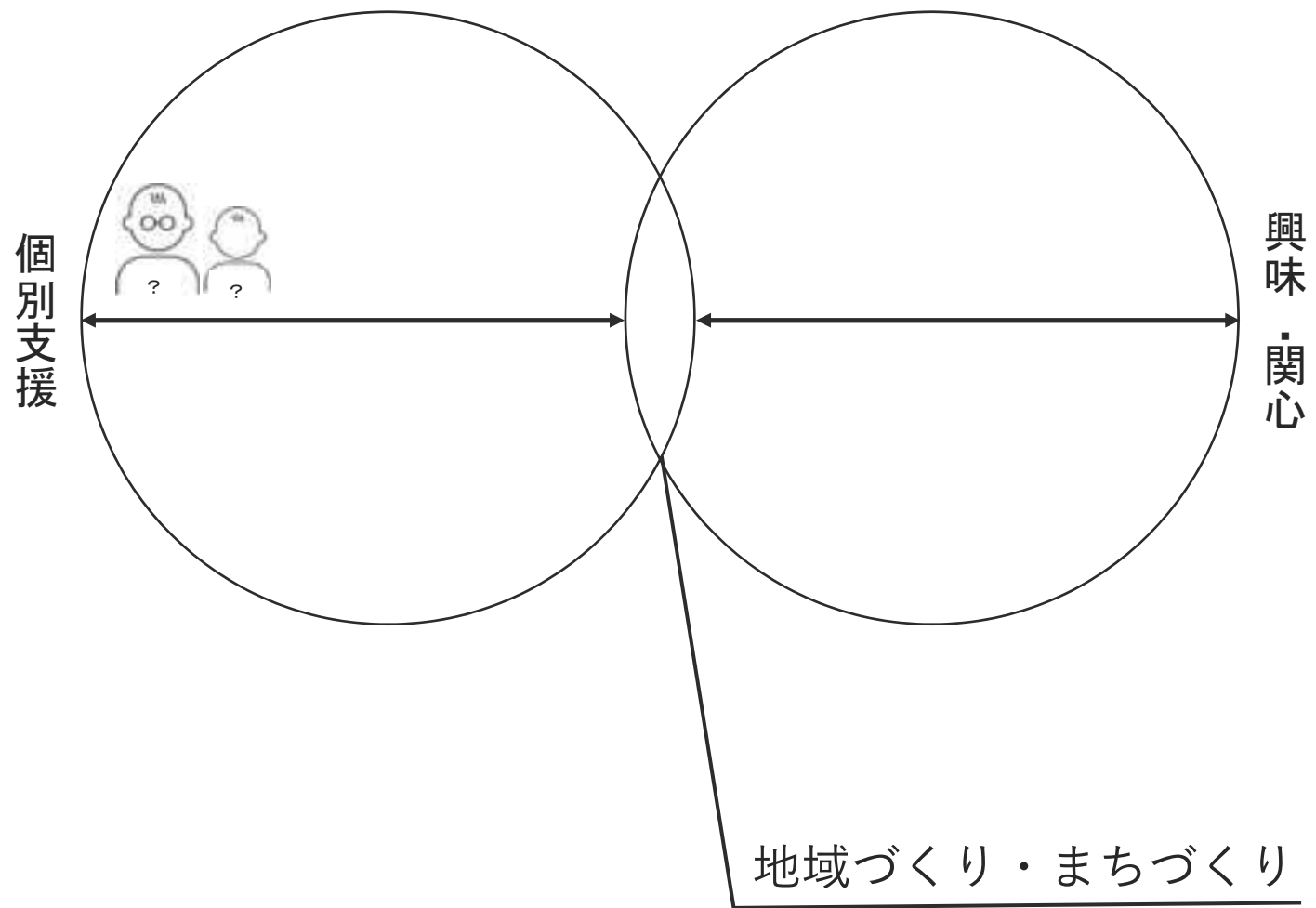


このプロセスや
回遊性が地域づくりでは。

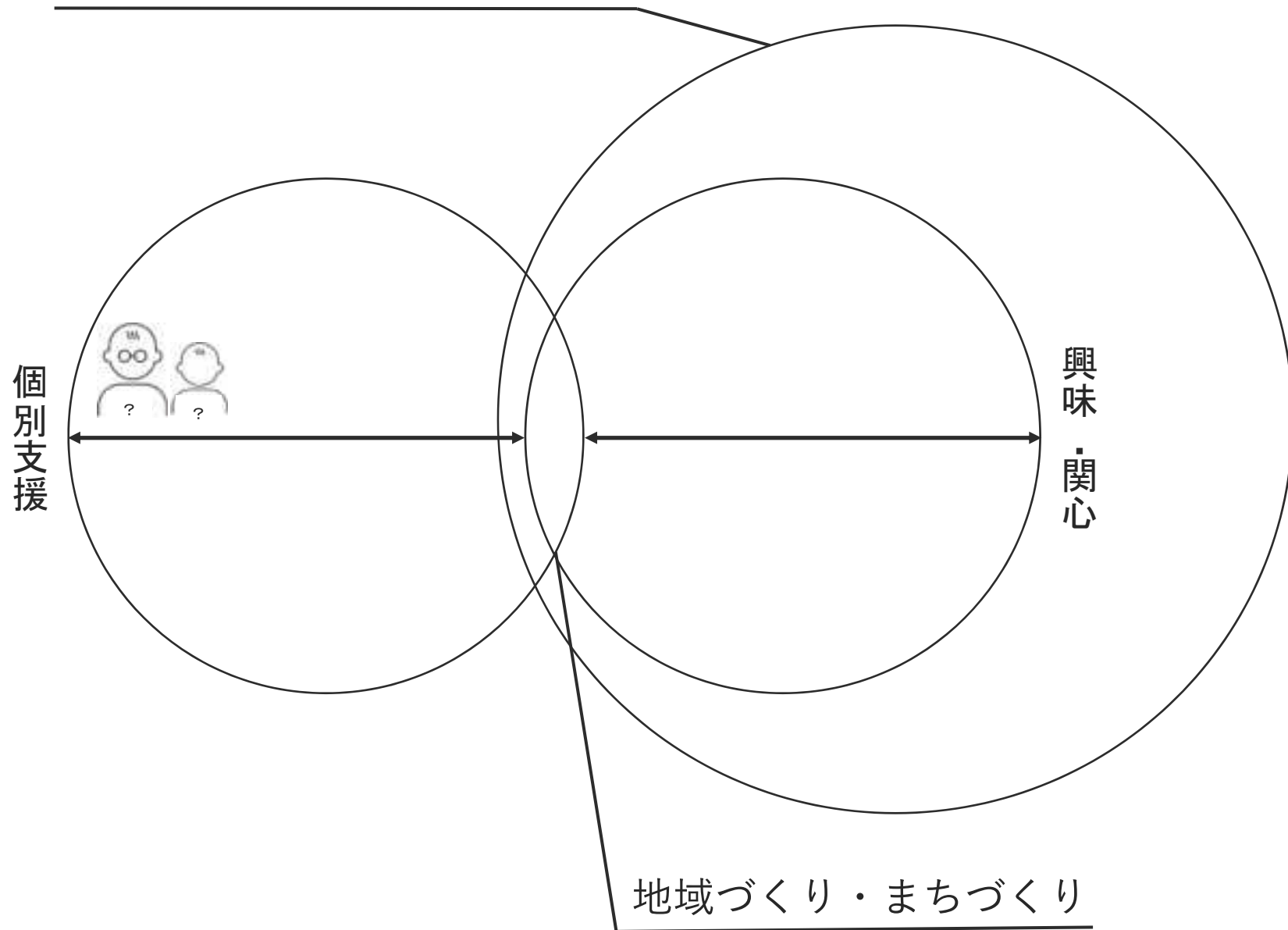
CASE-2



そもそも困っている親子とつながりにくい事例



人のくらし
(人やリソースが集まりやすい)



そもそも、個別支援のスタートにこれない人たちもいる

コロナ過におけるつらいを感じる親子の状況

困難を抱えるご家庭では、 8割の家庭が支援に繋がっていない

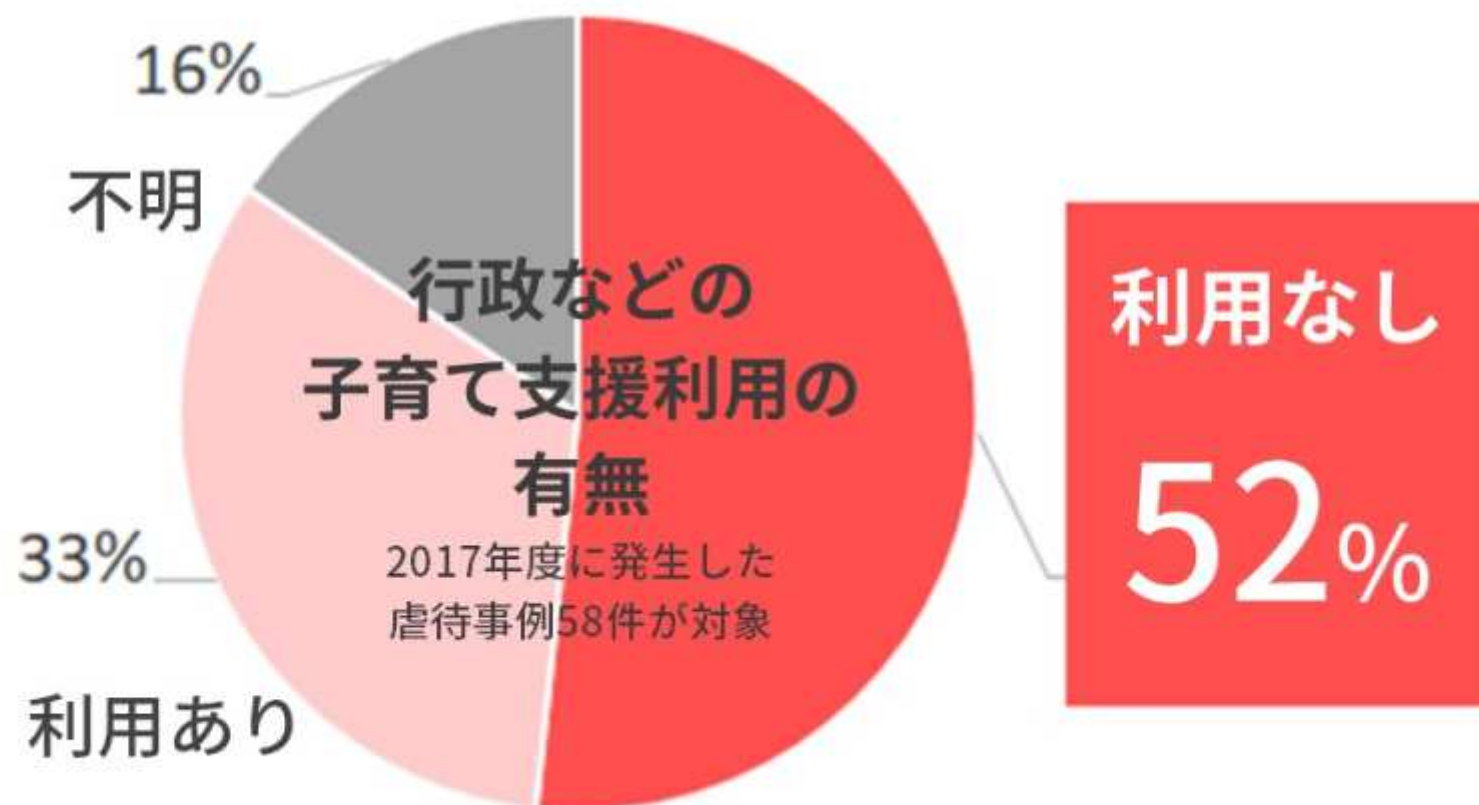


コロナウイルスに関する影響アンケート回答世帯(n=1,015)

こども宅食応援団調査による (2020)

国内における虐待死の状況。

虐待死事例の半数は「子育て支援利用なし」
必要な人に支援が届いていない現状がある



厚生労働省「子ども虐待による死亡事例等の検証結果等について」（2019年）

当然、国も分かっています・・・

子供の貧困対策に関する大綱：基本方針

1

貧困の連鎖を断ち切り、
全ての子供が夢や希望を持てる社会を目指す。

2

親の妊娠・出産期から子供の社会的自立までの
切れ目のない支援体制を構築する。

3

支援が届いていない、又は届きにくい子供・家庭に
配慮して対策を推進する。

New

4

地方公共団体による取組の充実を図る。

じゃあ、なぜ、繋がっていないのか？

支援が届きにくいのは、 社会に様々な制約や障壁が存在するから。

当事者が助けを求められない要因のうち、調査で特に多く回答があった内容を4つに分類しました。

①心理的な障壁



②周囲のまなざし



③物理的な制約



④情報の届け方



従来の福祉では、届きにくい

つまり、つながりのデザイン（アウトリーチ）ができていない

だからこそ

●基本コンセプト

とにかく気軽に利用してほしい。を、モットーに。

なんだか
もらいにくい…

うちより大変な人は
もっといるから…

恥ずかしい…

申し訳ないから…

生活のことで
誰かに頼りたくない…

そう思わせない魔法の言葉。
それは…



たくさんあるから

(たくさんないかもしれないけど)

どうぞ！

+

親しみやすい世界観とキャラクター





対象を拡大したつながりかた。

「生活が大変・・・」と感じる家庭に対して、
定期的に無料で食材（世帯の10食分）をお届けします。

三股町にお住いの18歳以下のお子様のいるご家庭であれば
ご利用になれます。



誰もが嬉しいナチュラルな食品をフックとしたつながりかた。

こんな食材が定番です。

どうぞ便にはこんなものが入っています！



お米

+



お味噌

+



お野菜

+



パン

+



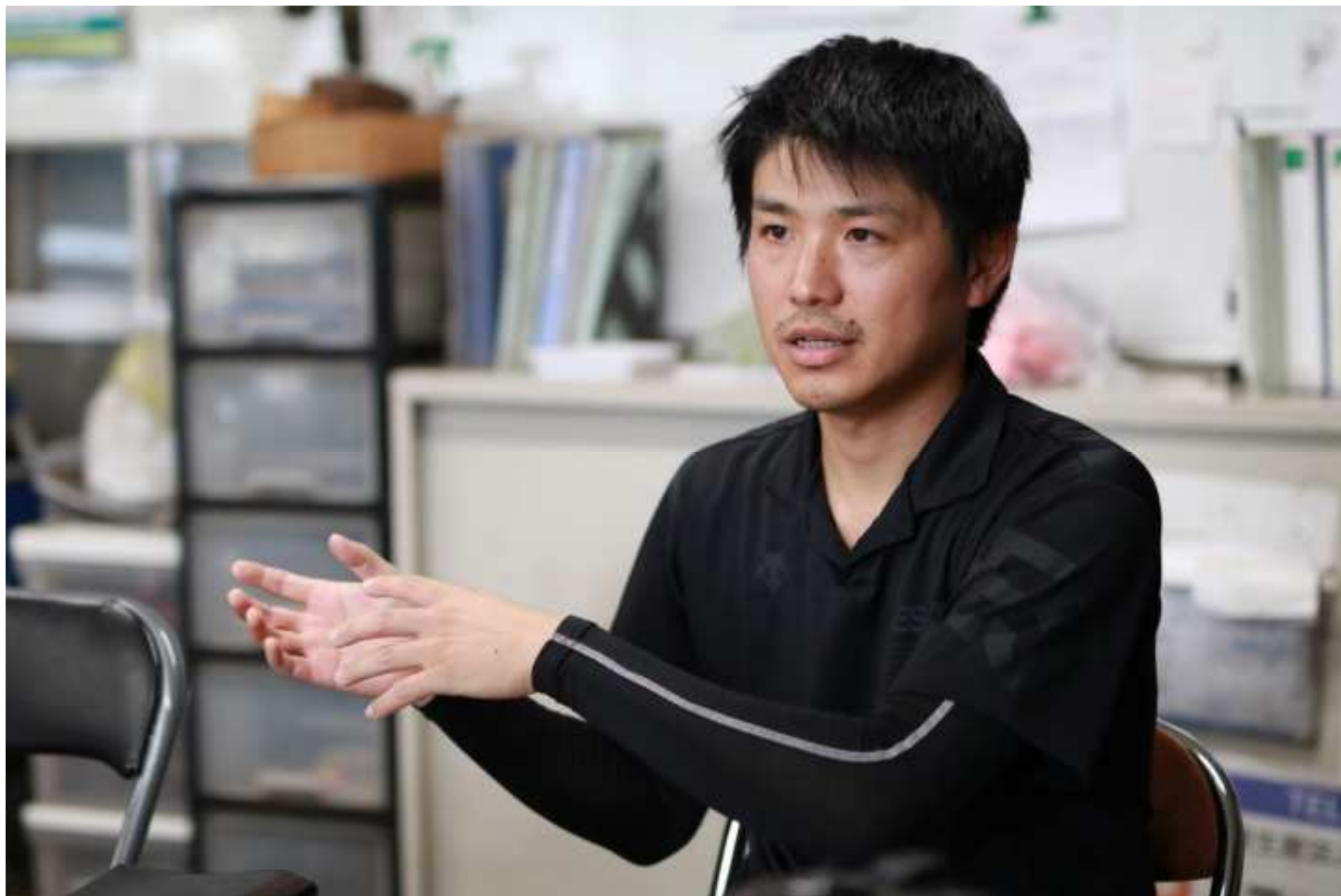
レシピ

届ける食材は「三股のお米」「手作りの味噌」すぐに食べることのできる「手作りのパン」や新鮮な地元の野菜。そこへ届ける食材を使ったオリジナルレシピを入れています。



○ 地方の良さを活かしたナチュラル食材（フードロス）







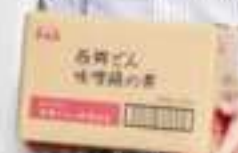


食品工業の流通のルールに引っかかった在庫品を活かす！！

ヤマエ販売株式会社

ヤマエ食品工業株式会社

江







スマホから申し込める簡単なつながり方



三日月
たのしみは明日へ
どうぞがつながる。
明日につながる。
みまたん宅食どうぞ便。

ご利用のお申し込み



ご利用のお申し込み

以下のフォームにご入力いただき送信ください。
指前よりご入力メールアドレス宛にご利用についてご連絡させていただきます。

お名前

三好 ぶつ美

フリガナ

三好 ぶつ美

ご住所

東京都港区三軒茶屋

電話番号

03-5555-5555

メールアドレス

hoge@fuga.com

お申し込み理由

お名前と異なる理由がございましたら、

実際のお申込み理由

生活が大変と感じる理由は何ですか？

パートに出ていますが、子供たちの突発的な病気などで仕事を休む事が多く収入が安定しません。労働時間も会社の都合で5時間だったのが4時間に変更になり、厳しい状態です。このような理由でも大丈夫なんでしょうか？他にももっと大変な方がいらっしゃると思うので、もしも無理そうなら大丈夫です。

紙媒体からも
入口を容易に。



○管理栄養士の簡単レシピを封入することで食育としてのつながり方







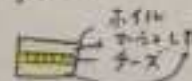
おうちでぱぱと 簡単シフォン



美味しいお菓子を使って、かんたんスイーツのレシピ

＜お菓子・チーズケーキ＞ (4人分)

- ・さつまいも (甘さ控えめ) - 300g - 一口大に切る
- ・塩 - 適量 - 煮てマッシュする
- ・牛乳 or 豆乳 or 水 - 少々 - 牛乳なら少し多めにする
- ・ビザ用チーズ



★チーズを(お菓子で)
ふいに包みこむ

- ・オリーブオイル 2.3分焼いて、チーズがトロトロに
なれば出来上がり◎

Point お菓子の甘さが足りない時は、砂糖を少し加え
ましょう。塩味が残っていると甘さが増
えます。

＜大根・コーネ、チーズのせ＞ 4人分程度

- ・大根 - 半分 - 5mm厚に切る(輪切り)
- ・油 - 大根油
- ・しょうゆ - 適量
- ・塩 - 適量
- ・チーズ - 適量

※油でよく焼いて、大根に火が
通ったら、しょうゆをまわす
最後にチーズを山盛りかける
「今日は美味しいごはんをこ」花子ちゃん

雰囲気の良い地域のボランティアがお届け







○子育て支援・食育支援グループのみそづくり！！

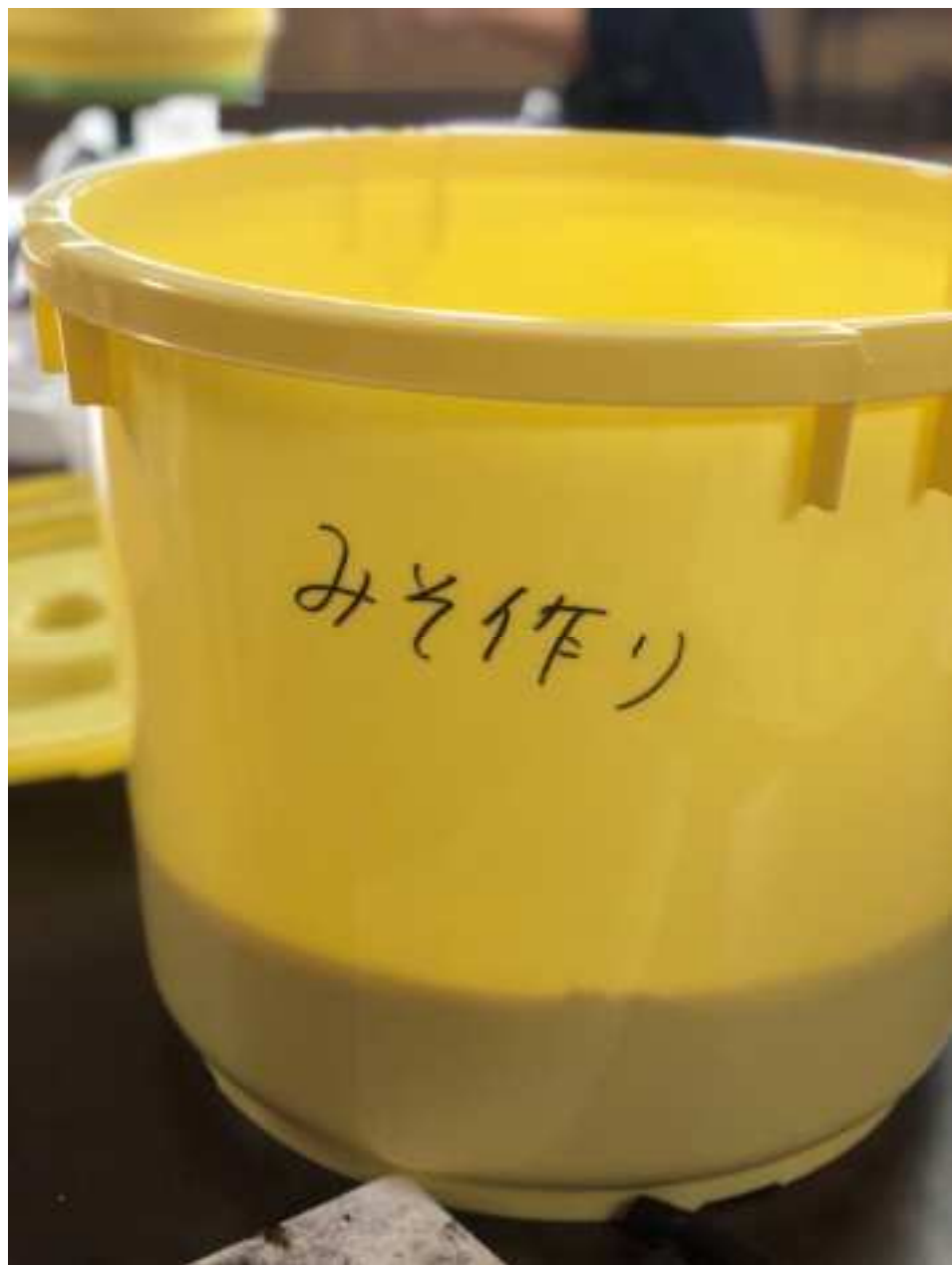


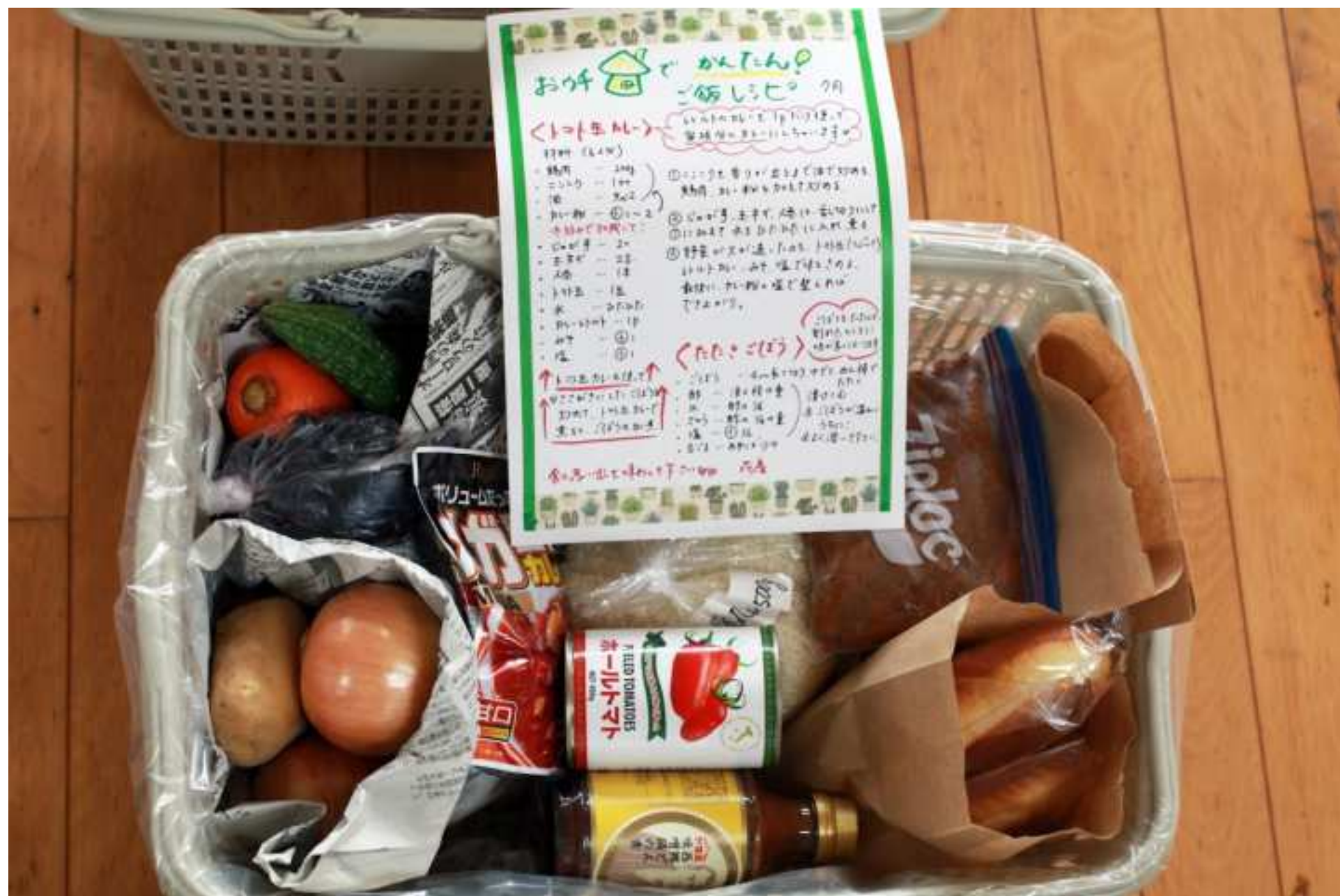












どんなことが起きたのか？

結果として、現在は80世帯、280人程の人たちとつながっています。

そして、つながって関係を築く中で分かったこと

個別の課題に関わったケースの一部

○不登校

○調理が苦手で家計を逼迫

○ひらがなが書けないなどの基礎学習の必要な世帯（児童）

○金銭管理が苦手

○掃除ができない

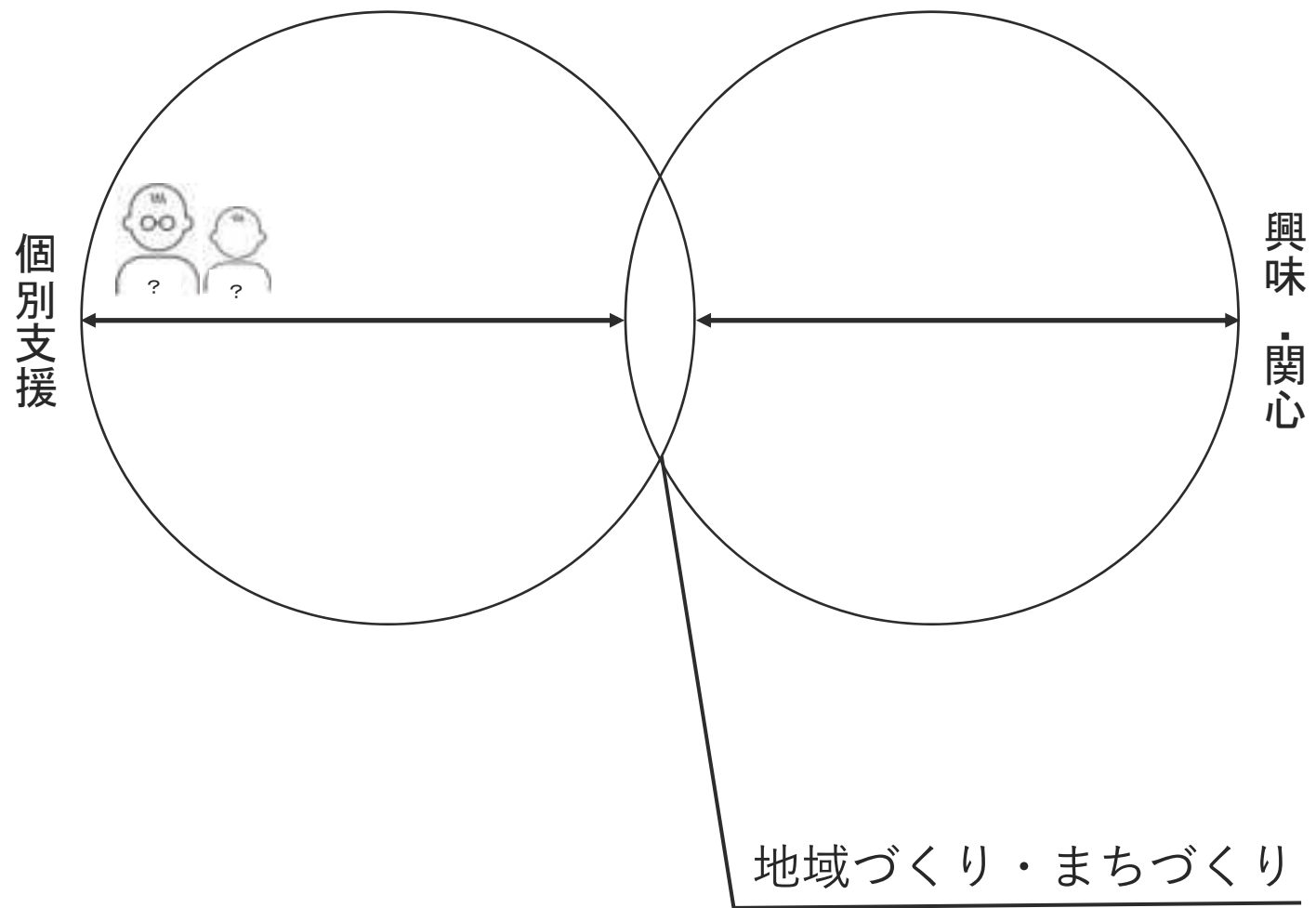
○学習支援、生活習慣支援

○一人親の就労支援

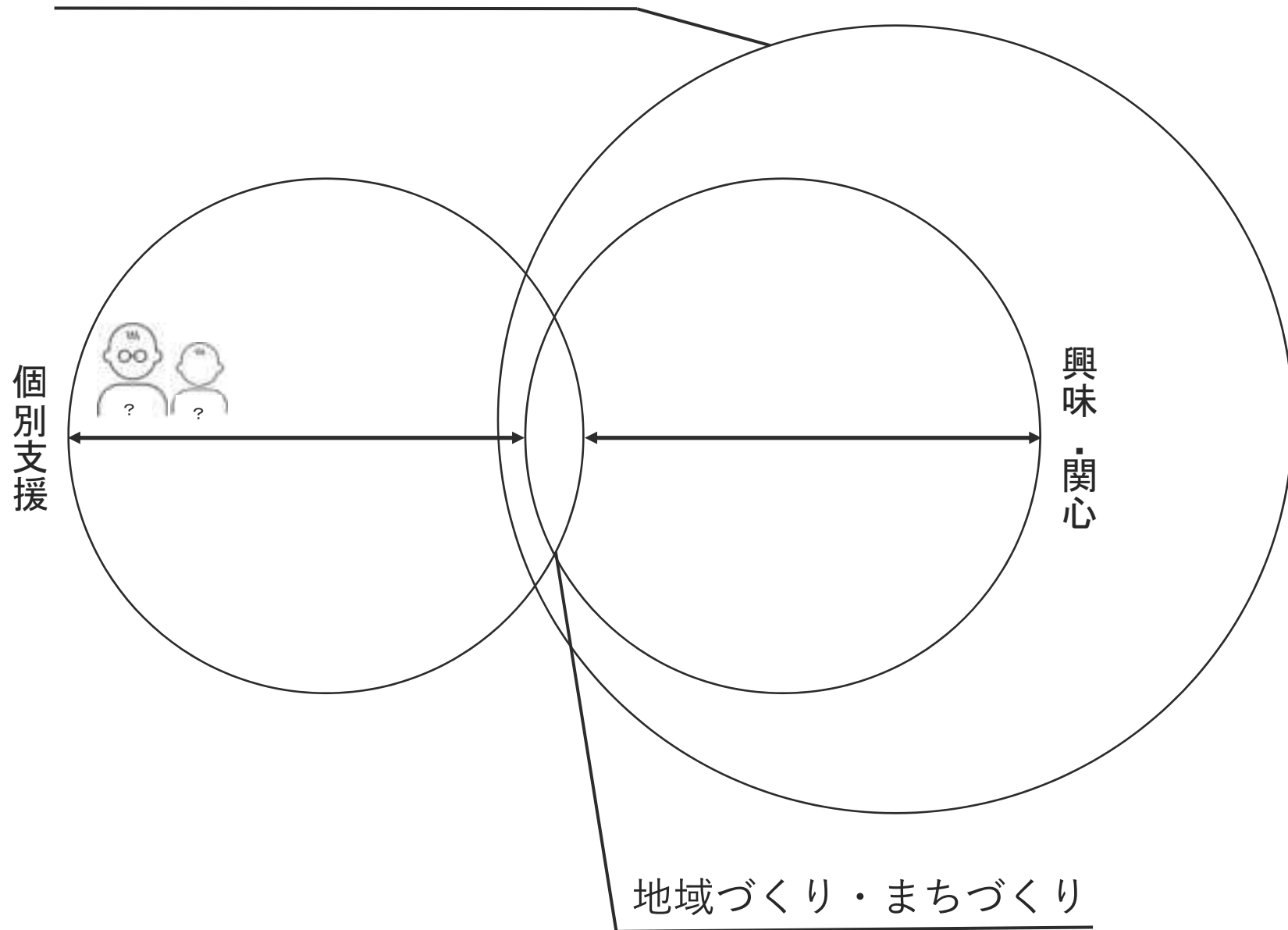
etc

そして、新たな個別支援が始まる。

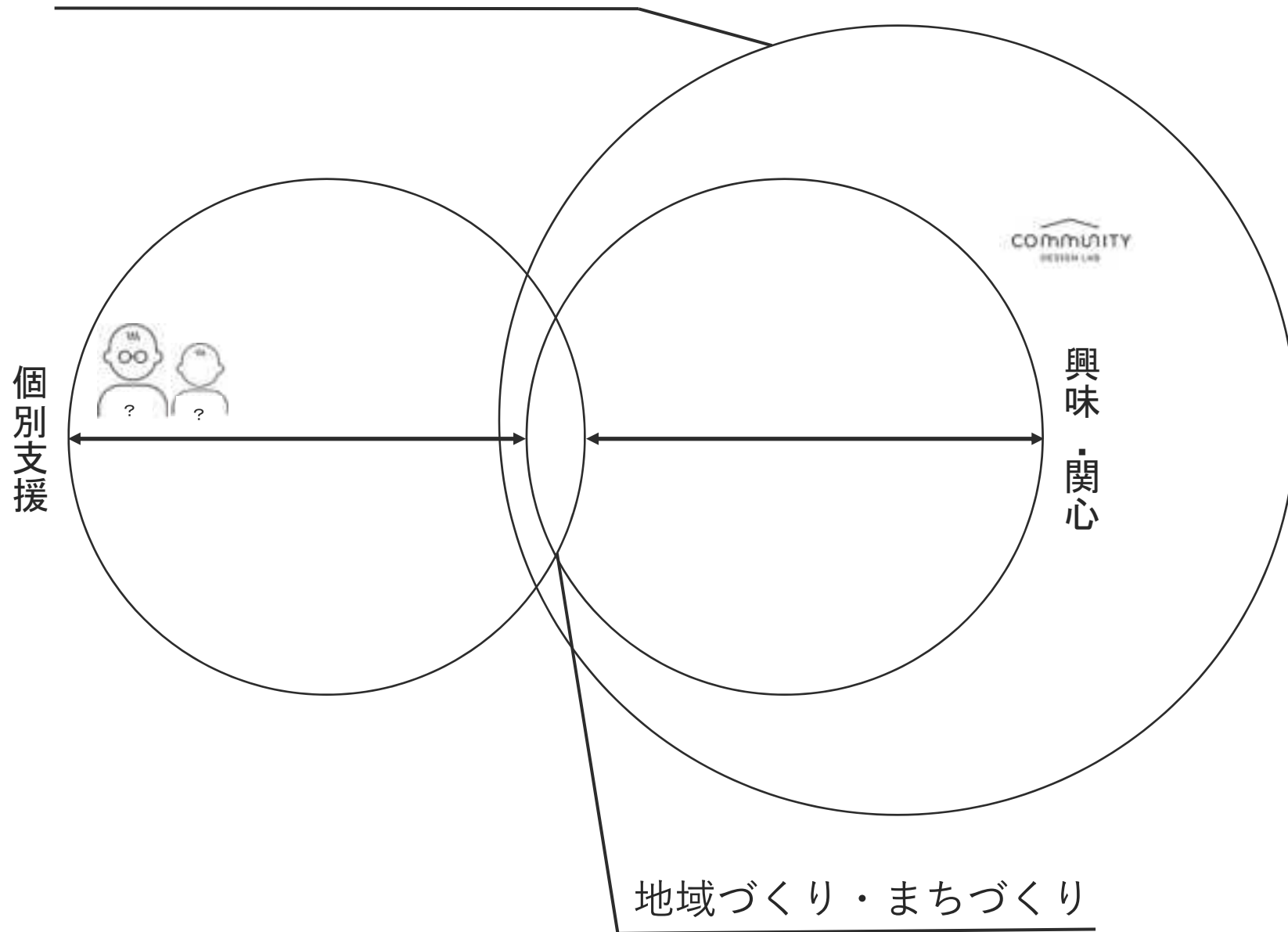
図で整理すると



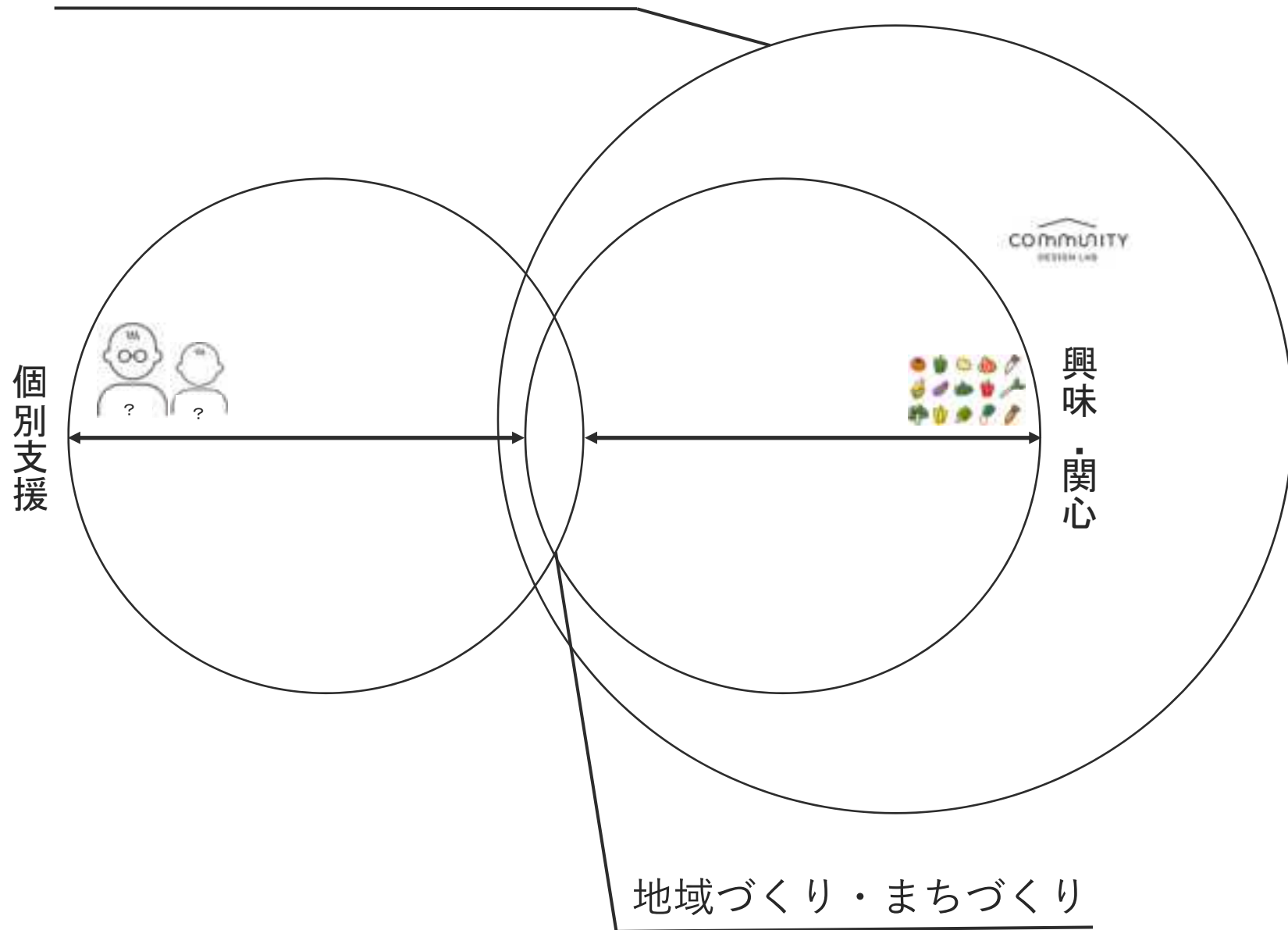
人のくらし
(人やリソースが集まりやすい)



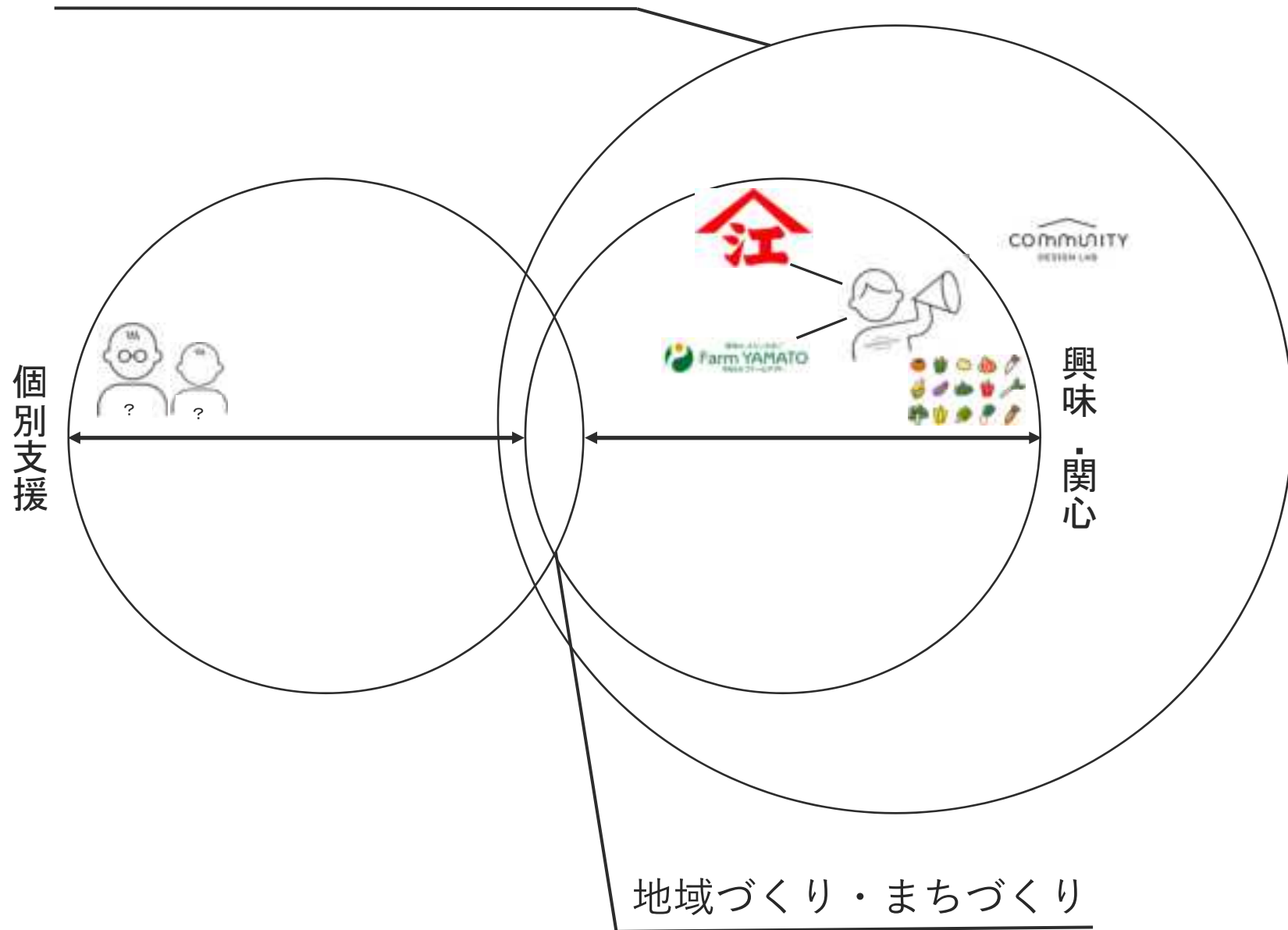
人のくらし
(人やリソースが集まりやすい)



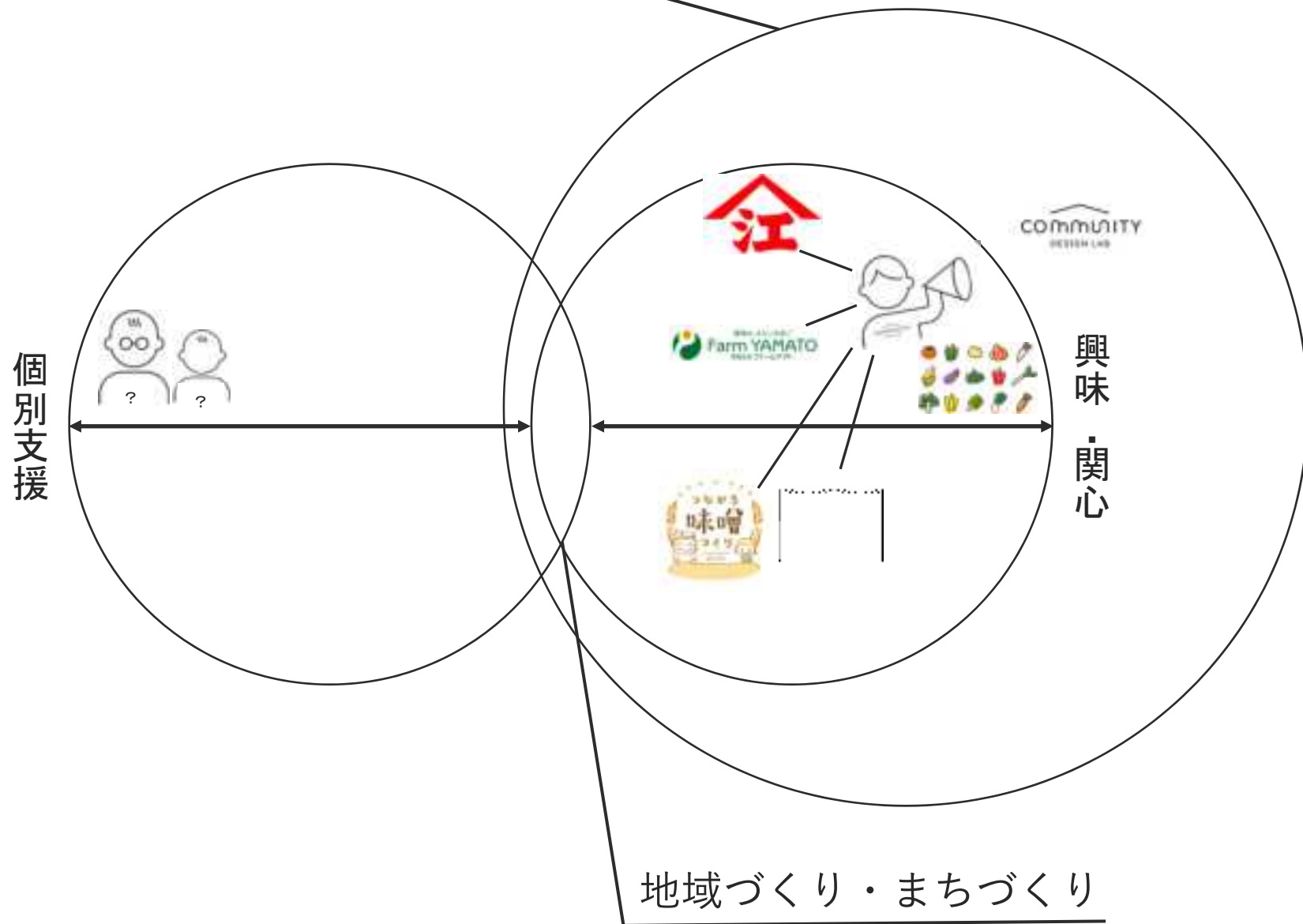
人のくらし
(人やリソースが集まりやすい)



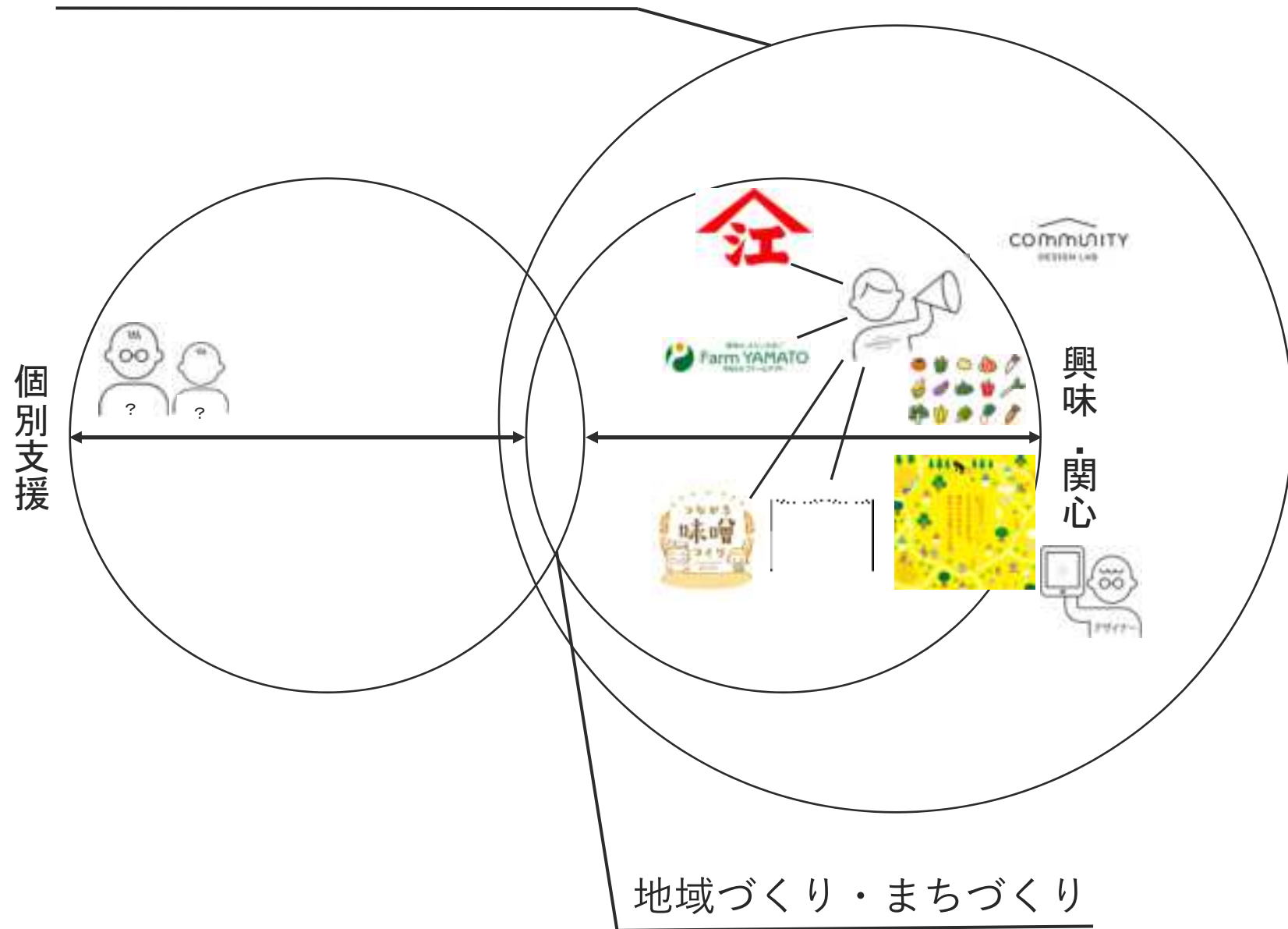
人のくらし
(人やリソースが集まりやすい)



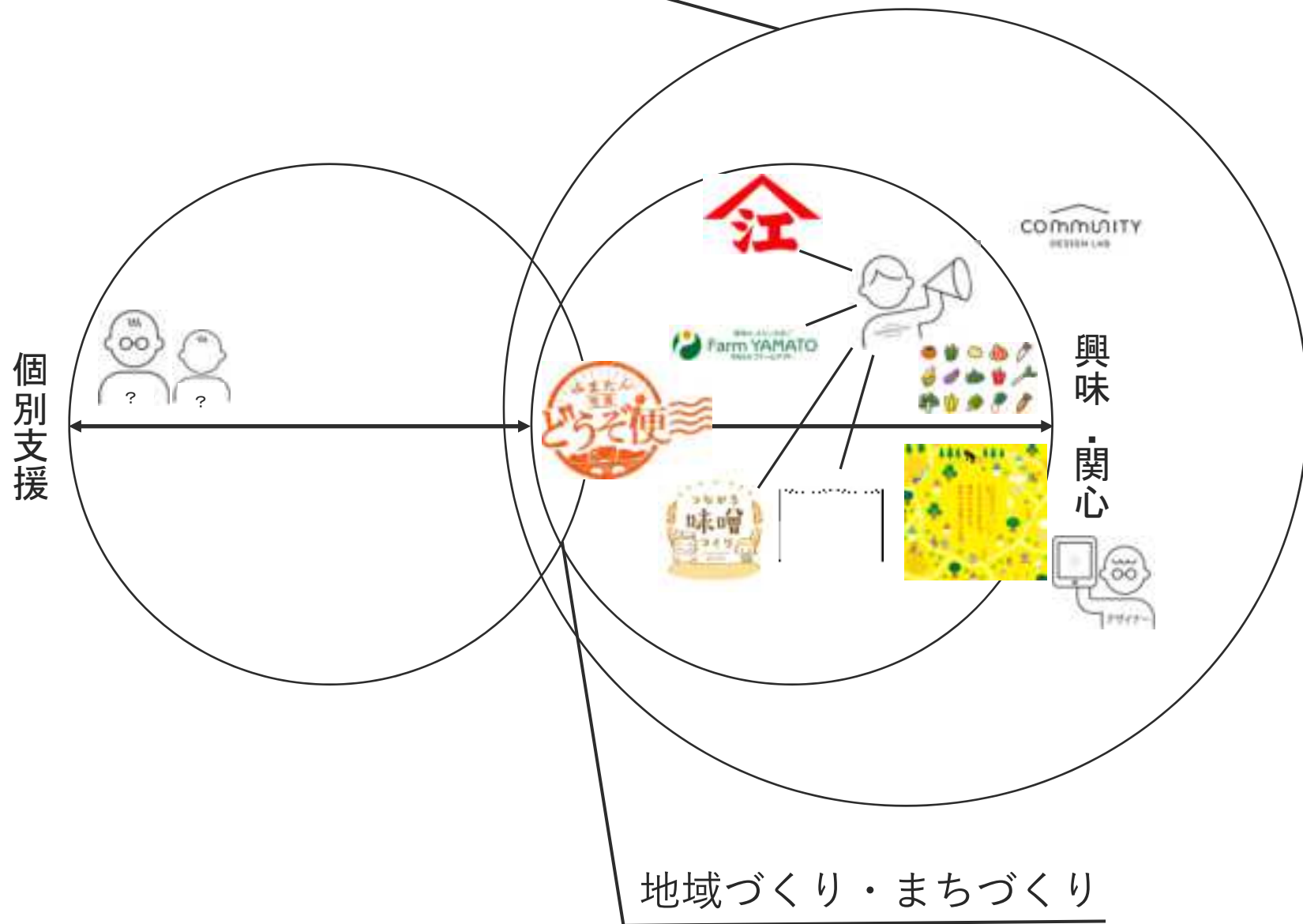
人のくらし
(人やリソースが集まりやすい)



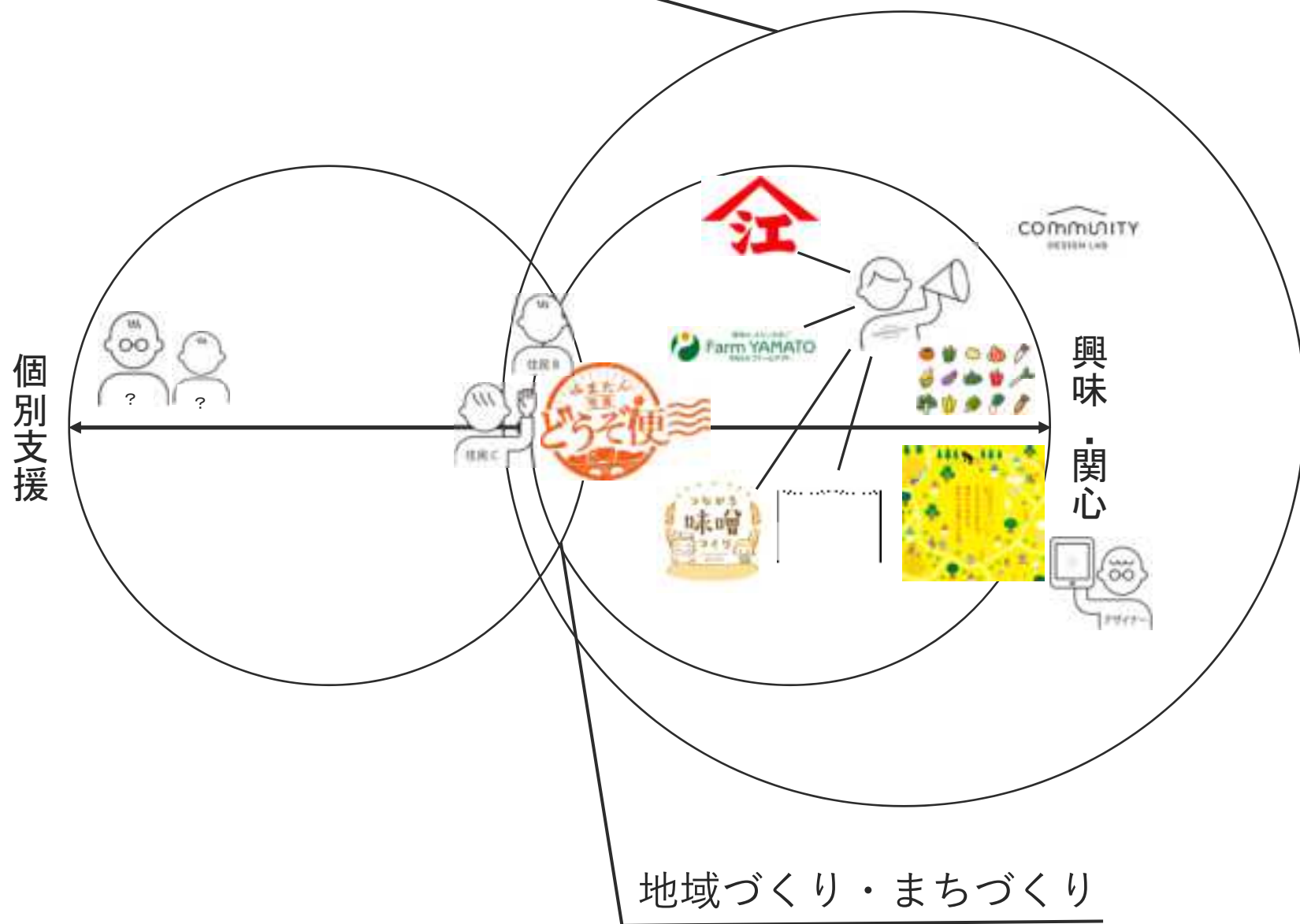
人のくらし
(人やリソースが集まりやすい)



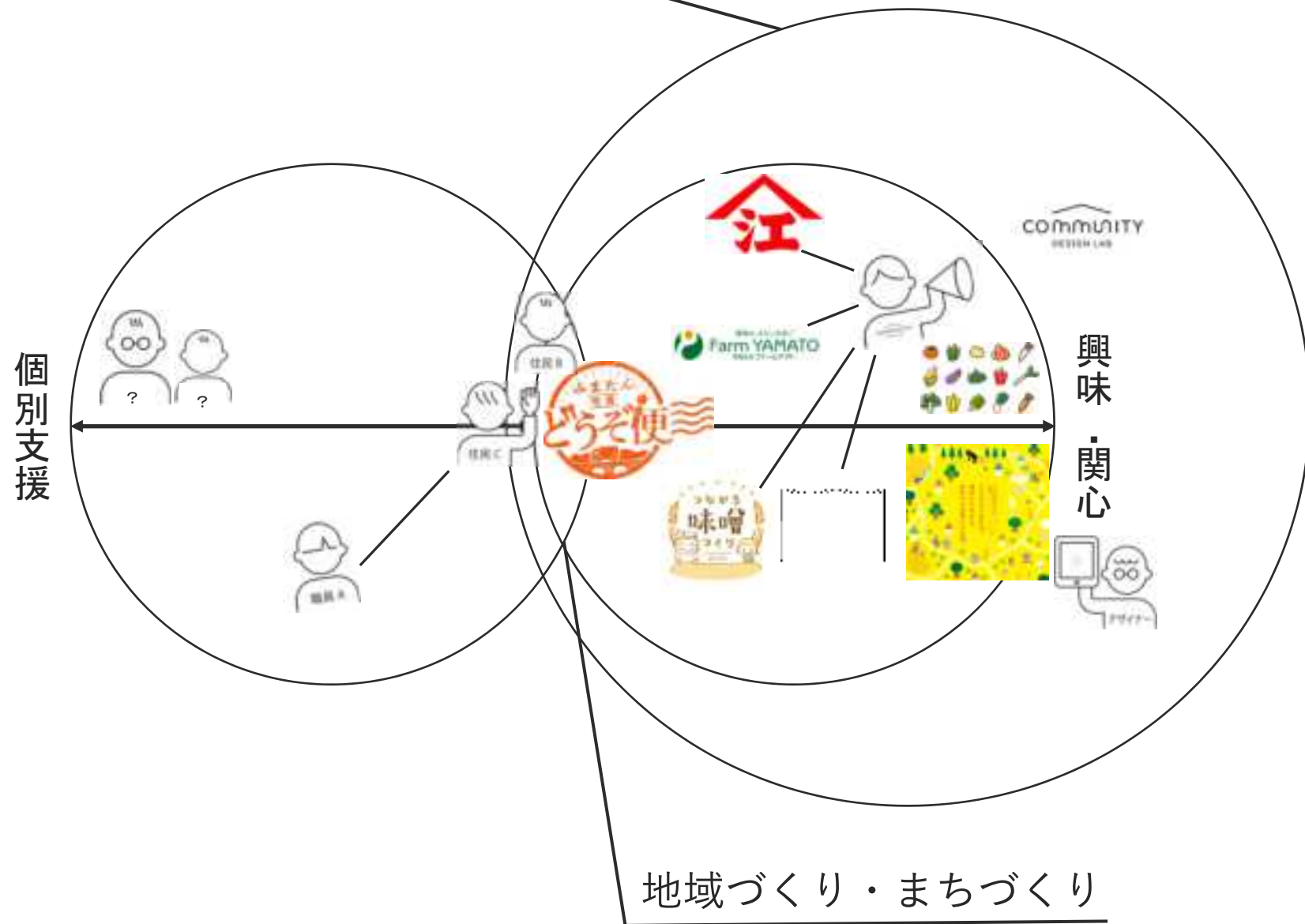
人のくらし
(人やリソースが集まりやすい)



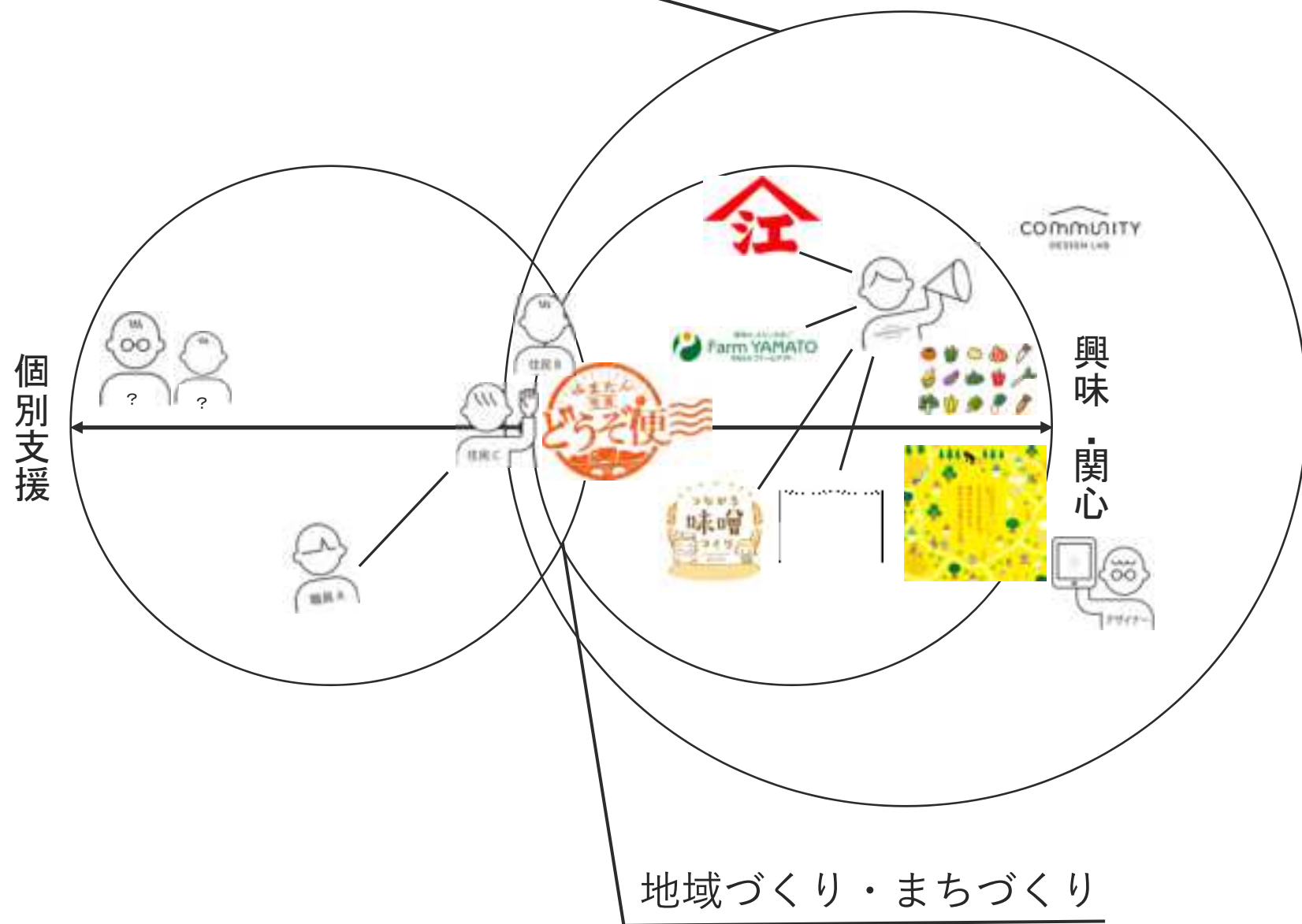
人のくらし
(人やリソースが集まりやすい)



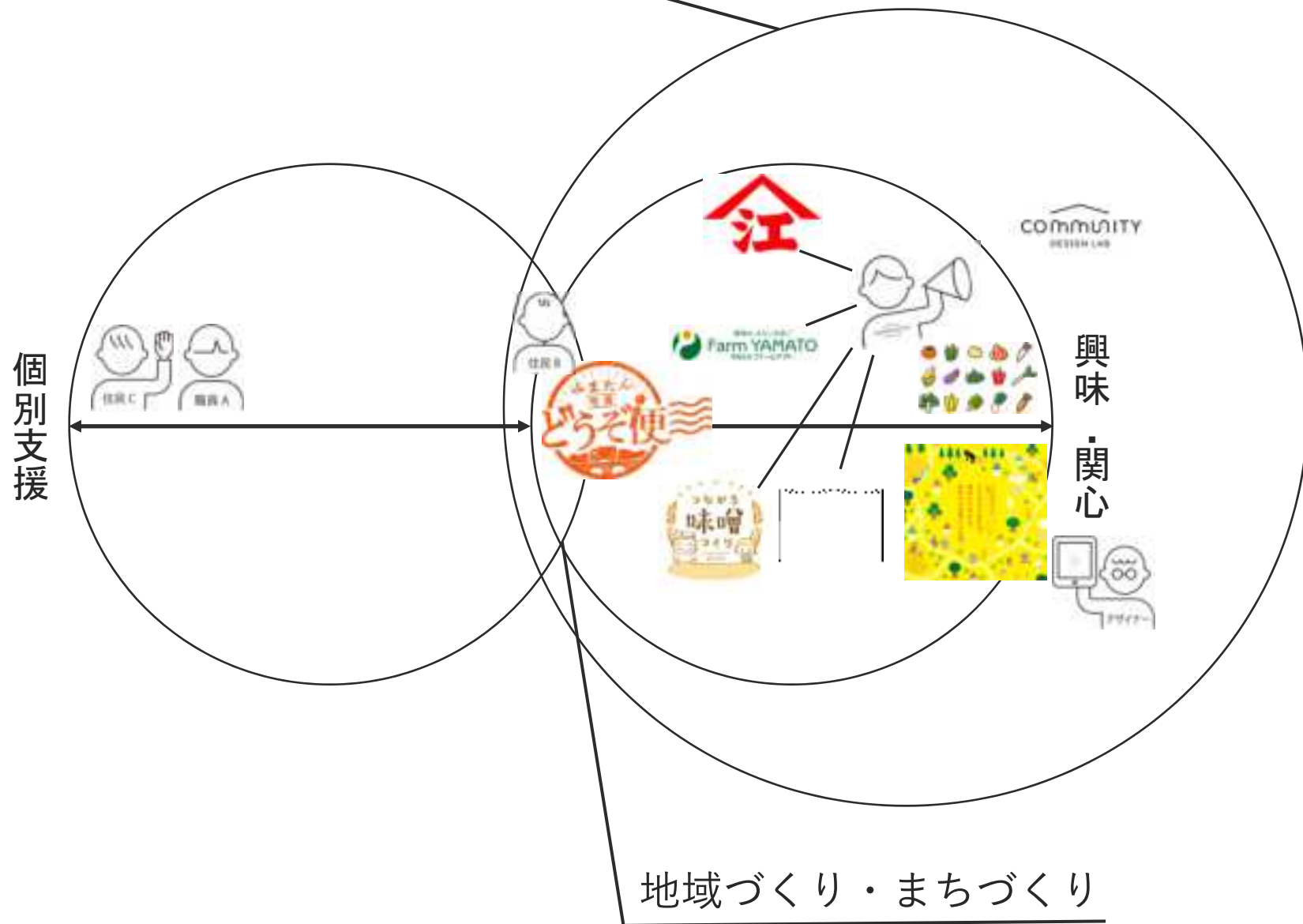
人のくらし
(人やリソースが集まりやすい)



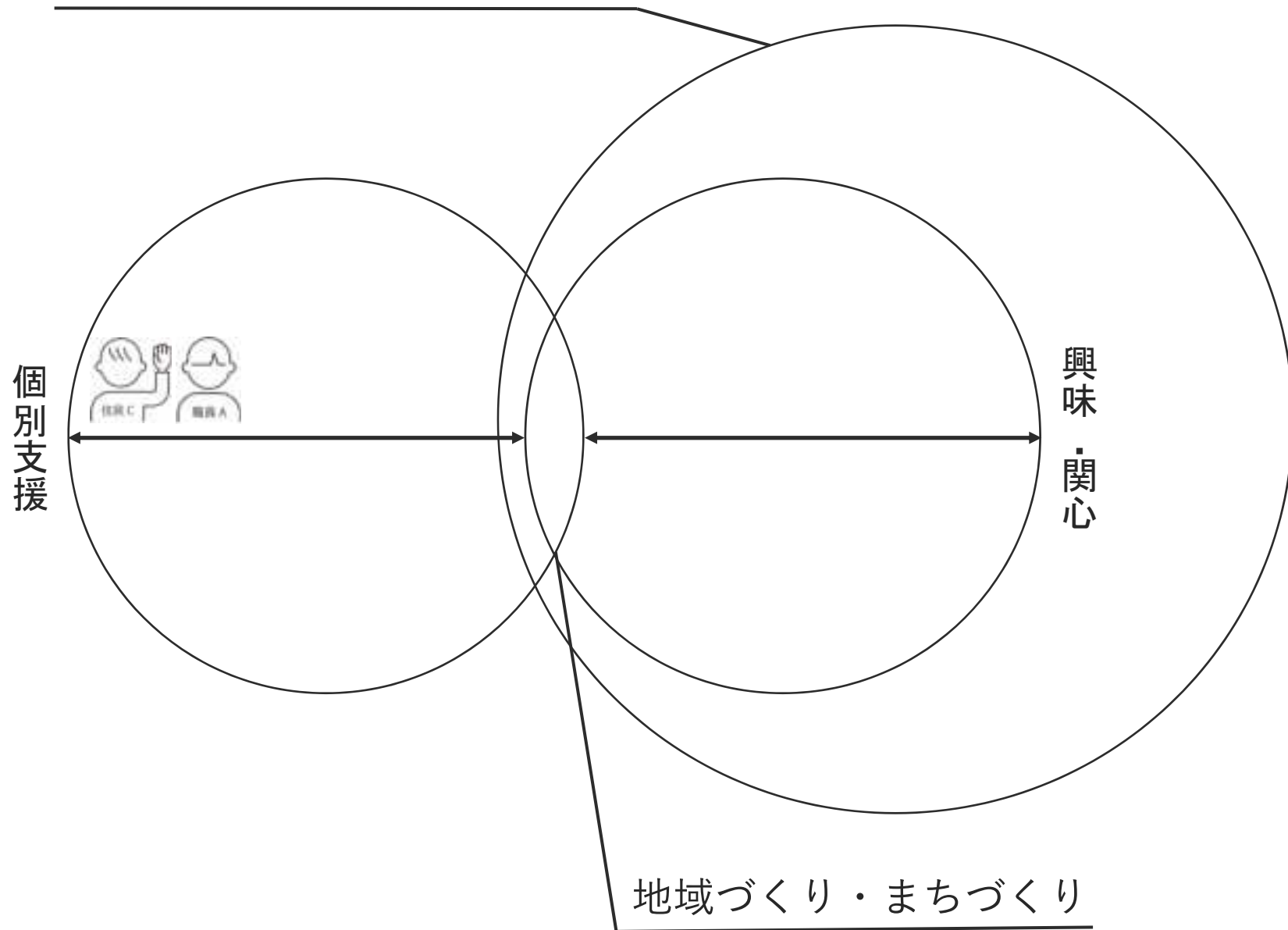
人のくらし
(人やリソースが集まりやすい)



人のくらし
(人やリソースが集まりやすい)



人のくらし
(人やリソースが集まりやすい)



アウトリーチの話でもあります。

最後のケースに行く前に・・・

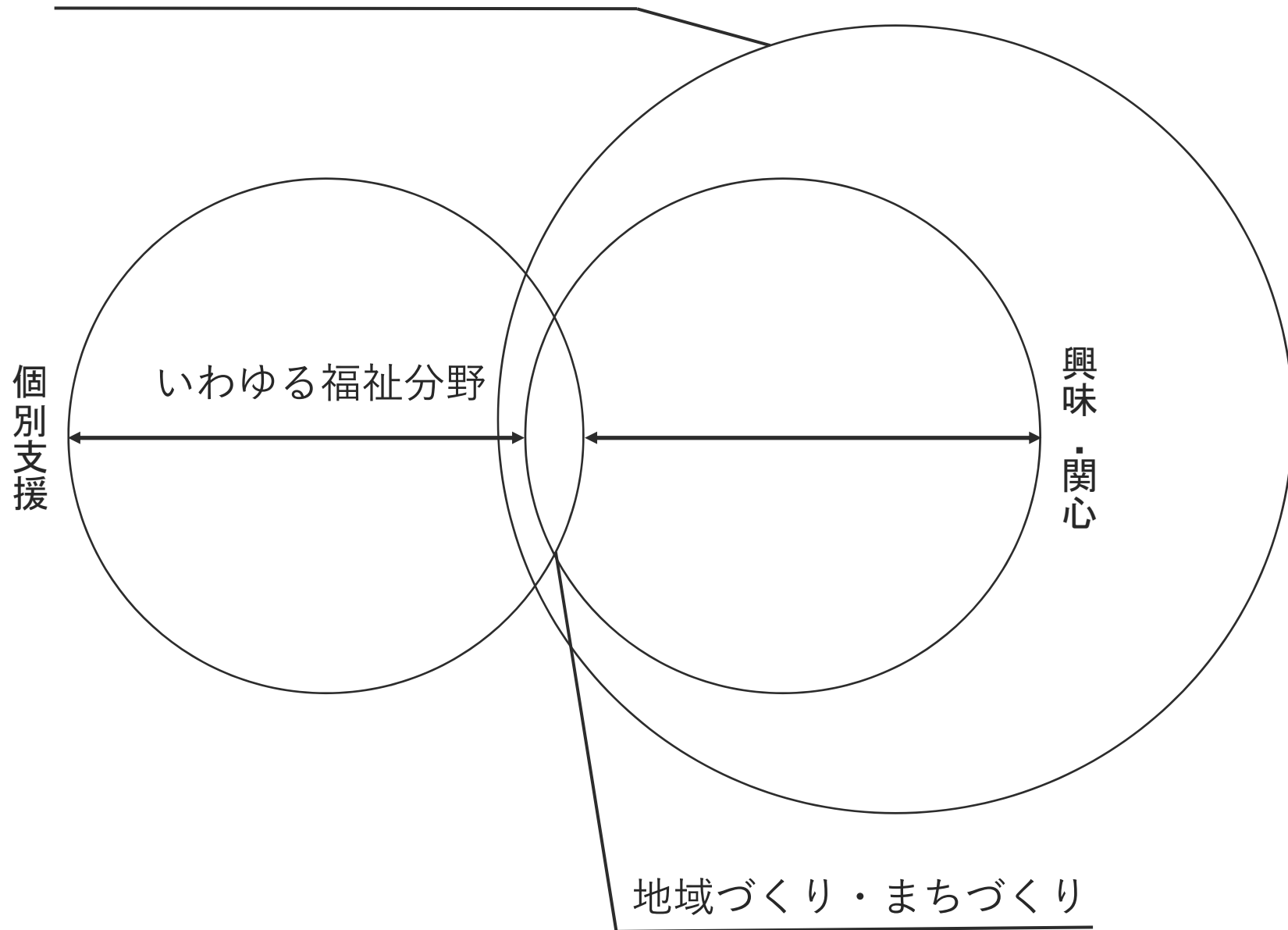
コミュニティデザインラボを運営して分かったこと

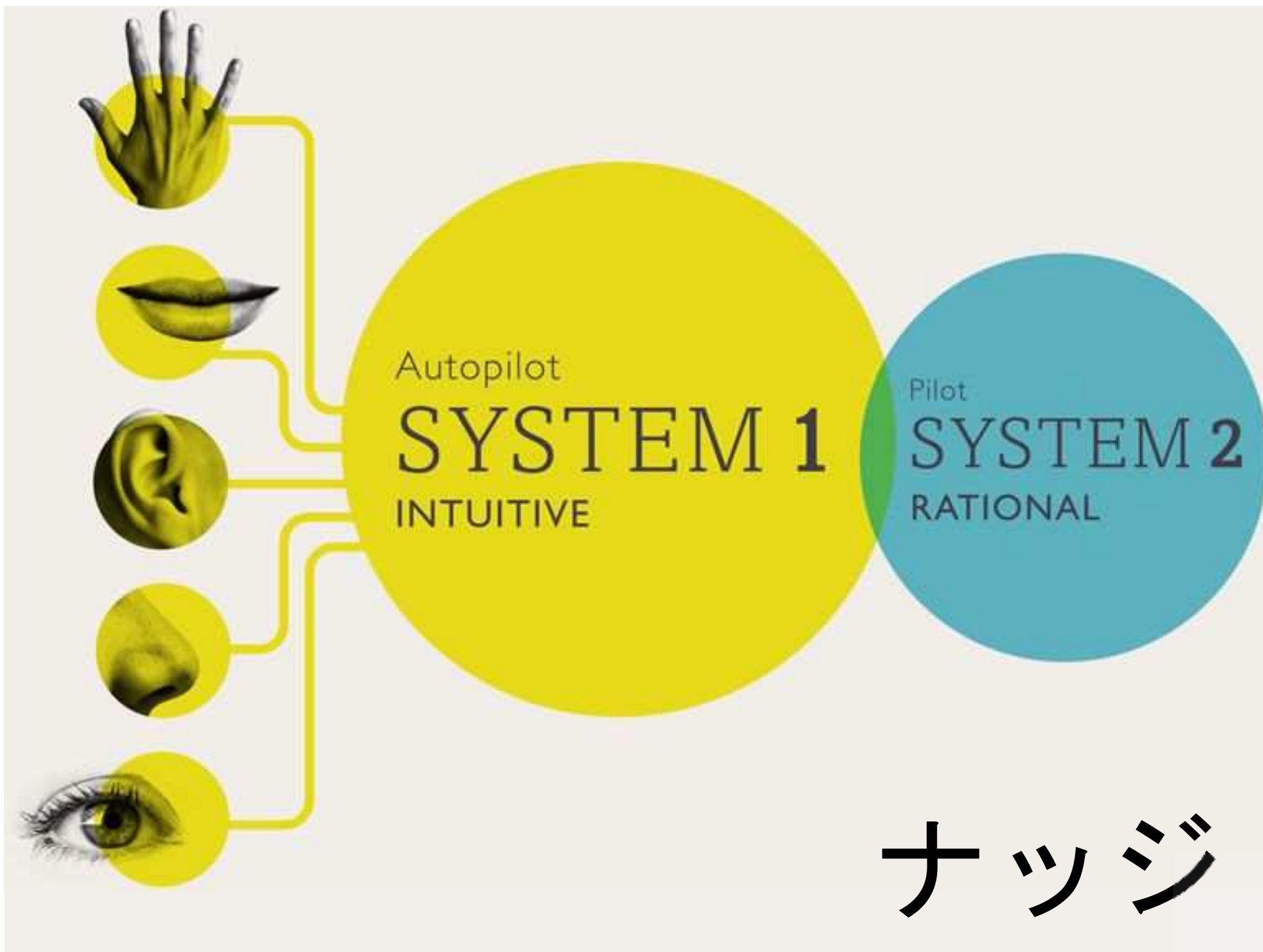


「福祉」のおしつけではなく、

「福祉」を暮らしに浸す

人のくらし
(人やリソースが集まりやすい)





福祉分野に人やリソース集める入口は

「楽しい」

「美味しい」

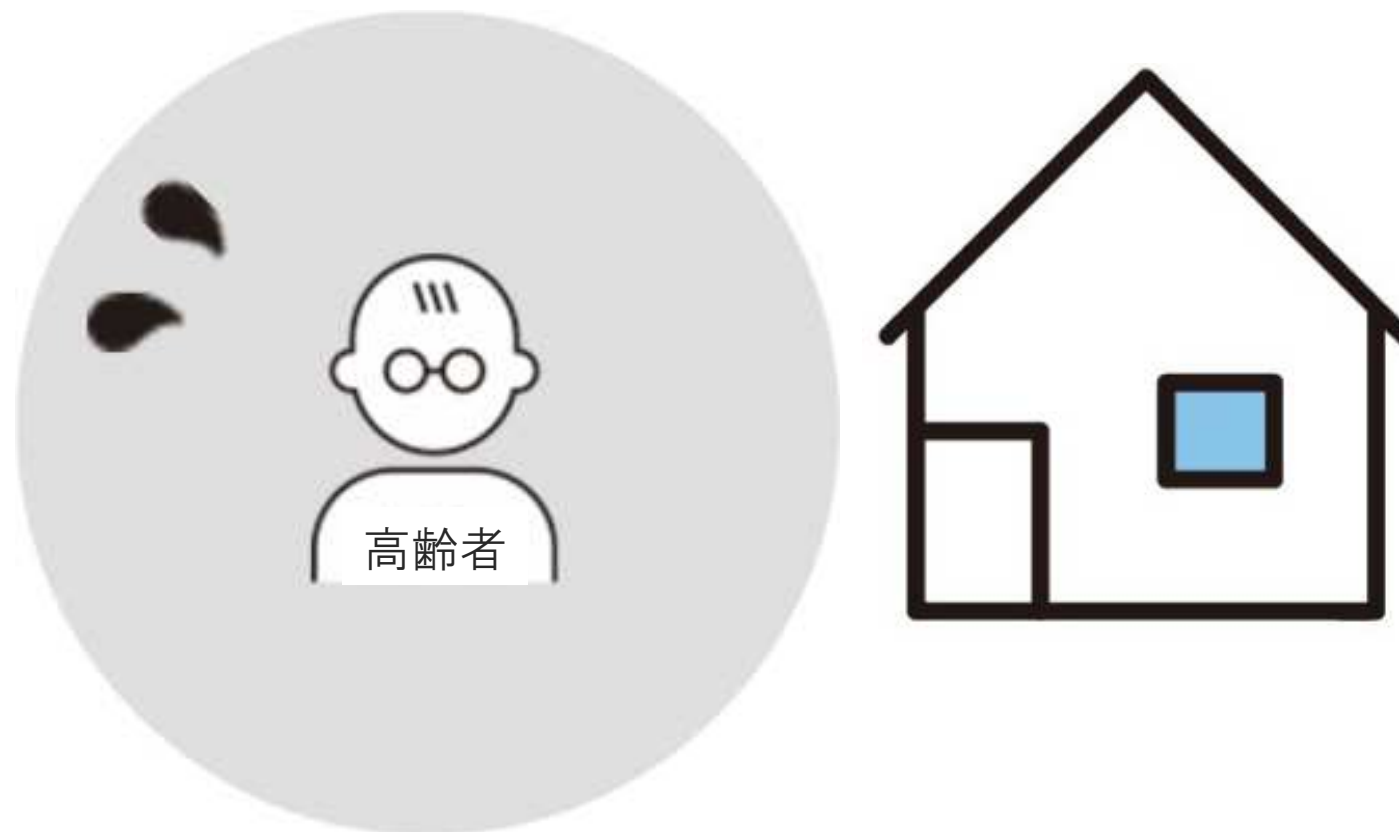
「おしゃれ」

「カッコいい」

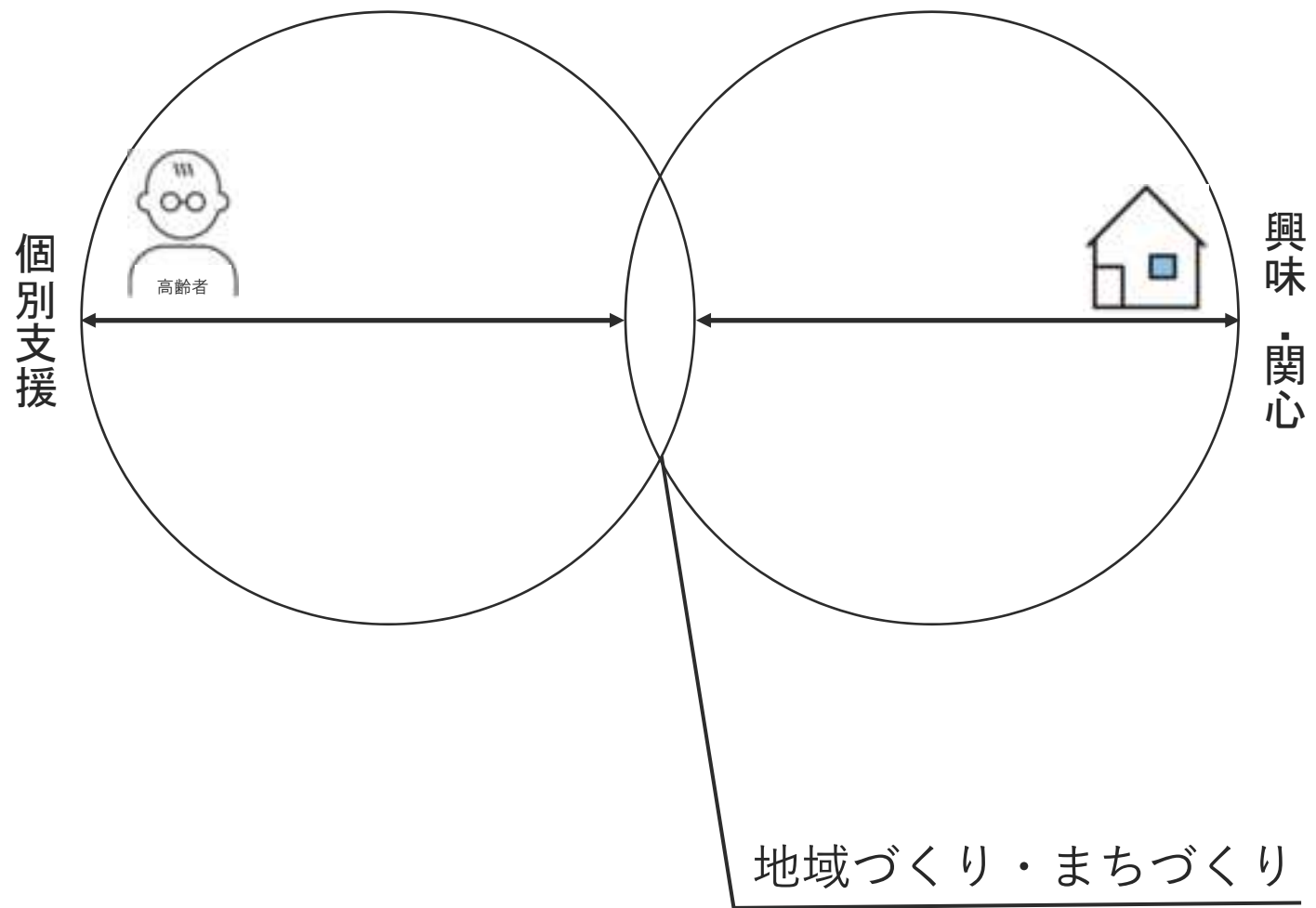
「おもしろい」

だからこそ、コミュニティデザインのような思考が必要

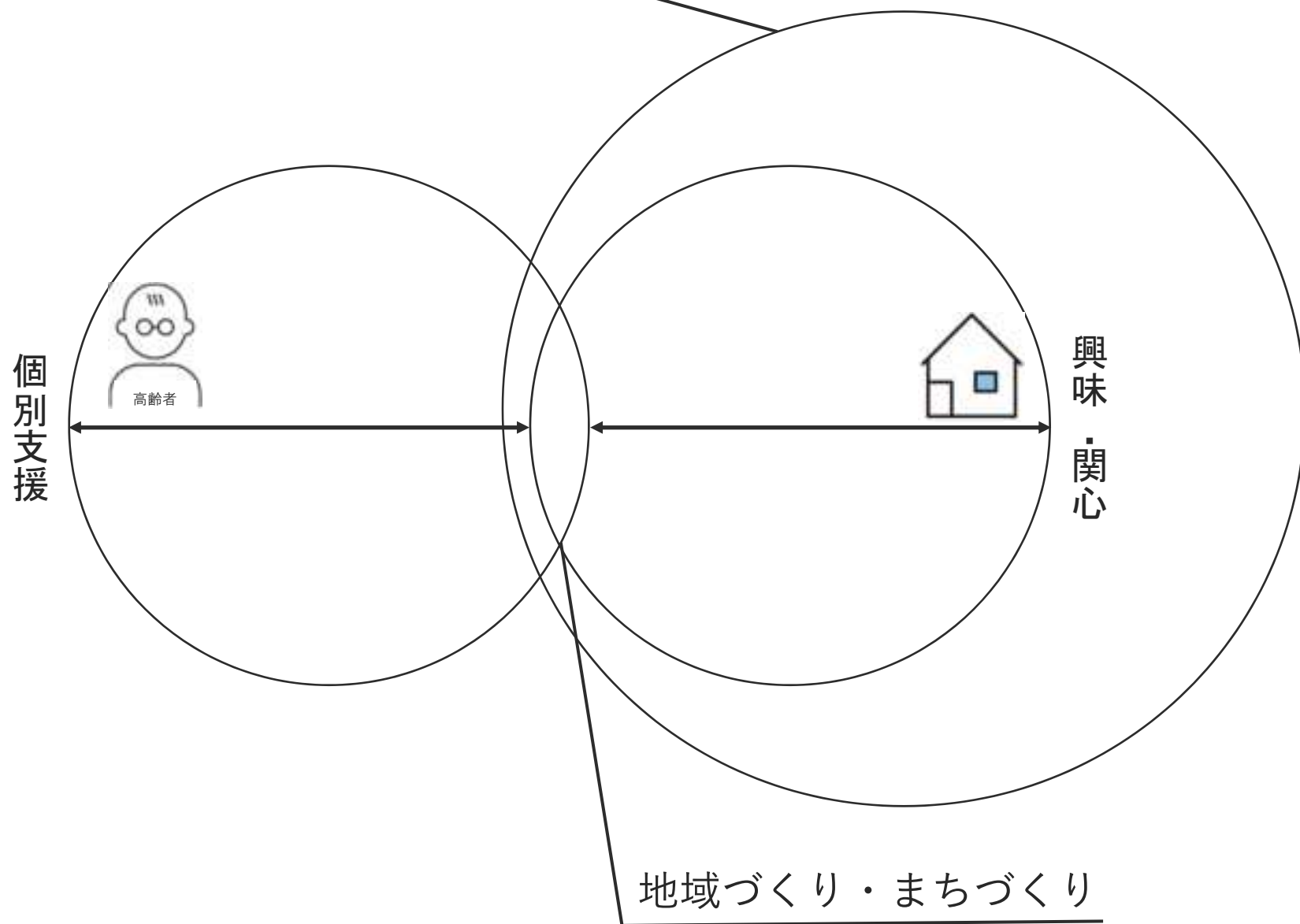
CASE- 3



【個別支援】 高齢者の買い物支援
【興味関心】 多機能な場を実装させる事例



人のくらし
(人やリソースが集まりやすい)



ある日のフィールドワークで出会った

※結構よくある・・・



空家有効活用問題

＼みんなで考えよう／

社会問題 井戸端会議

シャカイモンダイイドバタカイギ

みんなで考えよう！

社会問題 #戸端会議

シャカイモノダイドバタカイギ



session 05

テーマ

地域に開かれた
“本のある空間”を
つくるには？

guest



青野雄介さん

株式会社 BRIDGE the gap
代表取締役



藤山由香利さん

郡城市立図書館司書

ついに三股から本屋が消えた!?

事実、三股町では2018年に唯一の本屋が閉店しました。

WEBサイトで済むから? 欲しい本は取り寄せるから?

もはや絶滅危惧種になりそうな町の本屋さん。

きっとそこには様々な理由が渦巻いているはず。

今回は、地域に開かれた本のある空間づくりを実践されている

株式会社BRIDGE the gapの青野さんと、

都城市立図書館の藤山さんをゲストスピーカーとして迎え、

「本と空間」にまつわる可能性と課題について考えよう!

2021
8/6
金曜日

19:00 スタート

場所 - co-meking space COME

参加費 - 参加は無料ですが、
入場時におひとり様1ドリンクのご注文をお願いします。

ONE DRINK
ORDER

おにぎりセット
別売 550円

申し込み方法

事前に下のいずれかの方法で申し込みをお願いします。

①コミュニティデザインラボ
各 SNS の DM から。



②専用申込フォームから。

右の QR コードを読み
込みフォームに必要事
項を入力してお申込み
ください。



③co-meking space COME で。

COME スタッフに参加したい旨を伝えてください。

スケジュール

途中入場退出可能です。
お気軽に！

18:30～ OPEN

19:00～ 本のある空間の可能性を
探求するパネルセッション

20:10～ フリートーク

追加で、地域の人たちにも話を聞くと

「惣菜があるといいな～」 b y 1人暮らし高齢者

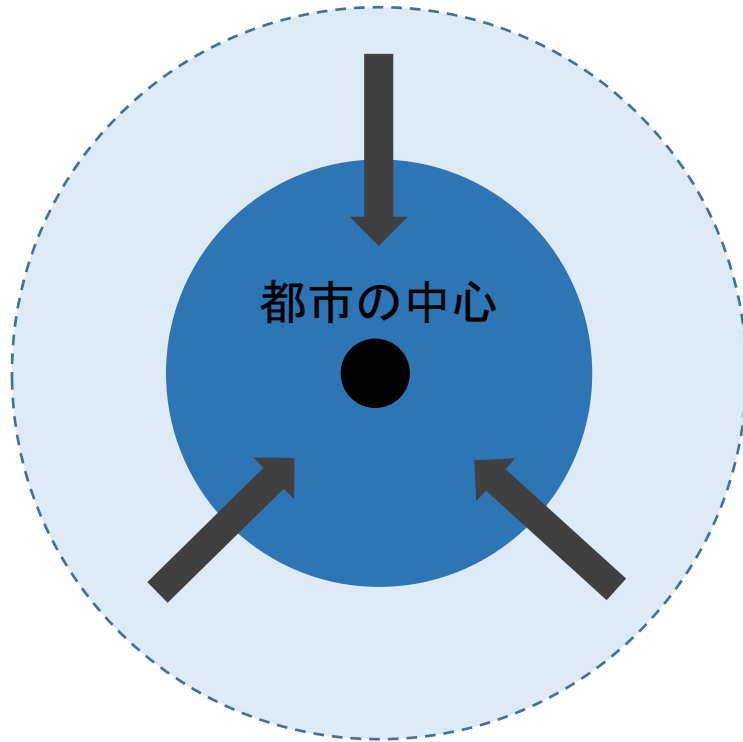
小規模多機能な公共空間が必要！？



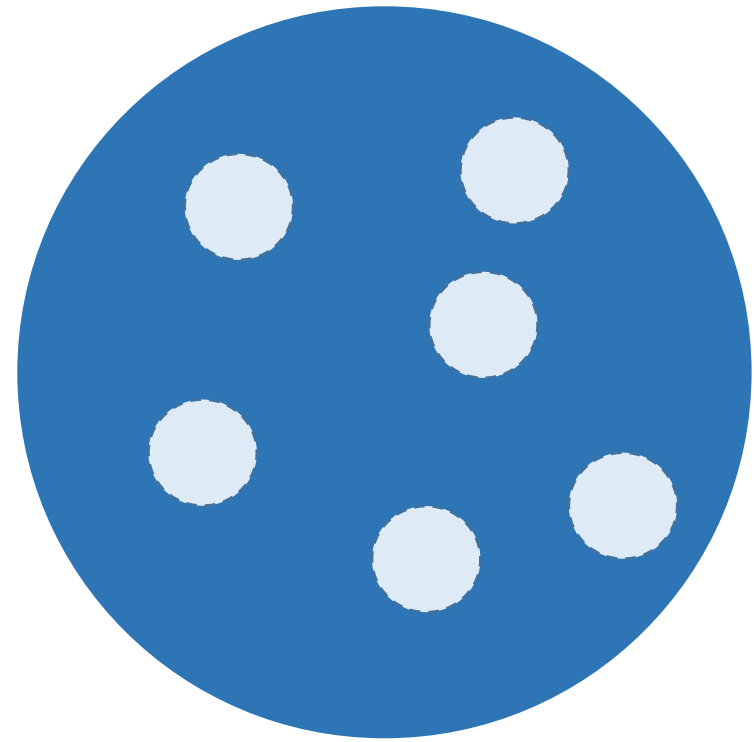
ケアと暮らしの編集者代表理事
医師

守本陽一氏の整理によると

コンパクトシティからスポンジシティへ



理想的な都市の縮小

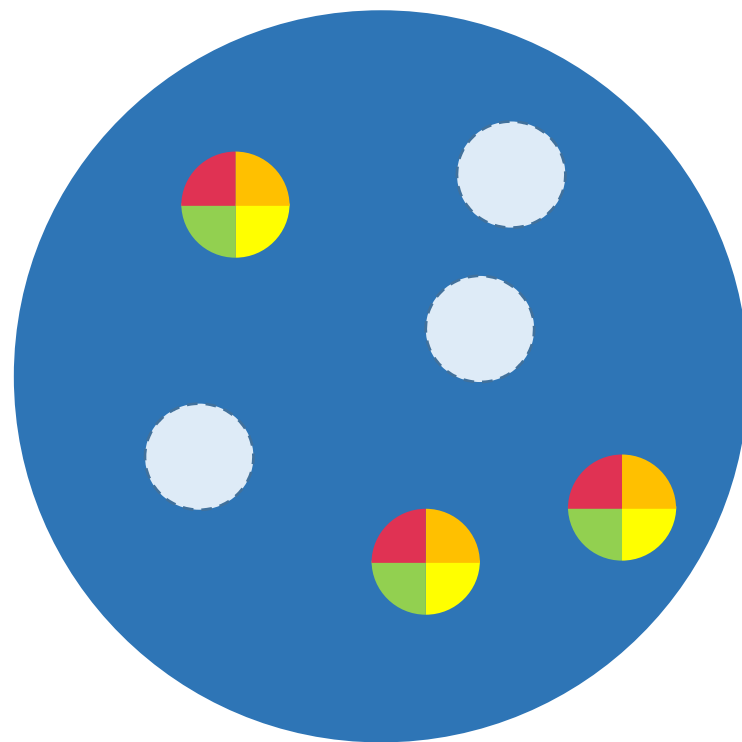


現実の都市の縮小

小規模多機能な場を作る

住居/商業/農業/工業/自然レイヤーが
混在した場所を作る。やや曖昧な場。
昔の教会やお寺のような場。

医療福祉関係者が小規模多機能な公共
空間をつくることで、マイノリティに
も配慮し、孤立の解消につながるのでは
ないか。



現実的な都市の再生

あっ、これいいかも。

華山購買部

case DIY ボランティア

プレイヤー 募集

Players Wanted



地域の人と創る

LOCAL DIY







令和レトロ

あつ、
樺山購買部へ
行こう

2022.10.17
**NEW
OPEN**

11:00 - 18:30

KABAYAMA KOBABU



華山購買部





樺山購買部の狙い

- 高齢者が来れる場
- 子供が来れる場
- 面白がり力の高い人が来れる場
- 人と人との関わり代が生まれる場

それを可能とするフック



一人暮らし高齢者の買い物の場



アンドウストア

宮村地区に店舗を構えるお総菜屋さん。店内にはたくさんのお惣菜が並び日移りしますが、どれもおいしいので満足する事間違いなし！樺山購買部に置いてあるもの以外もオススメなので是非お店の方にも行ってみて下さい！

営業時間 6:30-19:00 定休日 日曜日

樺山購買部







これまで外に出なかった人も。



B U N G U
R E C Y C L E



キブ回収先
集約庫設置
〒460-1601 名古屋市千種区 27-58
@bungraynabunbo

お問い合わせ先
©COPYRIGHT DESIGN LAB
名古屋市芸術創造委員会
〒460-1601 名古屋市千種区 27-58-2
TEL 052-661-1296



What is

BUNGU



BUNGUO とは、使われなくなった文房具を「キブ」で集め、もう一度必要な誰かの手に届ける文房具リサイクルのしくみです。誰かが誰かのためを思ってキブし、キブされる。そして、自分もキブしたくなる。地域がいろんな人のキブでちょっとだけ豊かになる。そんなカルチャーづくりませんか？

キブから循環まで

- 1  回収
使われなくなった文房具を
集約庫前にキブしていただく。
※回収先は集約庫の設置
- 2  アップサイクル
キブされた文房具を
リ・デザイン/リメイクして
新たな文房具に再生させる。
- 3  販売・配布
集約庫前に置いて地域民や
施設などとともに、ゼロ・コストで必要な
集約には無料で配布する。
- 4  循環
文房具リサイクルの仕組みが
キブの集約により、集約庫で
新たな文房具が生まれ、また
新しい文房具が生まれる。



こどもが低価格で買える文房具







ガチャガチャも







自然とこどもたちの集まる場に。







本でつながる





少しづつつながりも

















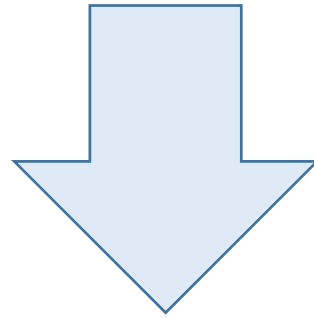








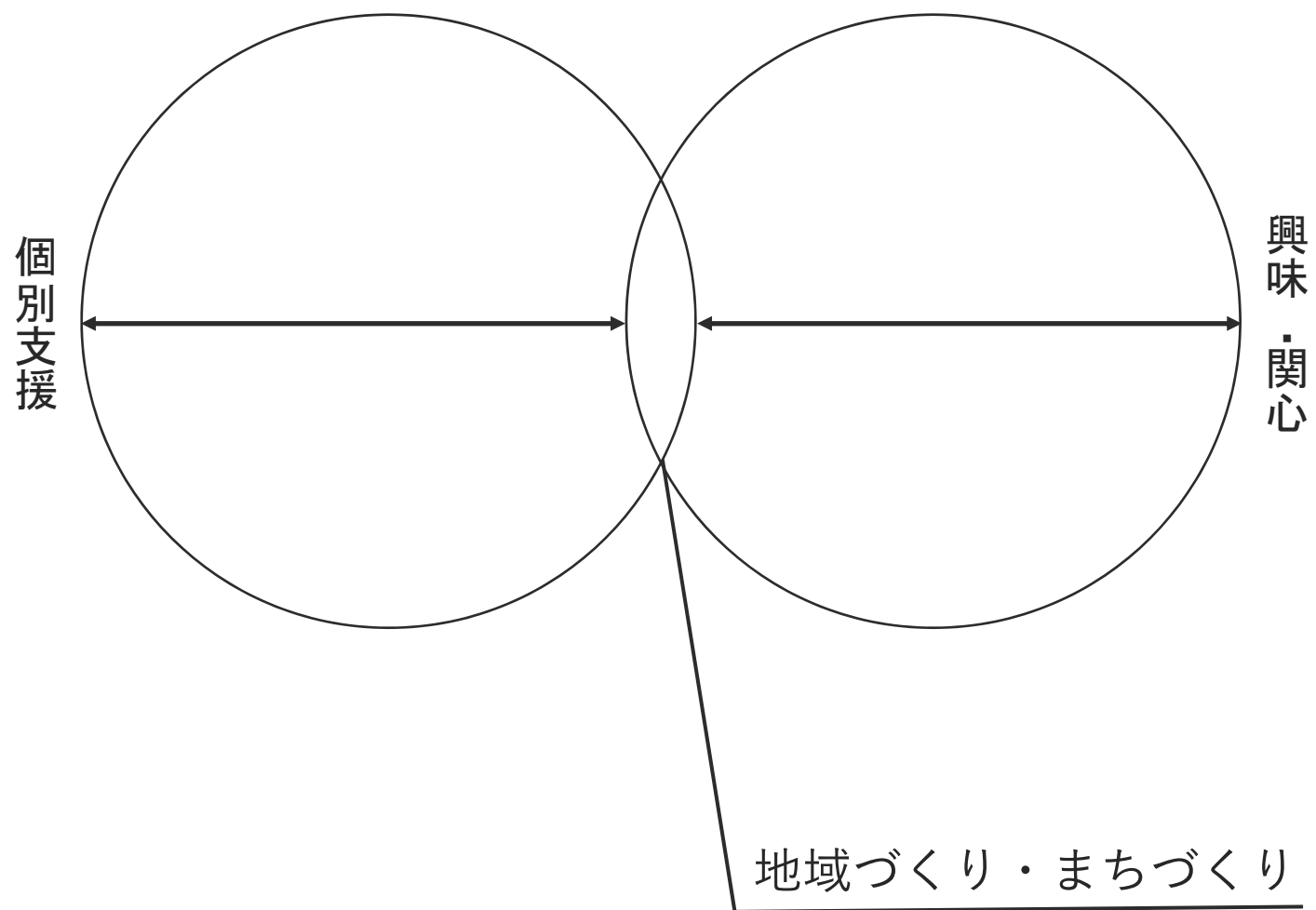
「社協の人」が福祉の居場所にいる



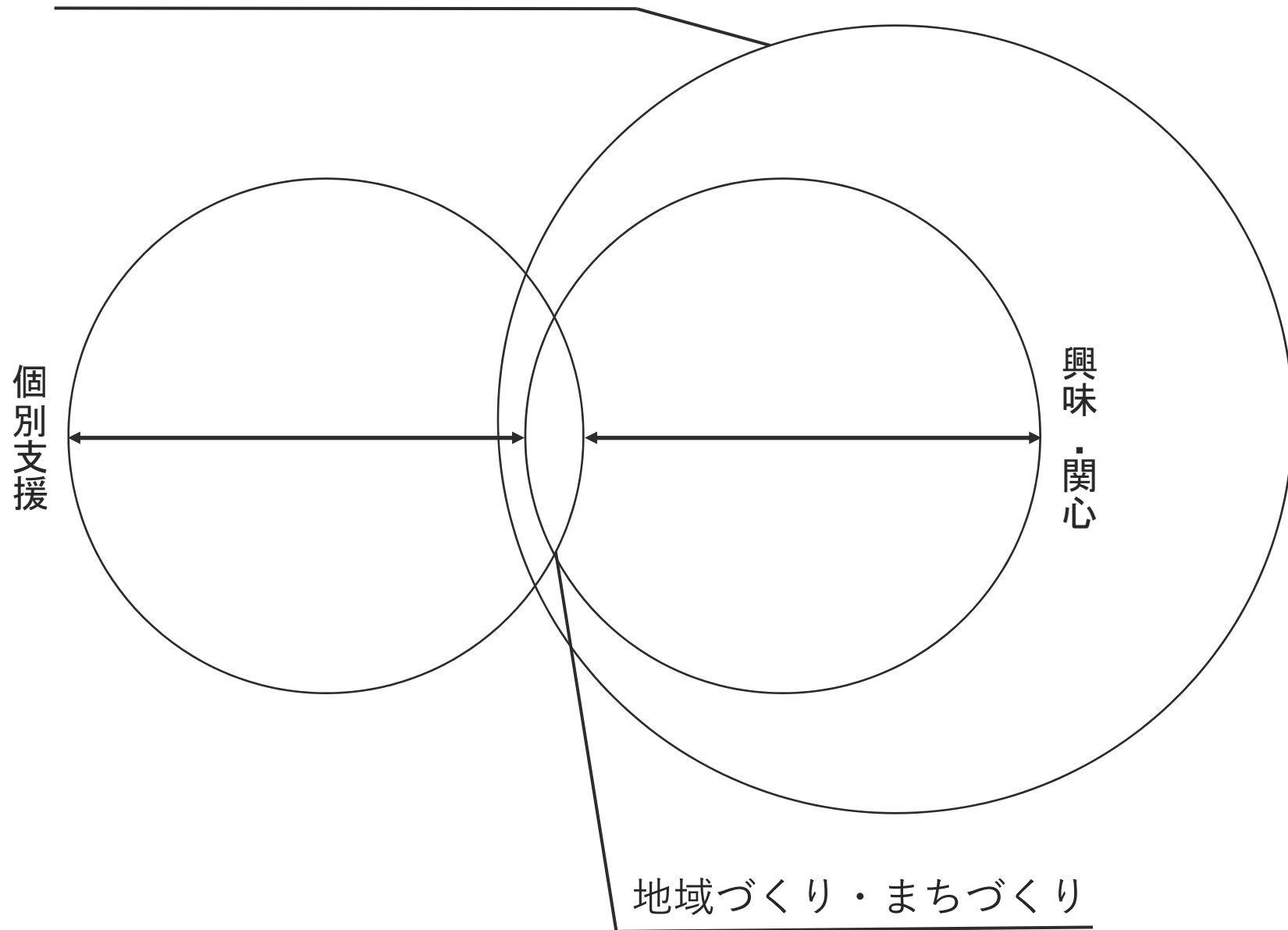
「樺山購買部の人」は、社協の人らしい



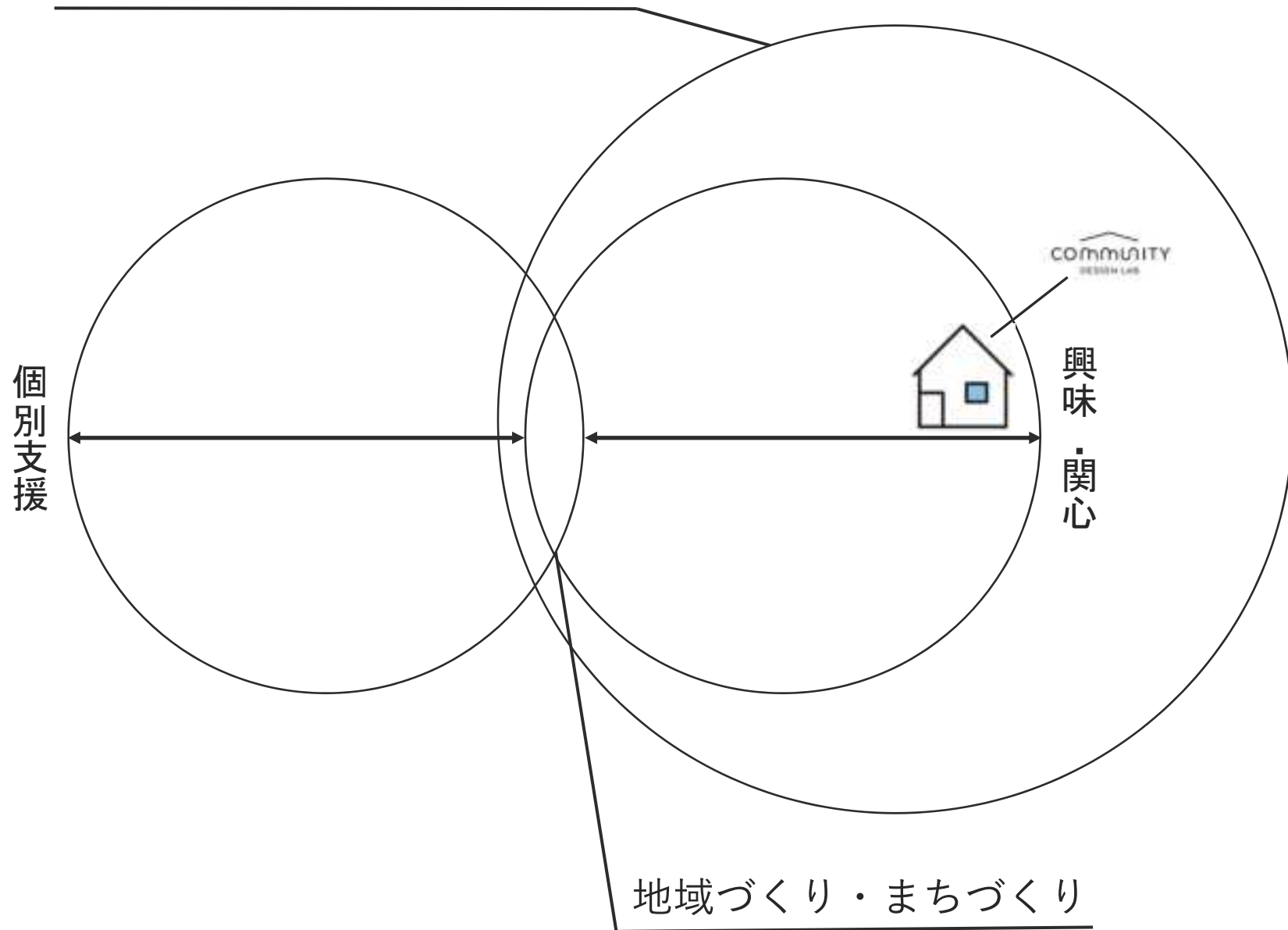
図で整理すると



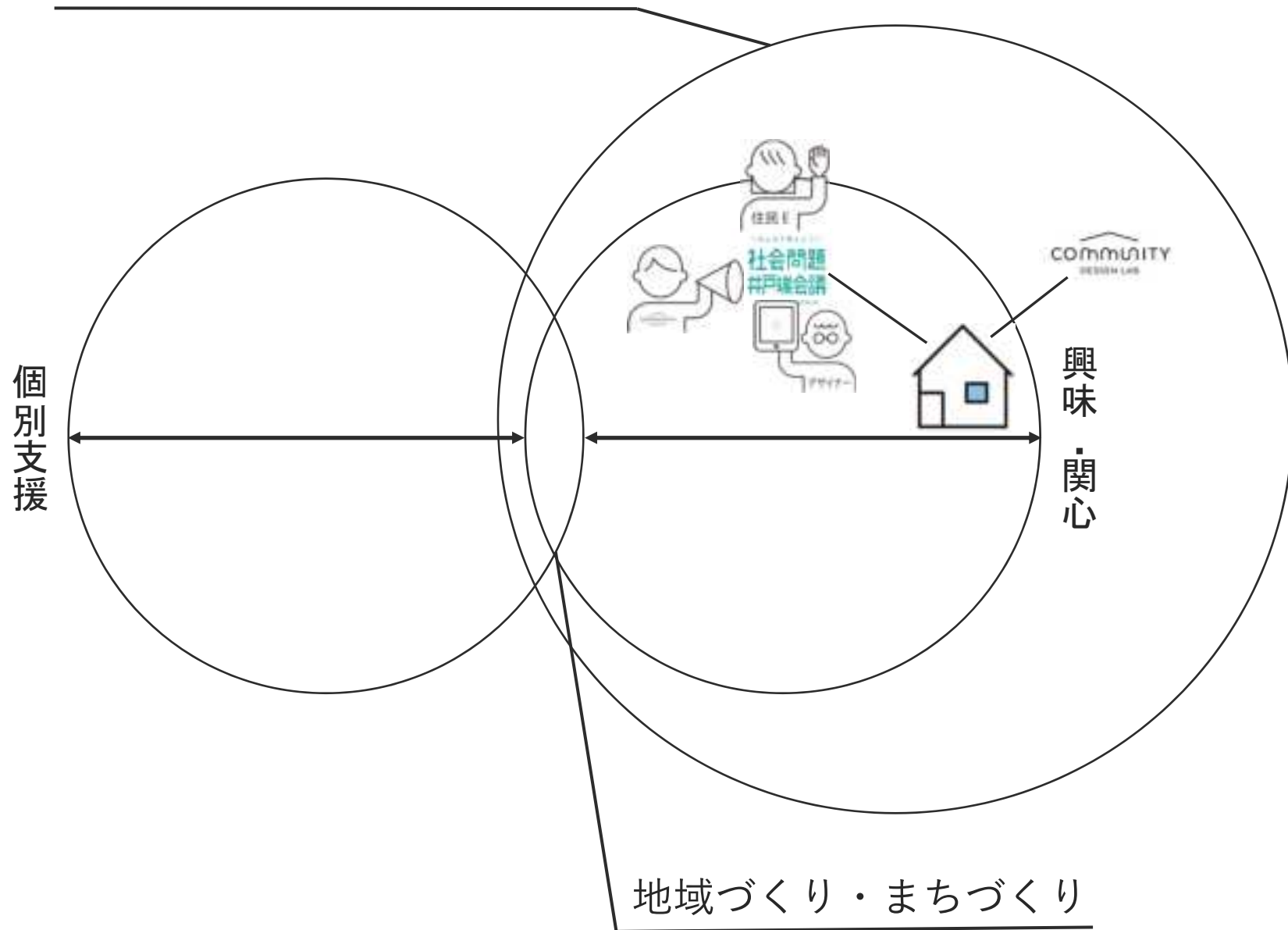
人のくらし
(人やリソースが集まりやすい)



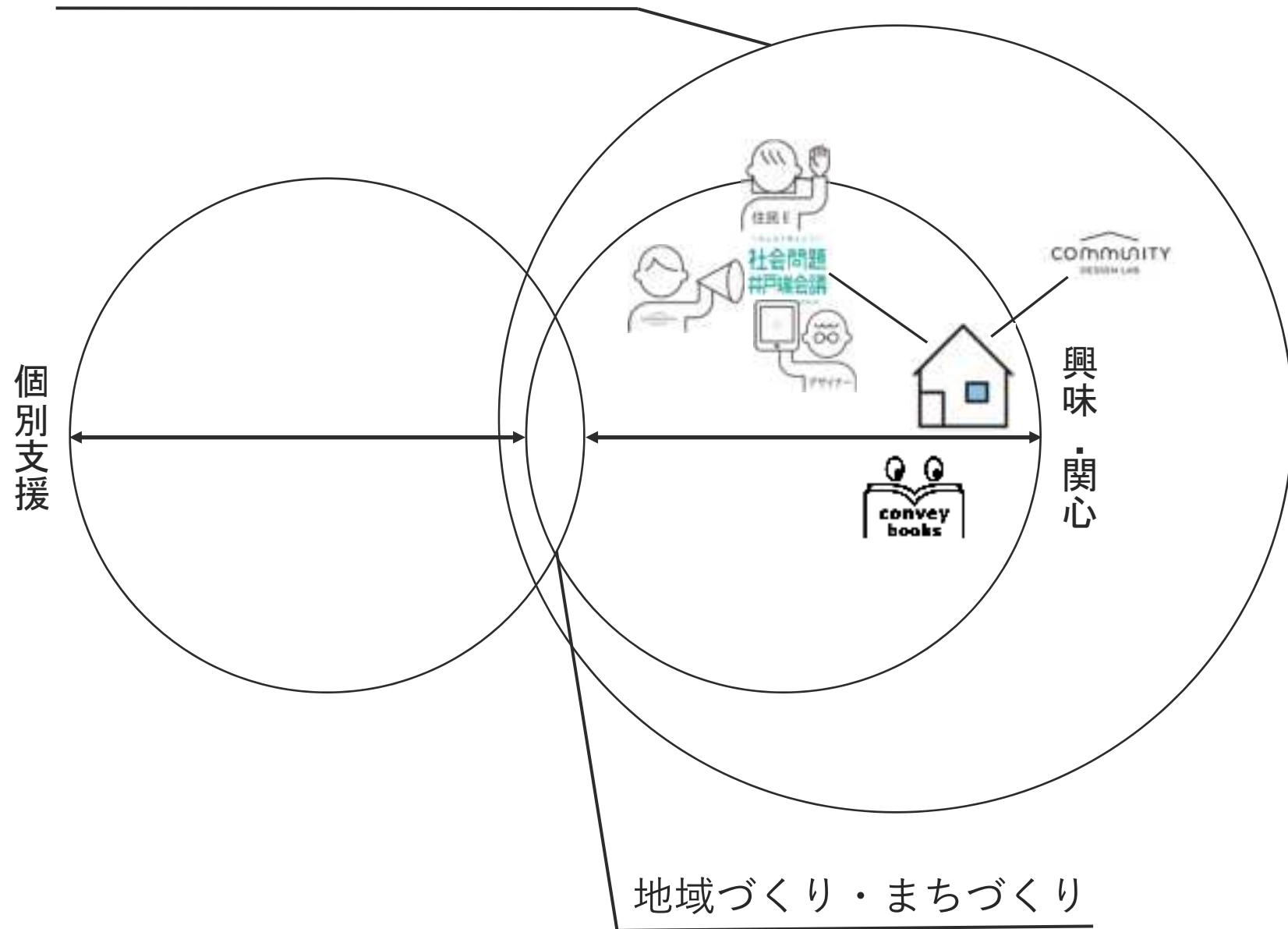
人のくらし
(人やリソースが集まりやすい)



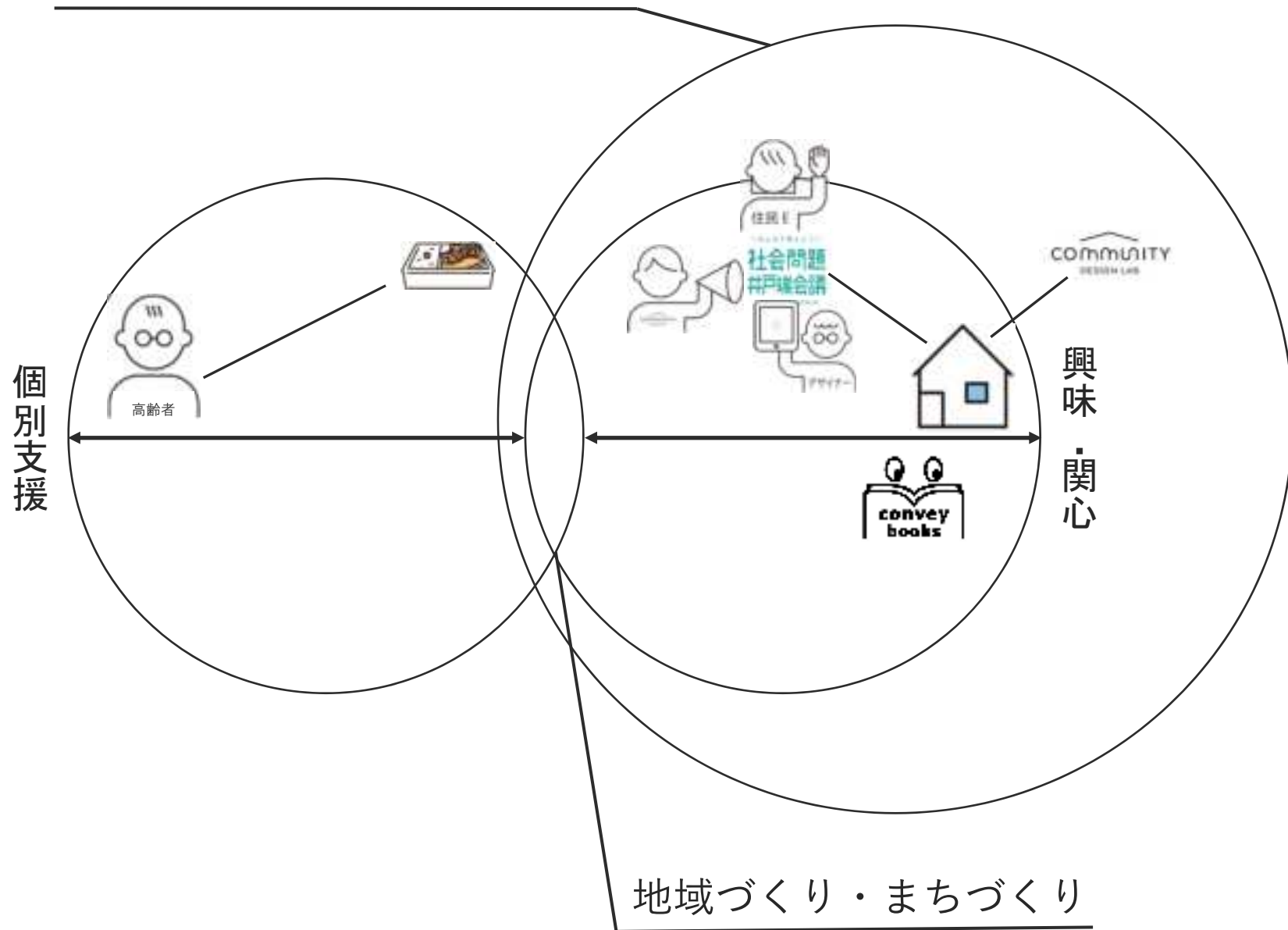
人のくらし
(人やリソースが集まりやすい)



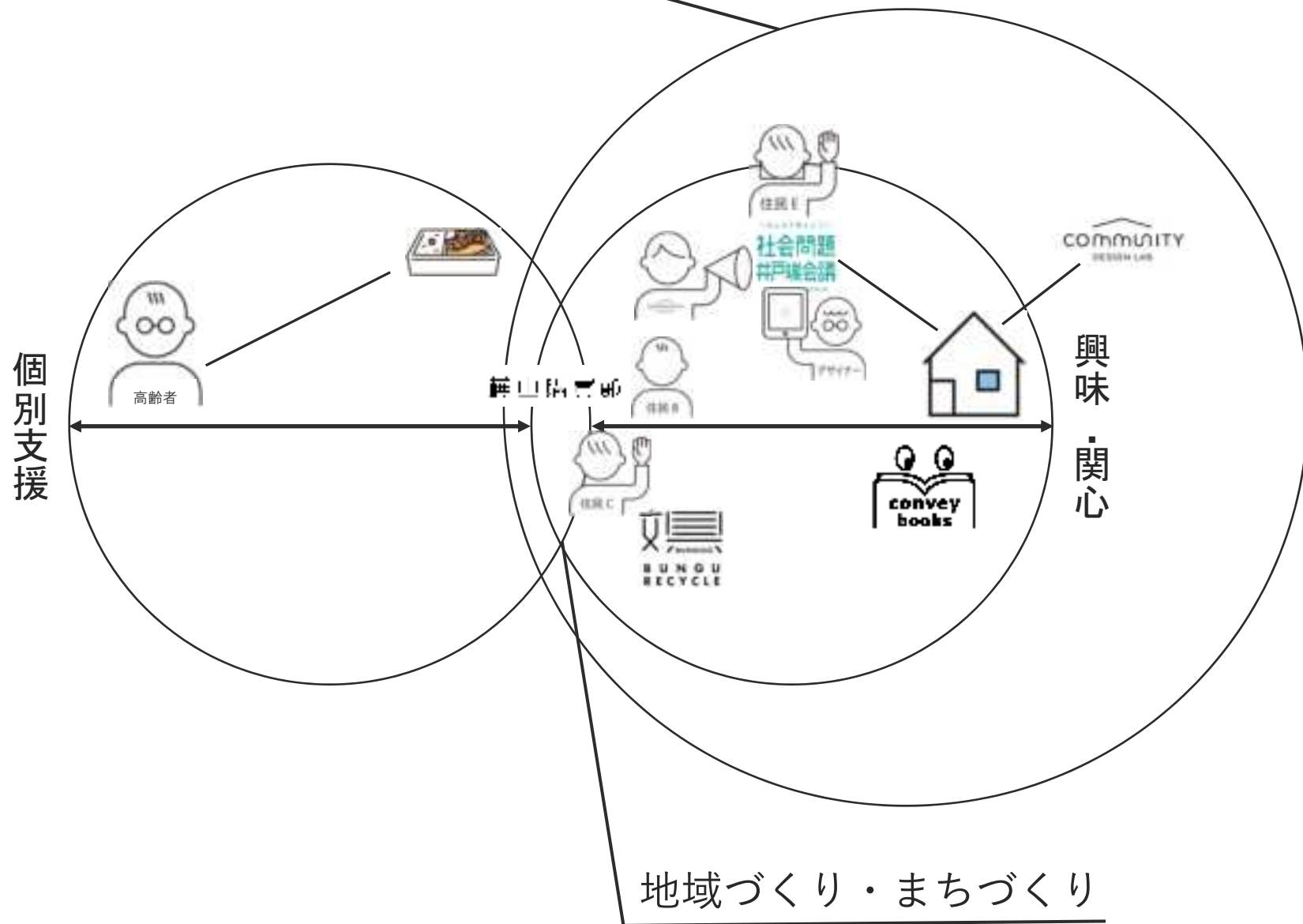
人のくらし
(人やリソースが集まりやすい)



人のくらし
(人やリソースが集まりやすい)



人のくらし
(人やリソースが集まりやすい)



どんな事が起きたのか。

AJENDA

< 1 > 今日、伝えたいはなし

< 2 > 事例のはなし

< 3 > しくみのはなし

AJENDA

< 1 > 今日、伝えたいはなし

< 2 > 事例のはなし

< 3 > しくみのはなし



○コンセプト

自分たちのまちを、自分たちで楽しく

○方法

「地域の課題」に即した「活動」と「プレイヤー」を生み出すことで地域の困りごとを「解決」していきます。

MISSION



2025

YEAR

200

ACTIVITIES

2025

PLAYERS

2025年までに200の活動、2025人の地域活動者を生み出し
地域住民の活動で、地域課題を解決します。

どうやって増やすの？

Before -これまで-



住民さんの困りごと＝地域の課題

Before -これまで-



相談

Before -これまで-



専門職が集まり検討

Before -これまで-



制度的なサービスがないためこちらでは解決できません…



After -コミュラボー-



住民さんの困りごと＝地域の課題

After -コミュラボ-



相談

After -コミュニラボ-

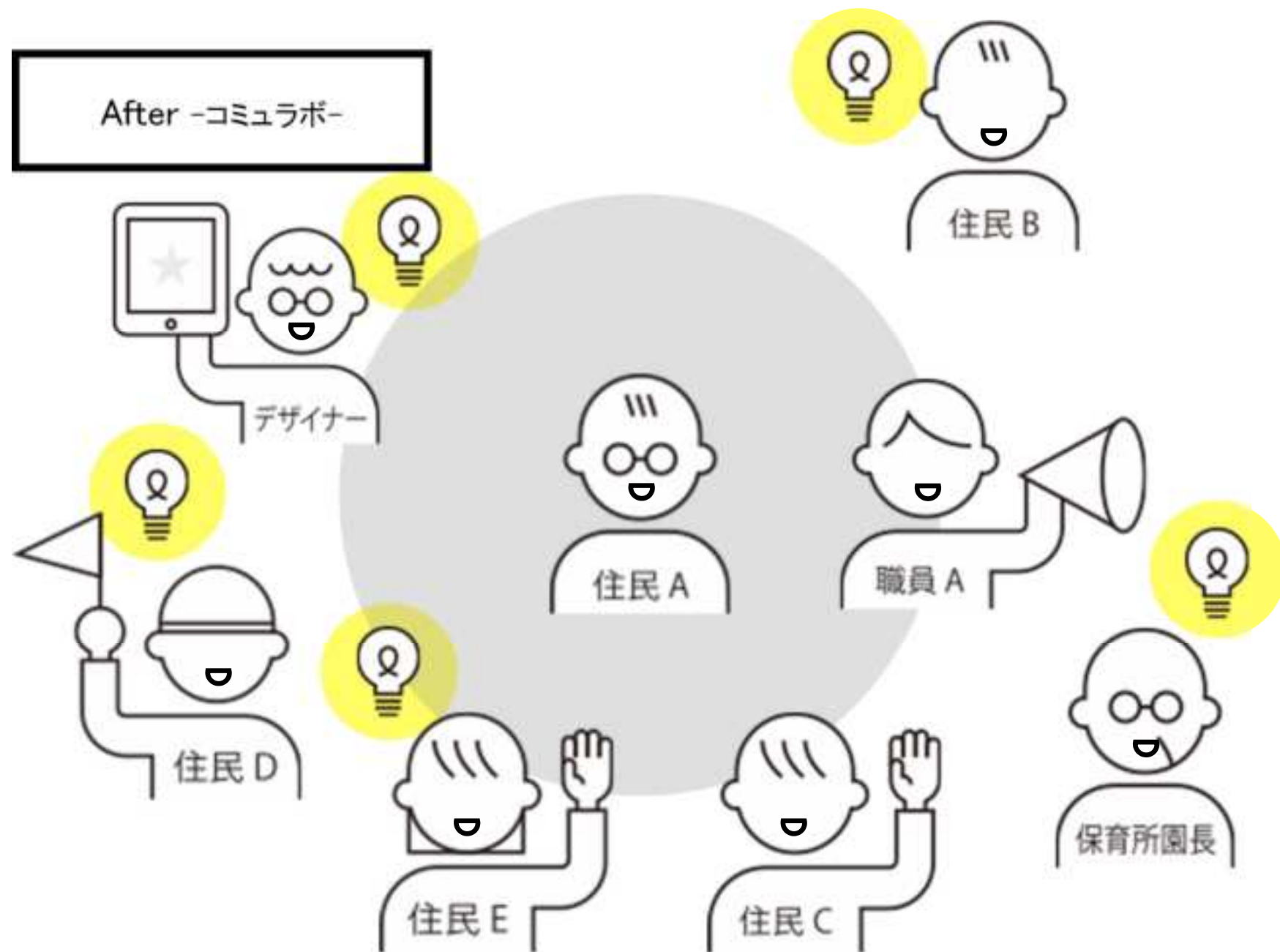


集合~~~~~

After - コミュラボ -

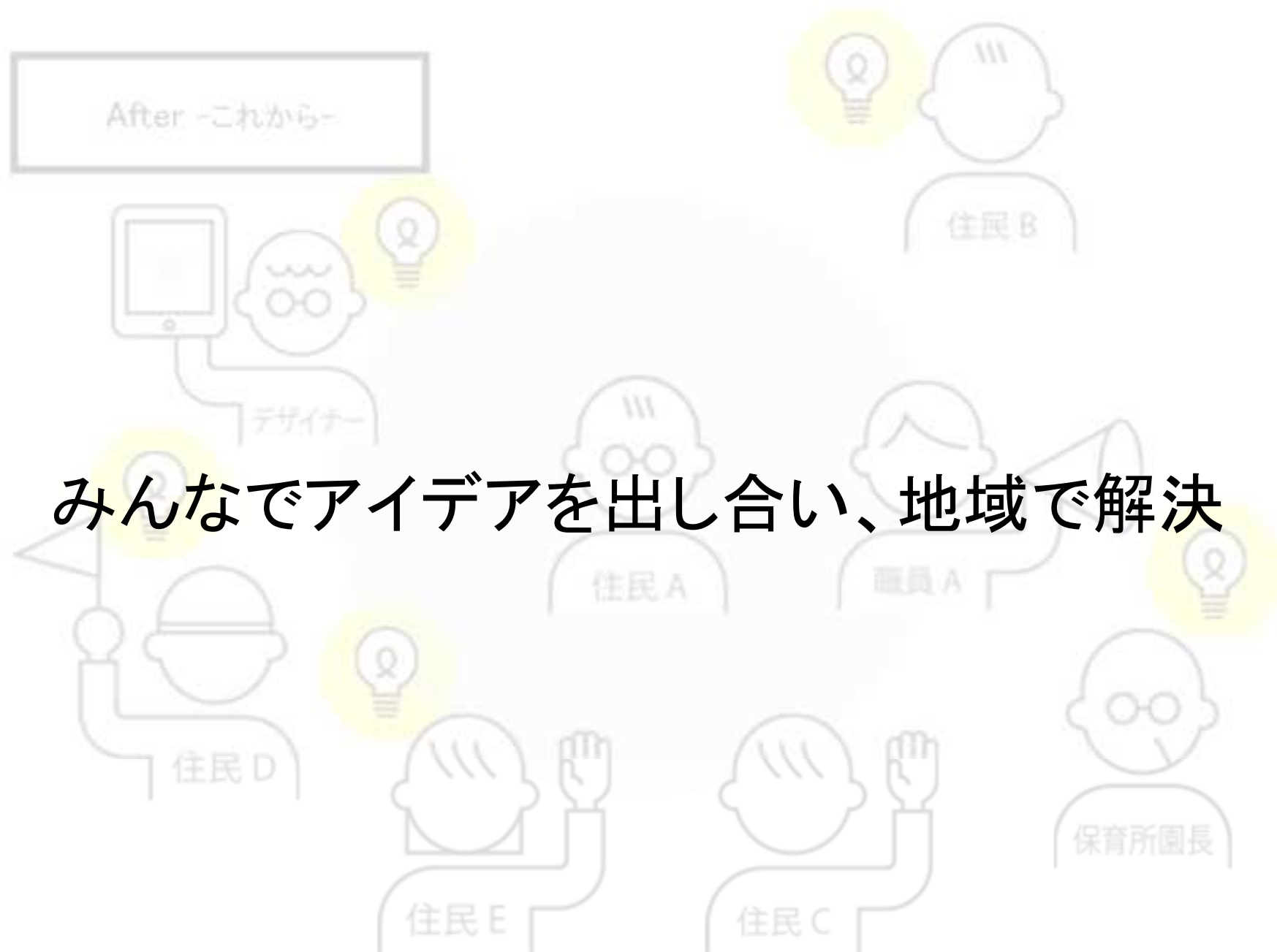


After - コミュラボー

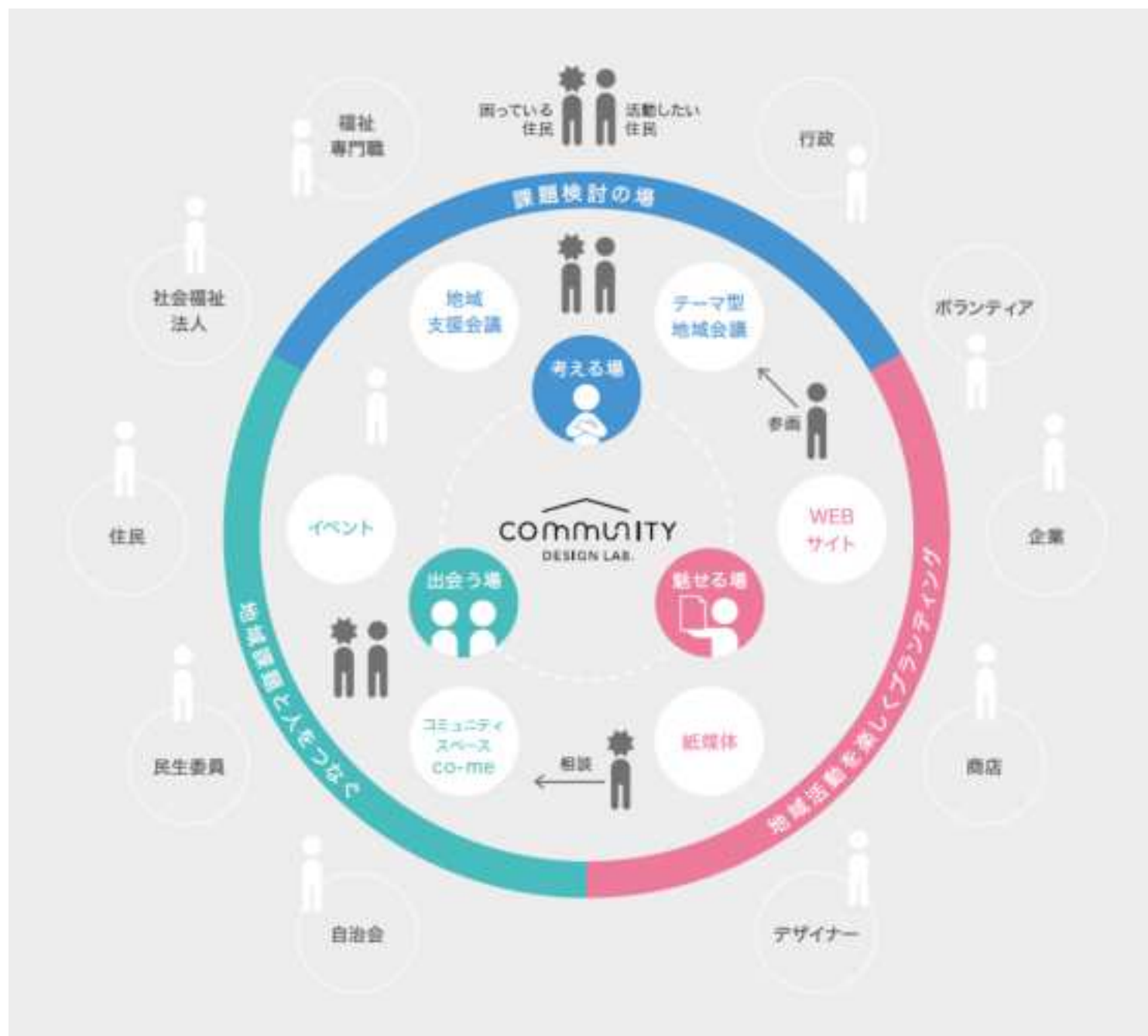


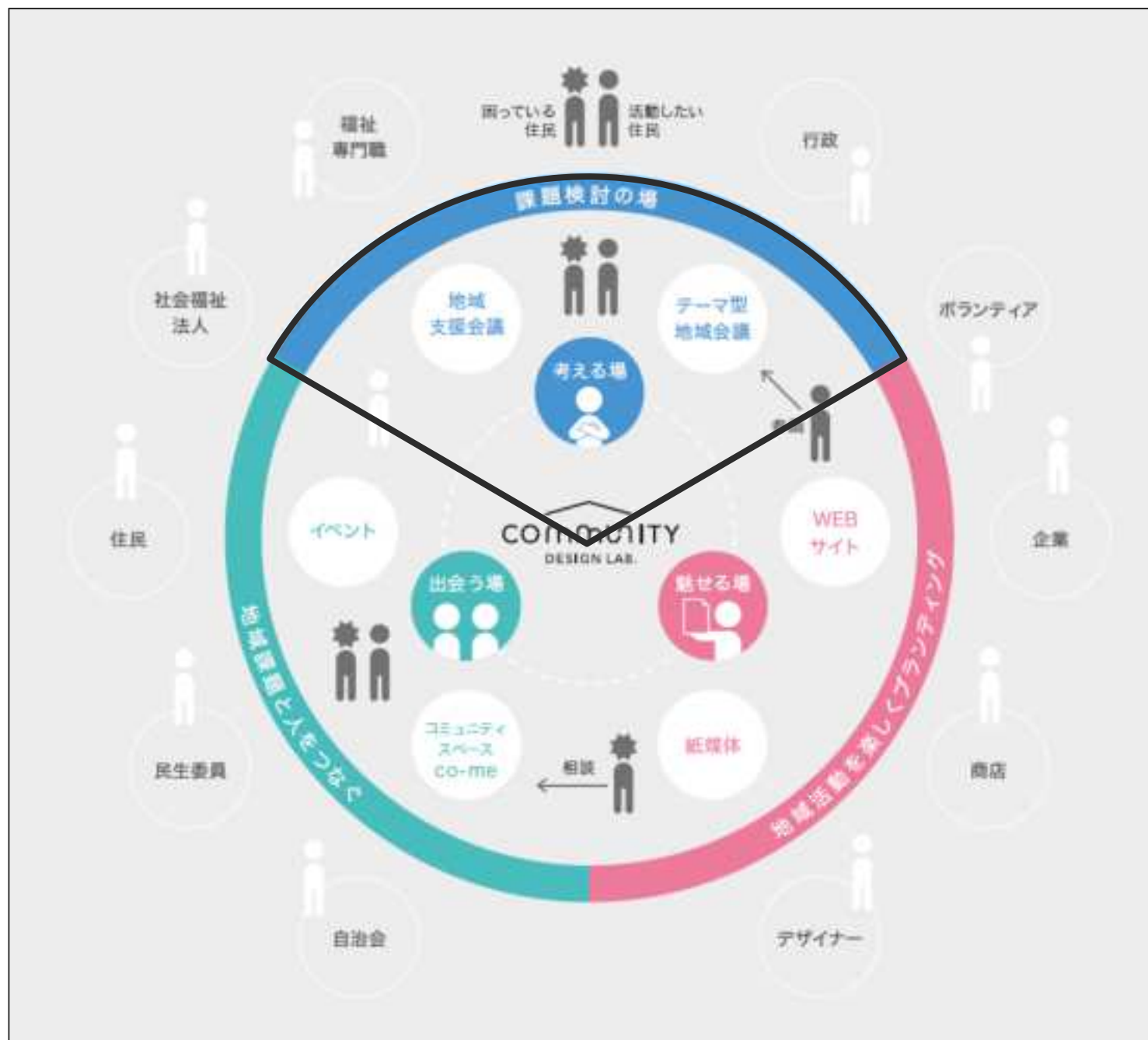
After -これから-

みんなでアイデアを出し合い、地域で解決



具体的に「コミュニティデザインラボ」を要素分解すると。







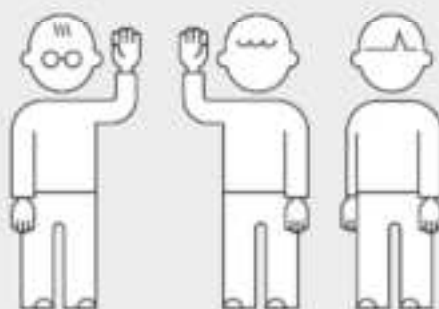
POINT 1

ひとつひとつの困りごとを大切に！

コミュニティデザインラボの事務局がある三股町社会福祉協議会には、日々、ちょっとした心配事から、なかなか人に相談できない切実な悩みまでたくさんの相談が舞い込みます。

「社会問題」という、どこか他人事になりそうな大きな枠組みではなく、地域に住む人の「ひとつひとつの困りごと」を大切に受けとめて解決策を考えます。

Help!

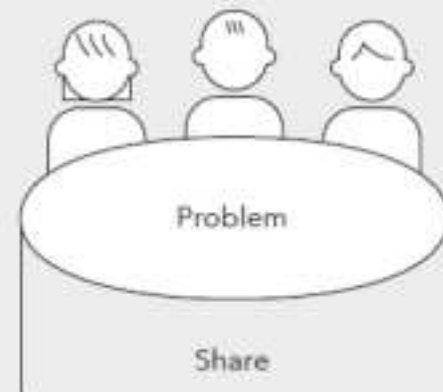


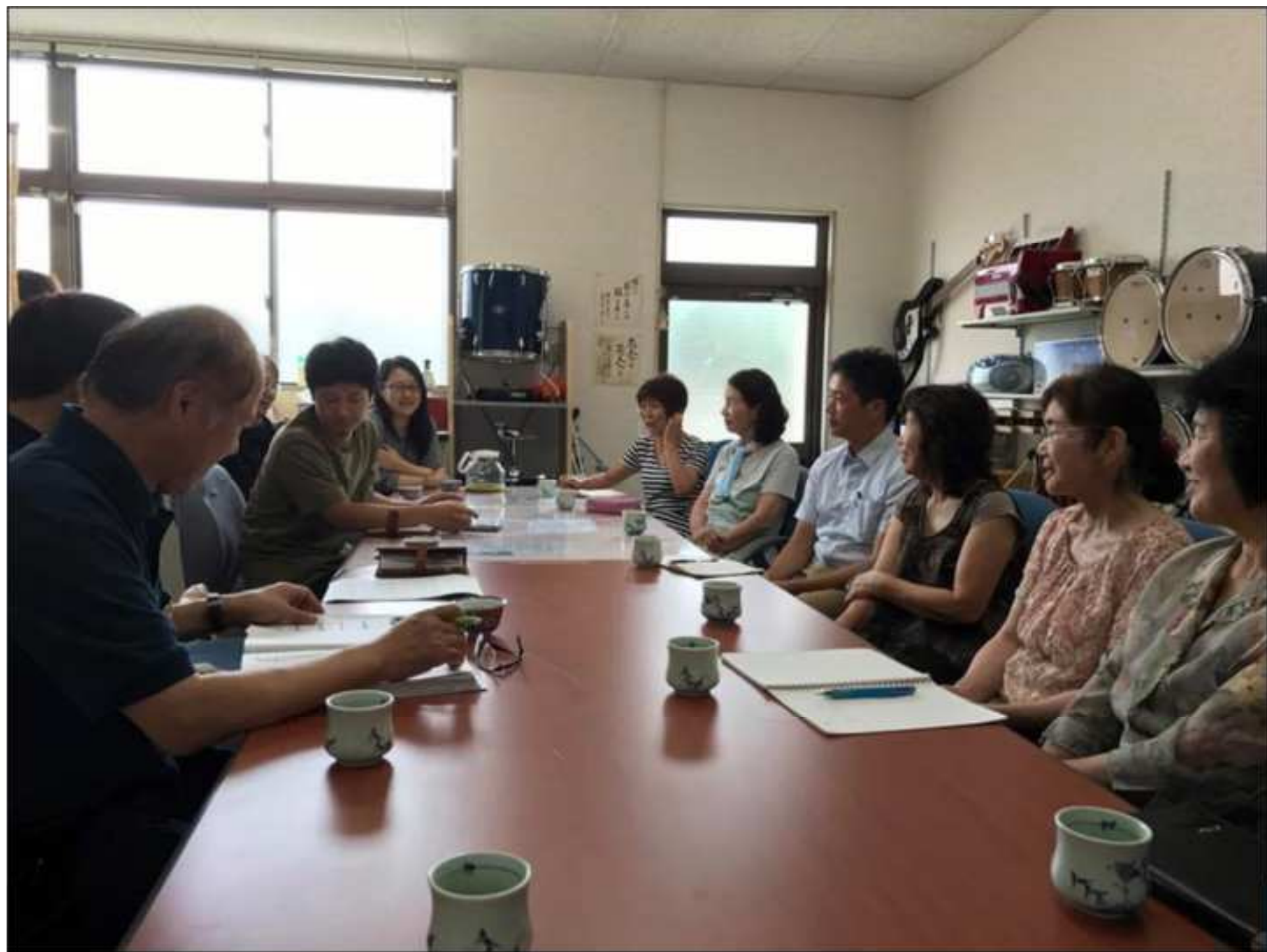
POINT 2

課題は共有する！

地域課題の解決は福祉分野だけの対応では難しくなっています。コミュニティデザインラボには「住民」「企業」「福祉専門職」「デザイナー」「行政」等、関係・業種を超えた人々が関わっており、課題に対してみんなでアイデアを出すことで、新たな化学反応が起き、これまでにない支援活動が生まれます。

ひとつの組織で抱え込まず、地域の力を信じて課題を共有することで解決の糸口を探っていきます。





＼みんなで考えよう／

社会問題 井戸端会議

シャカイモンダイイドバタカイギ





自分たちのまもり、自分たちで楽しく

community
DESIGN LAB.

社会問題 井戸端会議

〜サテコナメ〜

× サテコナメ



こどもが育つ？
理想の環境って？
02.

三 街の平登校の子ども達に様々な角度から聞ける団体「サテコナメ」が聞ける子ども達とその変化を予見。子どもたちの心が育つための理想の環境ってなんだろう？探し方ってなんだろう？平登校の傾向や対策を子育てに聞ける方達と一緒に

考えていけたらと思います。答えはきっと一つではないけれど、様々な人が、様々な角度から見つめ、声をかけ続けるという意識を、地域でよりたくさんの方が持つような地域を目指して一可能性を探るひとときにできればと思います。ぜひご参加ください。

2020年 8/25(火)13:00~

co-making space COME

〒986-0901 立派町山3丁目11(山公園のすぐそば)

参加は無料ですが、入場券におひとり様1ドリンクのご注文をお願いいたします。

ONE DRINK ORDER

事前に下記のいずれかの方法でお申込みをお願いいたします。

① コミュニティ インパクト 2020年8月25日 13:00から申込み	② co-making space COMEで申込み 2020年8月25日 13:00から申込み	③ QRコード 2020年8月25日 13:00から申込み
--	--	--

このQRコードは印刷のためお申込みの際は必ずご確認ください。



TIME SCHEDULE

12:30~	OPEN
13:00~	サテコナメ ワークショップ
15:00	終了





＼みんなで考えよう／

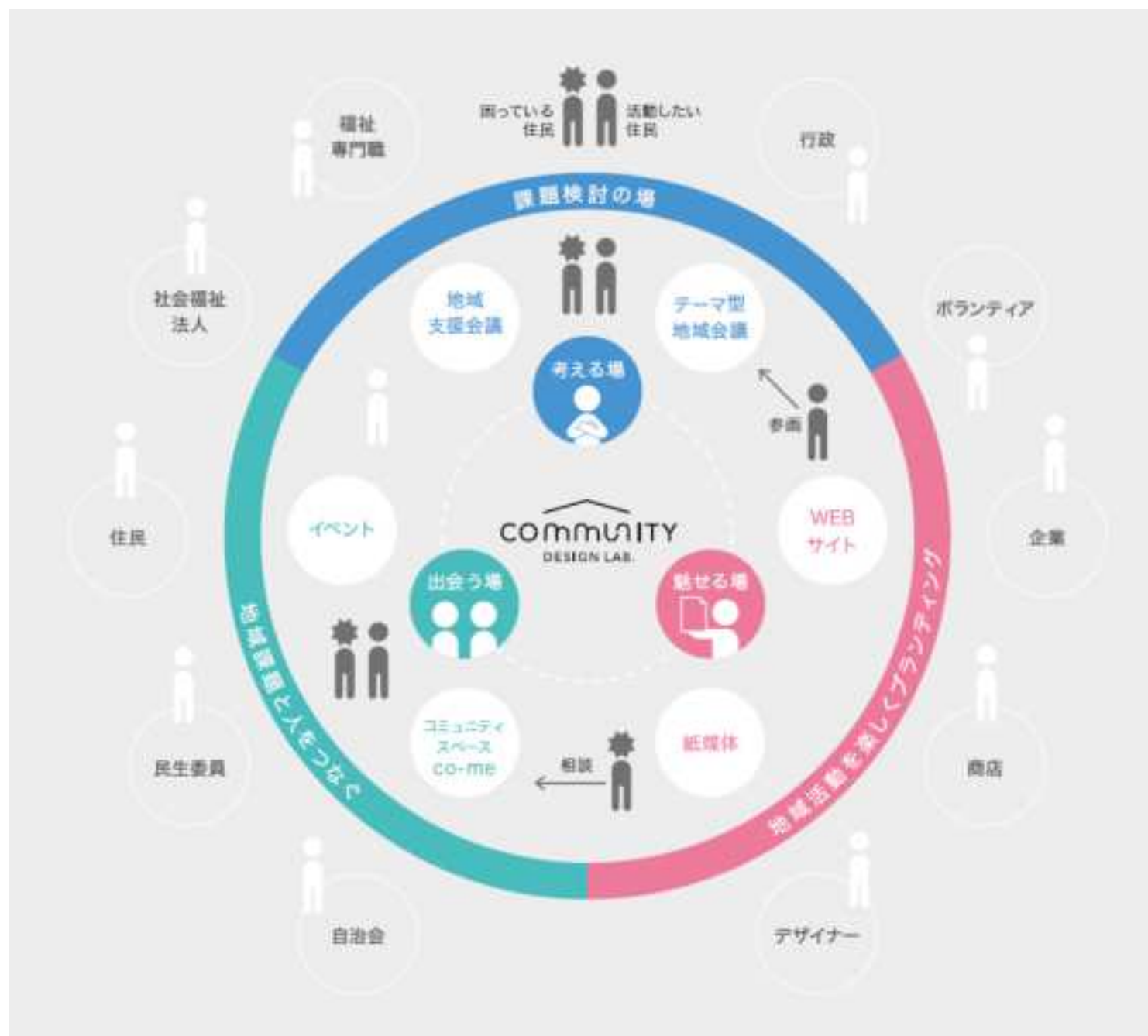
社会問題 井戸端会議

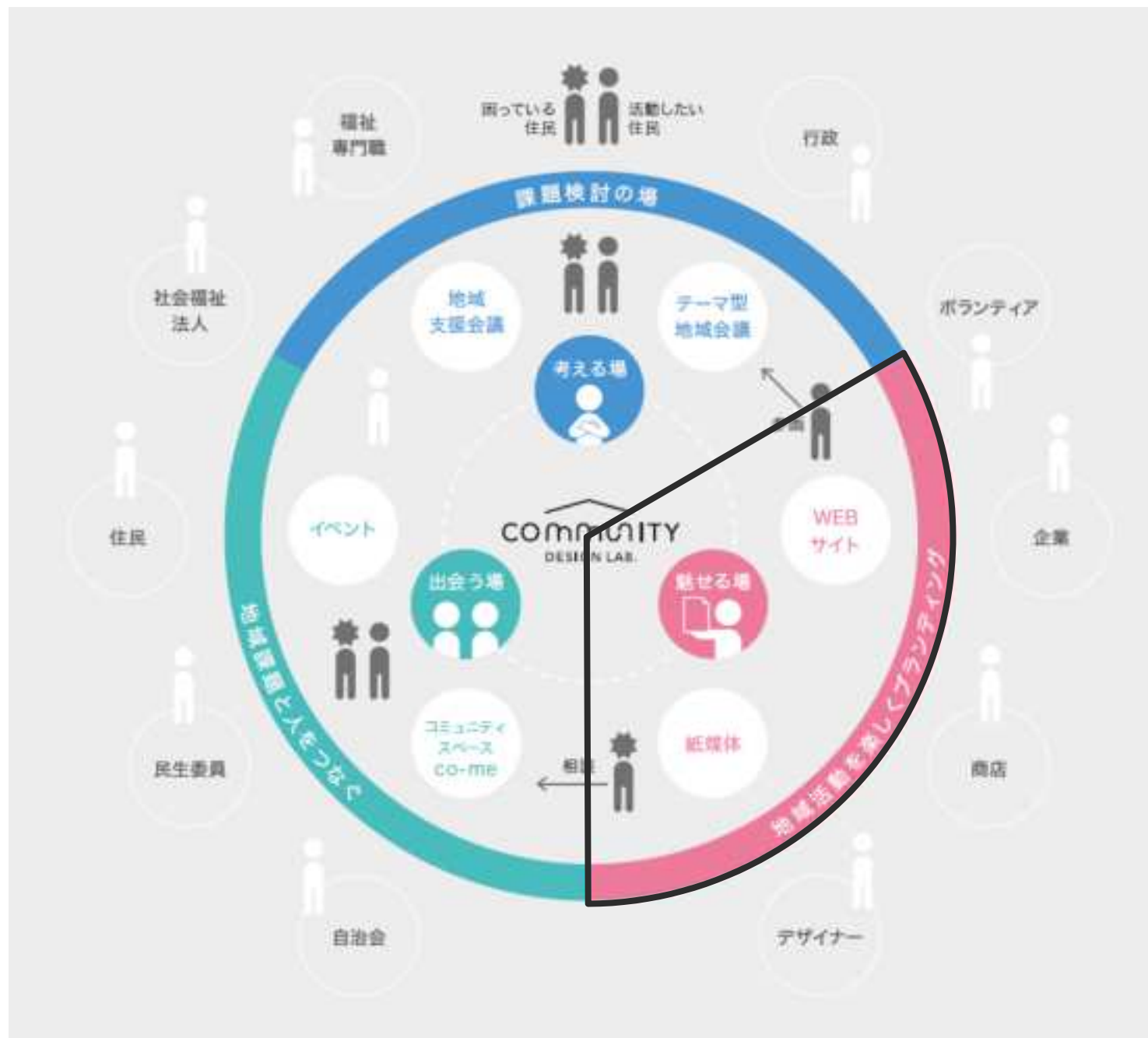
シャカイモンダイイドバタカイギ













魅せる場

POINT 3

活動は楽しく！

活動を通して課題の解決ができたとき、生きがいややりがい、人生の豊かさなど、暮らしの質を上げることに繋がります。面白いプロジェクト名をつけて、メンバーで活動することで、より楽しく、積極的に活動することができます。



POINT 4

活動をより魅力的に！

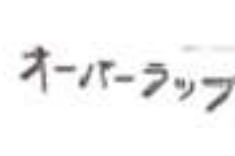
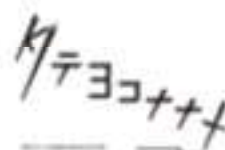
さらなるプレイヤーを増やすために、スタートした活動にはユーモアのあるネーミングとロゴをつくり、暗く捉えられがちな地域福祉活動をもっと魅力的に、丁寧にブランディングしていきます。まずは興味をもってもらうきっかけをつくり、写真やコラムなどで活動を詳細に伝えることで、やってみたい!と思う人を増やします。



コミュニティデザイナーの配置



河野喬
Takashi Kawano
Designer/デザイナー



現在の地域活動 53種類 151活動

三

股

地域

できたひこ



軽度生
活支援
事業





超高齢社会という大冒険に、
共に挑む勇者たちがいます。

年間2,000件を超える相談に丁寧に向き合っています。

誰一人としてとりこぼさない。

そんな優しい地域社会を目指して、一人ひとりの相談に向き合っています。

少しでも心配な方は三股町地域包括支援センターにご相談ください。

三股町地域包括支援センターは、いつまでもあなたらしい生き方を応援します。

【お問い合わせ】三股町地域包括支援センター 三股町庁舎1F TEL(0986) 52-1346





あなたらしい暮らし方、
続けてほしいんです。

高齢者の4人に1人が認知症と言われています。

認知症は記憶力や判断力の低下で、進行を遅やかにすることができる病気です。
少しでも配な方は三股町地域包括支援センターにご相談ください。

三股町地域包括支援センターは、いつまでもあなたらしい生き方を応援します。

【お問合せ】三股町福祉生活センター 三股町健康課 TEL(0968) 52-1246





4年間で100を超える地域活動が生まれています。

鬼界を越えても安心して買い物にいける町でありたい。
そんなひまひまの思いから地域活動は生まれています。
興味のある方は三股町地域包括支援センターにご連絡ください。

三股町地域包括支援センターは、いつまでもあなたらしい生き方を応援します。

【お問合せ】三股町地域包括支援センター 三股町民権1-2 TEL(0968)-32-4240



2025

YEAR

2 2 7 8

MISSION

200

ACTIVITIES

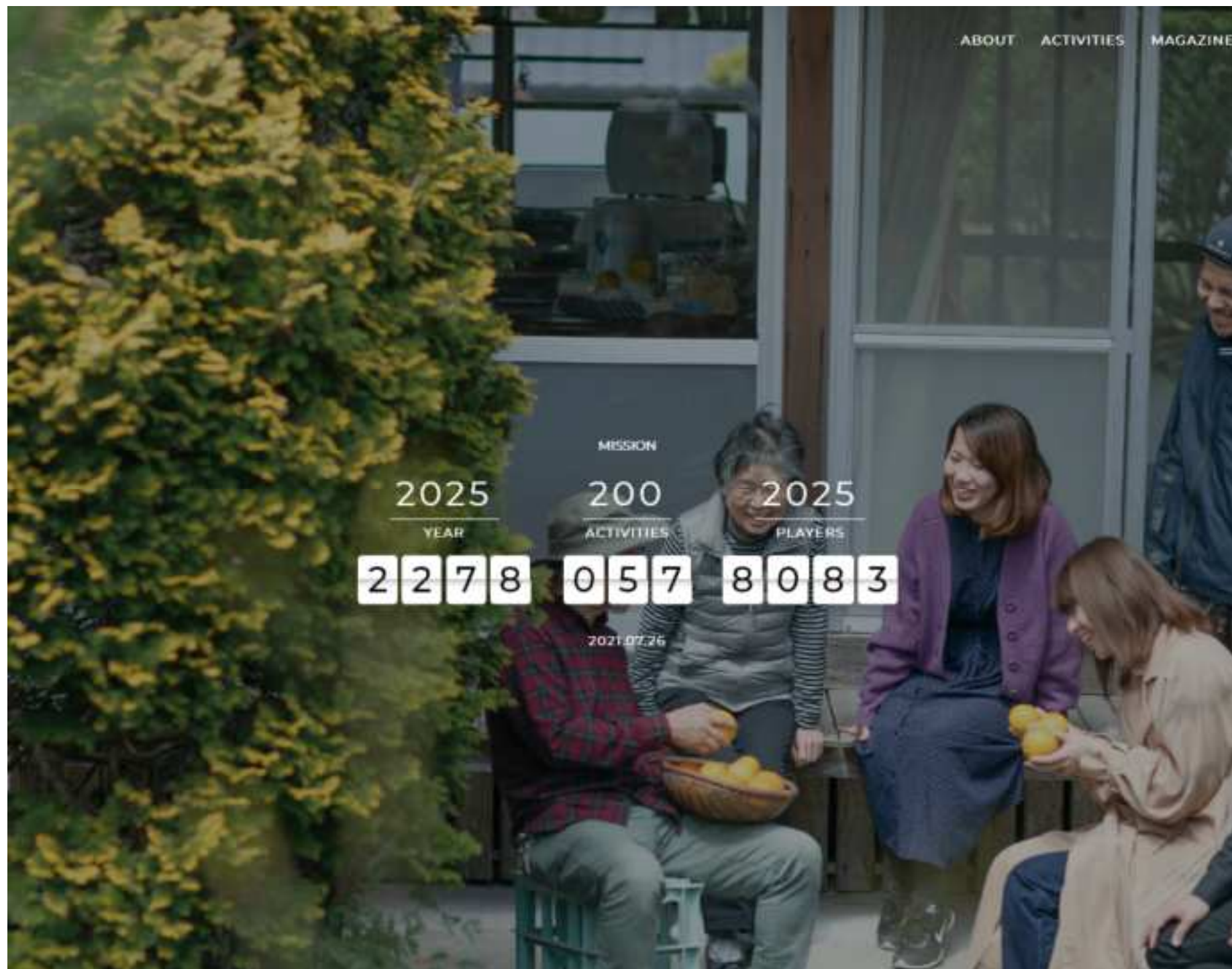
0 5 7

2025

PLAYERS

8 0 8 3

2021.07.26



Category

カテゴリ

まちを楽しくする。5つのラボ。



あそぶラボ

生きがいや交流をと言われても、簡単には見つかからないし一人では続かない。でもみんなと一緒になら大丈夫なんです。



伝えるラボ

地域の伝説、知られざる言い伝え、誰かの日常のちょっと素敵な話。そんな話をまとめて伝えるラボ。



出会いラボ

ちょっと遊びにきたこと、参加したことを機に何かにつながり生まれる。そんなきっかけの「場」を作るラボ。



変えるラボ

地域で困り感を持つ方を地域で支える仕組みづくりのラボ。できる人ができることを。みんなが無理せず助け合う活動。



食べるラボ

食を通じて暮らしを豊かにすることはもとより。食べること、作ることが自然とコミュニティの場になるのです。

Tag

タグ

#こどもの未来応援 #一級介護士就業 #地域の居場所 #外国人労働者 #多様な働き方 #広報誌
#生涯学習サービス事業 #伝える場 #食の交流 #高齢者福祉サービス



ぼつり

伝えるラボ

#広報誌 #高齢者福祉サービス



まごの手

伝えるラボ

#こどもの未来応援 #高齢者福祉サービス



きっかけ基金

伝えるラボ

#こどもの未来応援



夕焼けおやけのりこのつぶやき

伝えるラボ

#広報誌 #高齢者福祉サービス



出陣レポート / 日ほんGO教室 / 外国人に寄り添う

日本語でつながる

日ほんGO教室

1 10
ACTIVITIES PLACES

地域の課題

宮崎県で暮らす外国籍の方々。7,000人超。



外国人技能実習制度などを利用し、地域で生活する外国籍の方々は増え続けています。これまで、国際交流の機会がなかった地方では、新しい市民のカタチが求められています。



NEW

MAGAZINE
vol. 021

2021.07.20

んだもした〜ん！なんごっけしげし vol.03

ギターに目覚めたのは中学の時。憧れたのは音楽エリートだったけど、音楽はもうおいがず(…)

Writer
高元 悠志

Category
んだもした〜ん！なんごっけしげし

MAGAZINE
vol. 020

2021.07.06

**co(子)-makingストーリー
「プロローグ編」**

企画ライター 松田 誠

Writer
新米音楽家 くらもちまき
やん

MAGAZINE
vol. 019

2021.07.06

つながりのデザイン

エッセイ

Writer
宇野 紀子

MAGAZINE
vol. 018

2021.07.02

梅雨お見舞い

エッセイ

Writer
彩乃

MAGAZINE
vol. 017

2021.06.29

映画と母と私

エッセイ

Writer
渡崎 公子

\求む!/ 助っ人・ご意見

その他コミュニティデザインラボに関するお問い合わせは、こちらからお願いいたします。

お名前 必須

性

名

所属

メールアドレス 必須

電話番号 必須

お問い合わせについて 必須

- ☒ 助っ人できる
- ☐ 困っている
- ☐ その他お問い合わせ

お問い合わせ内容 必須

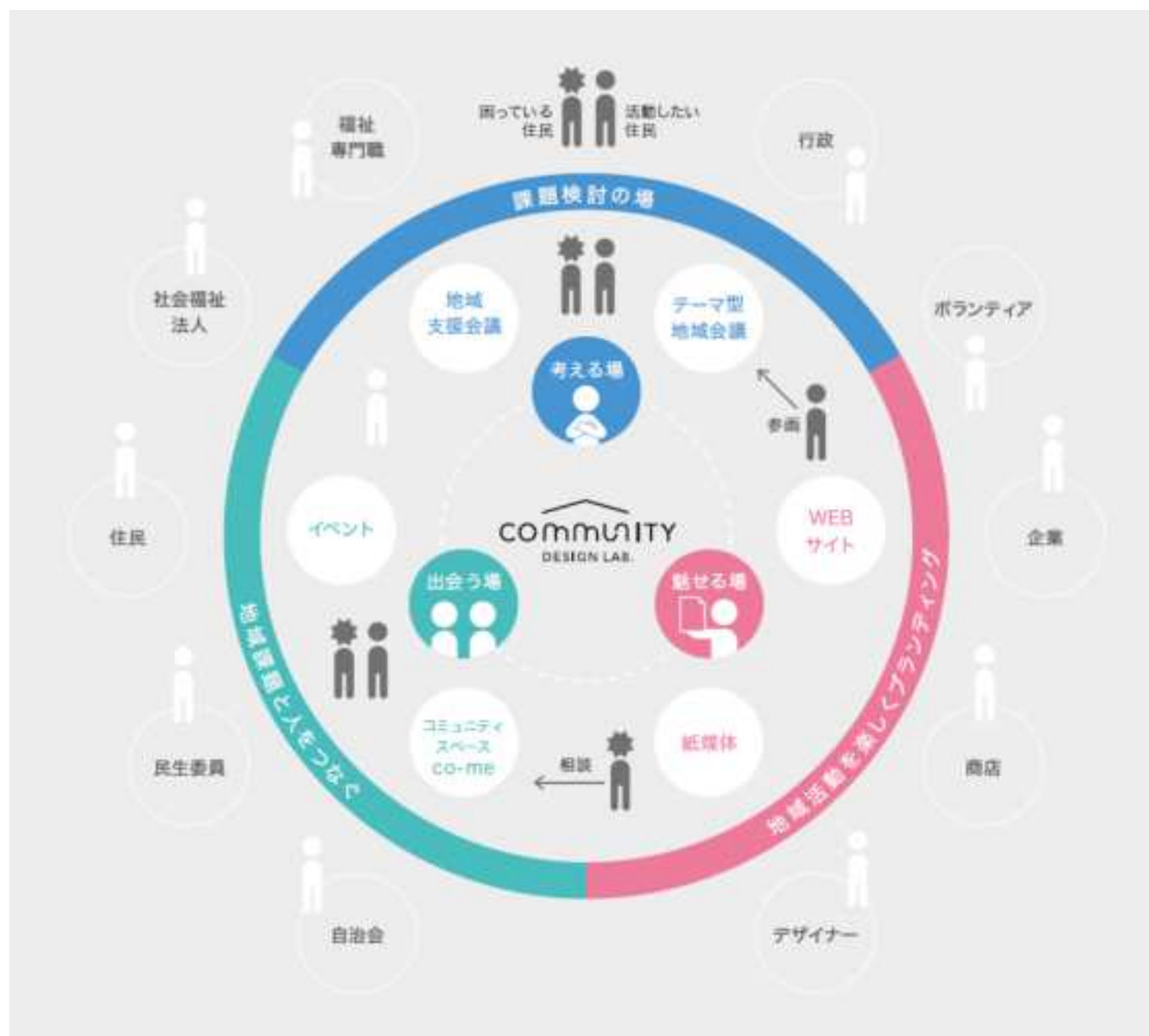
送信する

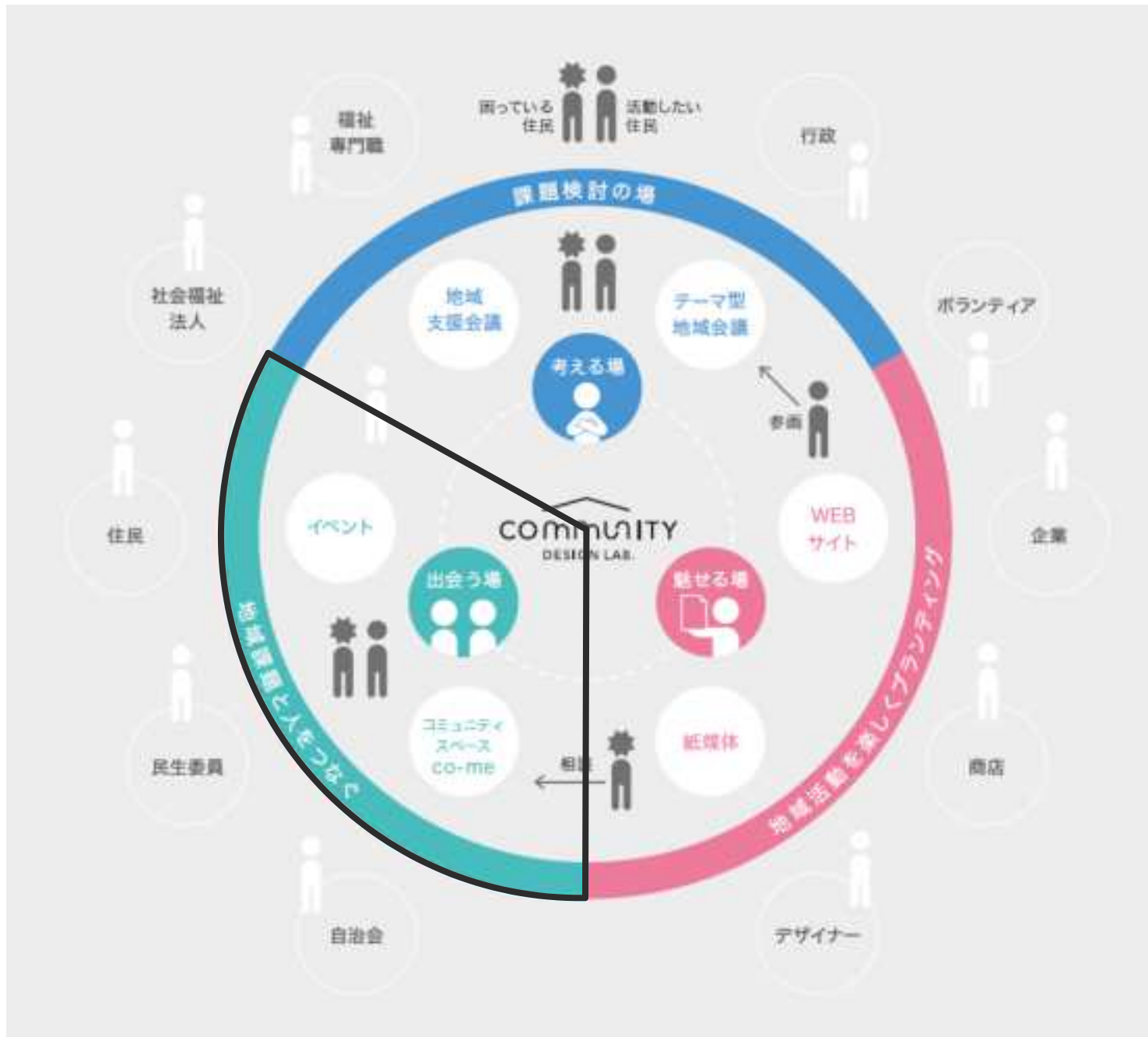
case ゲストハウス

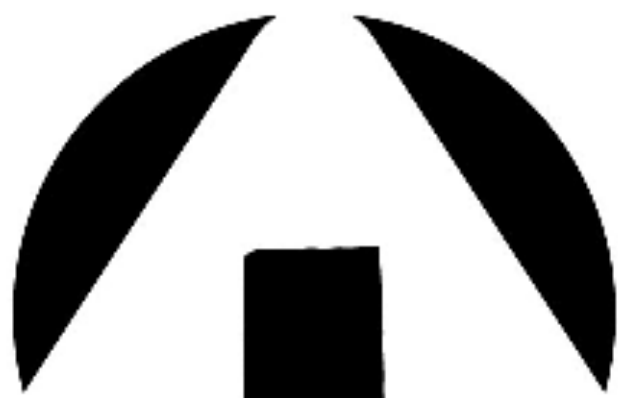
プレイヤー 募集

Players Wanted









co-me

co-meking space











地域課題と人をつなぐ場





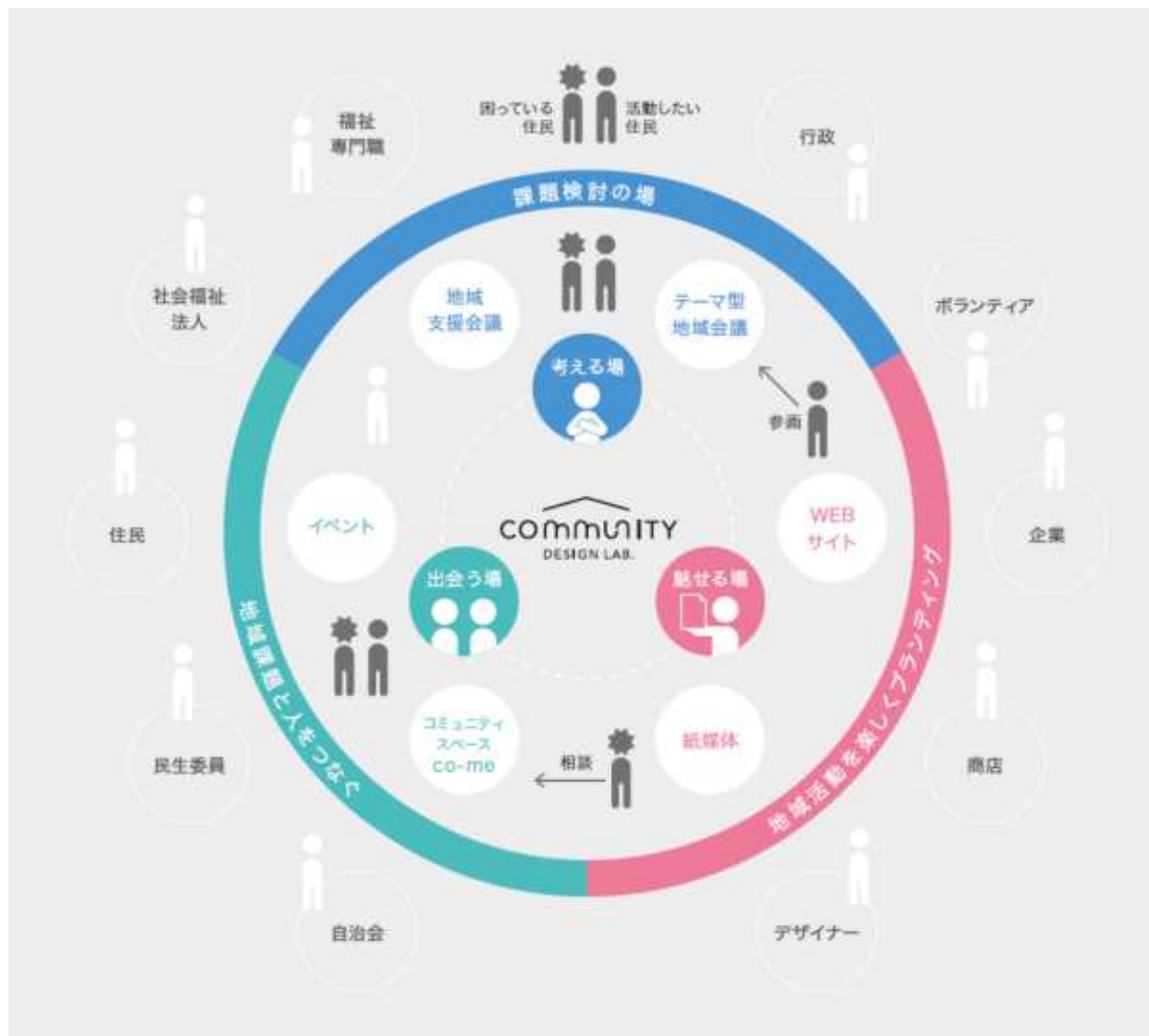
笑う。学ぶ。食べる。

MORINOKO GAKUSYUJYUKU









3つの場の相関関係で課題の解決や、
新しい価値が創造されている。